



近代化産業遺産 観光活用ガイド





長崎池島炭鉱坑道、トロッコ

HERITAGE OF INDUSTRIAL MODERNIZATION

はじめに

■近代化産業遺産は、地域経済活性化の「種」

経済産業省においては、我が国産業の近代化の過程を雄弁に物語る建物施設、機械装置などを「近代化産業遺産」と命名し、その歴史文化的価値を顕在化させるとともに、地域経済を活性化させる「種」として活用していただくことを目的に、全国1115件の事物を「近代化産業遺産」として大臣認定いたしました。

■近代化産業遺産を「商業観光資源」として活用

本書は、経済産業省が（財）日本立地センターに委託実施した近代化産業遺産活用事例調査研究によって得られた知見を基に、主に各近代化産業遺産所有者及び地元自治体関係者等における利用を念頭において、近代化産業遺産を「商業的観光資源」として活用する際の留意点及び具体方策等を取り纏めたものです。

第1章 近代化産業遺産の活用現状

1. 近代化産業遺産の活用状況
2. 近代化産業遺産の活用事例

第2章 「近代化産業遺産」を我が街の「商業的観光資源」にする

1. 活用検討主体
2. 所要検討事項

第3章 [参考事例]近代化産業遺産を観光資源とした観光ルート

第4章 地域ブロック別近代化産業遺産一覧



第1章 近代化産業遺産の活用現状

近代化産業遺産については、既に観光施設や博物館等に活用され、地域経済の活性化に貢献している事例がある一方で、具体的活用構想や活用意思が不定である場合も多く見られます。

このため本章では、関係者における近代化産業遺産の具体的活用構想立案に資するため、既に近代化産業遺産を有効活用している先行事例等を紹介します。

NTT ワールドエンジニアリングマリン資料館（外観）



端島（軍艦島）（長崎県長崎市）

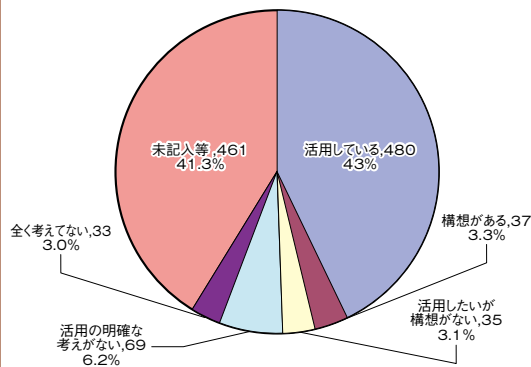
1. 近代化産業遺産の活用状況

■近代化産業遺産の活用現状

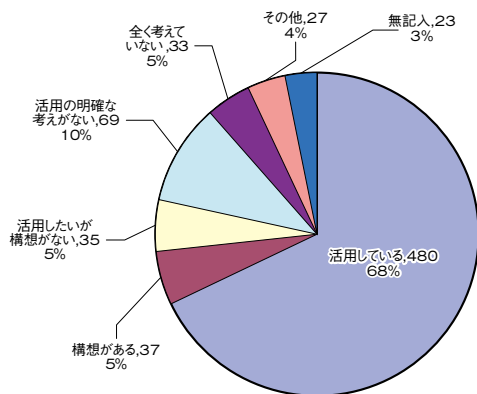
近代化産業遺産所有者等を対象として、平成21年12月に実施したアンケート調査結果によれば、近代化産業遺産(1115件)のうち480遺産(43%)について「活用している」との結果を得た。

一方、「活用したいが構想がない」、「活用の明確な考えがない」、「全く考えていない」、「未記入」とする回答も、53.6%を占めており、これらの活用に向けて手法などの情報の提供が求められている。なお、参考までに有効回答704遺産の活用状況を下の図にまとめた。

近代化産業遺産のアンケート結果(1115遺産)

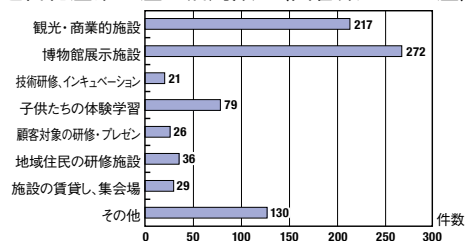


近代化産業遺産の活用状況(有効回答704遺産)



また、近代化産業遺産の活用方法としては、「博物館展示施設」「観光・商業的施設」に活用しているケースが群を抜けて多い。

近代化産業遺産の活用類型(回答数621遺産)



2. 近代化産業遺産の活用事例

■企業PR施設（企業歴史博物館）として活用

近代化産業遺産に認定された建屋施設や機械、製品などが、所有企業の成長発展の過程を物語るものである場合、当該所有企業自身において、近代化産業遺産等を一堂に集めた「企業ミュージアム(企業歴史博物館)」を開設し、当該企業PRを主目的として、原則無料にて一般公開している事例がある。

なお、ミュージアム開設の主目的が当該企業PRにあるとしても、当該ミュージアムへの来場者による地域経済への波及効果も一定程度期待できるところである。



長崎造船歴史博物館：三菱重工の造船の歴史を展示

■商業的観光集客を目的とした資源(有料観光施設)として活用

近代化産業遺産に認定された建屋施設や機械、製品などを、近代化産業遺産所有者(企業、自治体等)において商業的観光集客を目的とした資源(有料観光施設。商業的観光集客を主目的とした企業ミュージアムを含む。)として活用している事例がある。



小坂鉱山事務所（移築）（秋田県鹿角郡小坂町）

■地元自治体等による活用

(1)地域住民等を対象としたコミュニティ型施設に転用

地元自治体等において、近代化産業遺産に認定された建屋施設の内部等を改修し、地域住民の研修施設や集会場等の地域コミュニティの場として開放提供している事例がある。

なお、この活用形態においては、地元自治体等による継続的財政支援を必要とする場合が多い。



横浜市開港記念会館：横浜市内に公会堂として建築された歴史的建造物。今も会議室、研修施設として活用

(2)子ども等を対象とした教育・学習体験施設として利用

地元自治体等において、近代化産業遺産を、地域の産業文化の歴史を学ぶ素材として、児童や学生の社会科学習等に利用している事例がある。

なお、この活用形態においては、地元自治体等による継続的財政支援を必要とする場合が多い。



愛媛県別子銅山の小学生社会科学見学



兵庫県神戸市アルチザンスクウェア：レンガ造りの旧紡績工場を、地場産業における新たな技術創造の拠点として再生。

(3)技術・技能の伝承施設等に転用

地元自治体等において、近代化産業遺産に認定された建屋施設の内部等を改修し、新事業育成や技術伝承などの場として提供している事例がある。

■その他（例えば坑道を活用した科学実験施設、映画・テレビのロケ地など）

施設の構造が科学実験等に適している場合、実験施設として活用された事例がある。

また、近代化産業遺産は、昔日の景観を現在に残すものであり、ビジュアル的に個性があるものも多いため、映画やテレビのロケ地として活用された事例がある。



北海道上砂川町：実験棟として炭坑跡を転用活用された、実験センター



島根県出雲市：映画のロケで使用された一畑電車出雲大社前駅

第2章 「近代化産業遺産」を我が街の「商業的 観光資源」にする

近代化産業遺産を「商業的観光資源」として活用することにより、地域における新たな集客が生まれ、地元の飲食・物販店、交通機関や宿泊施設等に大きな経済効果をもたらすだけでなく、地域や所有企業等の認知度向上にもつながるなど、地域の活性化に大きく貢献すると期待されます。

このため本章では、近代化産業遺産を「商業的観光資源」とするにあたって検討すべき事項等を整理ご紹介します。

1. 活用検討主体

(1) 全ての始まりは近代化産業遺産所有者自身の発意から

近代化産業遺産の商業観光資源化の検討は、まずは当該遺産所有者が地元自治体(市町村等)の観光担当課に相談を持ちかけることから始まる。

(なお、地方自治体において、近代化産業遺産を商業的観光資源とすることにより地域活性化を図る意向がある場合には、逆に自治体側から所有者に活用を働きかけても良い。)

近代化産業遺産を商業観光資源化することは、当該遺産所有者にとって、遊休化した当該施設等を、逆に収益を生みだす有用資産に転換することができるというメリットがある。また、当該遺産所有者(企業)の認知度向上にもつながる。

(2) 地元自治体は活用のコーディネーター

所有者から相談を受けた地元自治体は、所有者(※2)、地元観光協会及び商工会議所等の関係者に働きかけて、当該自治体を含む関係者が一堂に会する「場」を設定し、近代化産業遺産を「商業的観光資源」として活用するための具体的方策・事業計画について、関係者による相談協議を開始。

近代化産業遺産の商業観光資源化を図ることは、当該地域に観光に関連するビジネスチャンス・雇用の創出が促進され、地域の活性化につながるというメリットがあることから、地元自治体にとっても、取り組むに値する施策の一つである。



ニッカウイスキー余市蒸留所 ※1

※1 ニッカウイスキー余市蒸留所：工場内に現役の蒸留施設を観光として活用。ウイスキーの歴史や製造方法などの資料を展示した「ウイスキー博物館」、レストランやテールーム、原酒直売所などもある。

※2 当該相談者の他、近傍に所在する他の近代化産業遺産所有者がいる場合には、必要に応じその者も含む。

2. 所要検討事項

近代化産業遺産を商業観光資源として活用するにあたり、具体的に検討すべき事項について、以下に順を追って示す。

(1) 活用の全体像・基本コンセプトを決める

まず初めに、近代化産業遺産をどの様に活用するかということについて、全体像を作成する。活用する主体、資金面や人員配置、ガイドの養成配置、安全面の確保など、一連の基本的なコンセプトを検討する。

また、活用する上では、事業採算性の確保が必須である。そのための主な方法を以下に示す。

- ・主として近代化産業遺産自体の「見学科、入場料」収益をもって事業採算性を確保する方法
- ・主として近代化産業遺産に係る「土産物・記念グッズ等の物品販売」収益をもって事業採算性を確保する方法
- ・主として近代化産業遺産に附帯設置した「料飲食店の売り上げ」収益をもって事業採算性を確保する方法

(2)活用主体(主たる事業資金負担者)を決める

近代化産業遺産を「商業的観光資源」として活用する事業において、その事業資金を負担すべきは、原則として当該事業実施によって収益を得ることが見込まれる者ということになる。

即ち、「見学料・入場料収益」、「土産物・記念グッズ等の物品販売収益」又は「料飲食店の売り上げ収益」を得る者などである。

(3)事業資金調達方法等の検討

近代化産業遺産を「商業的観光資源」として活用する事業計画においては、当該事業に要する資金規模(所要金額)及びその調達方法等も検討決定する必要がある。当該調達方法は多様であろうが、主なものを掲げれば次のとおりである。

- ・事業実施によって収益を得ることが見込まれる事業者の「自己資金」を充当
- ・事業実施によって収益を得ることが見込まれる事業者における「借入金」を充当

上記事業資金借入先としては、市中銀行の他に、日本政策金融公庫等の政策的金融機関もあり、当該融資メニューのうち、「新事業活動促進資金融資」、「企業活力強化資金融資」、「地域活性化・雇用促進資金融資」については、本件の如き近代化産業遺産の商業的観光資源化事業も対象となる可能性がある。

また、国(観光庁など)や地方自治体の補助金制度に馴染む事業内容である場合には、その活用も検討すべきである。

なお、近代化産業遺産が「商業的観光資源」となることにより反射的利益を享受できることとなる事業者(市内料飲食店、観光関連物品製造販売業者、宿泊休憩施設、交通関係事業者等)等に資金協力を求めることも一方策として検討に値しよう。



常盤炭坑を語る「語り部」



富岡製糸場を説明する「ガイド」

(4)その他の検討事項

①ソフト面における環境整備

近代化産業遺産の観光においては、観光客は単純な景観を眺めて満足するものではないため、観光客が地域産業発展の過程や当該遺産の詳細を理解できるように、語り部・ガイドなどの案内人を配置することが重要である。

■語り部・ガイドの役割

観光客により大きな満足度を与えるためには、語り部・ガイドは、地域産業発展の過程や当該近代化産業遺産の解説だけに留まらず、地域の魅力を伝えるエンターテイナーとしての役割も併せ持つことが望ましい。

そのため、近代化産業遺産の知識はもちろんのこと、地域の歴史、文化、食べ物、観光など様々な地域の魅力について深い知識と豊かな経験をもつ人材を養成する必要がある。

また、語り部・ガイドは、参加者の安全確保、交通案内、トイレなどの見学経路に係る誘導や、参加者のニーズを探り、それにいかに応えるか等の役割も担っている。

■語り部・ガイドの養成と養成システムの構築について

・人材養成を行う前に

人材養成を行う上では、まずは誰が語り部・ガイドになれるかということについて検討する。

最有力候補は、当該近代化産業遺産に係る産業・企業の元従業員、当該近代化産業遺産の保存・活用に関する(あるいは興味のある個人)任意団体構成員等、そして地域(地元)の方々である。

特に、地域の方々から語り部・ガイド希望者を集めるためには、当該近代化産業遺産を知ってもらい、価値を再認識してもらうことが大切である。そのためには、地域において当該近代化産業遺産に足を運んでもらえるような機会を開催(イベント等)するなど、地域の方々が頻繁に当該事物について目や耳にする機会を創っていく。



近代化産業遺産ガイド養成風景

・人材養成事業の実施主体

近代化産業遺産の観光における語り部・ガイドの人材を養成するには、希望者を募り、知識を深めるための研修会を開催することが必要である。

人材養成および研修会の開催は、一般的に自治体、NPO 法人、所有者が企業である場合は当該企業自身が事業主体となるケースが多い。特に、自治体がガイド養成のための研修会を開催し、一定の成績を修めた者にガイド又はボランティアガイドとして従事してもらうケースが多くみられる。

研修の開催には、知識のある講師、開催資金、開催場所等が必要になるが、当該遺産の保存や活用に係るNPO 法人が講師を紹介し、資金面を自治体が負担するなど、お互いの強みを出し合って連携を図ることも有効である。

・人材養成及び養成研修のポイント

人材養成研修を行う上では、次のような項目をカリキュラムに取り入れることが望ましい。

ア. 地域における近代化産業遺産の把握

最も初歩の段階として、地域にどのような近代化産業遺産があるのか現状把握をする。

イ. 地域の産業発展の歴史と当該遺産の関係、当該遺産の詳細について

地域の産業発展の過程・歴史と、その中で当該近代化産業遺産がどのような役割を果たしてきたのかということについて把握するとともに、当該遺産の詳細を覚える。

ウ. 地域のその他(観光)資源・イベント・特産物等について

地域の魅力を伝えるためには、近代化産業遺産のみならず、地域におけるその他の(観光)資源や特産物等、イベント等についても把握している必要があり、それらを網羅的に把握することが望ましい。

エ. 現地における確認

学んだことの現地確認をするとともに、参加者目線で見えることによって、新たな発見・疑問等が出てくることも考えられる。

オ. 接客マナーその他

②ハード面における環境整備

観光客の受け入れに際しては、安全面の担保が最低限必要であることは言うまでもないが、より多くの集客を図るためには、このことに加え、観光客が当該近代化産業遺産のことを理解しやすくする工夫や不便を感じることが無いようにする工夫が必要である。具体的には、次のような項目について整備検討をする。

■安全確保にあたって

当該近代化産業遺産が危険な場所に立地している場合や施設に耐震上の問題がある場合には、第一に観光客の安全を確保するための整備をする。安全性が担保されない場合には、防護柵や危険箇所であることの表示の設置、危険箇所への立ち入りを規制するなどの措置を講じる。

出来るだけ立入禁止等の非公開場所は少ない方が良いが、活用の初期段階で危険箇所の整備を行うことが資金的に難しい場合には、当初は限られた安全なスペースのみを見学対象とし、2. (1)に記したような事業採算性確保のための収入がある程度得られた段階で、順次危険箇所の整備を進めていっても良い。

■駐車場や情報系の整備(看板・サイン等)

語り部やガイドが不在の時に近代化産業遺産の見学に訪れる観光客は、それがどのような事物かわからないまま見学を終えてしまう可能性が高い。語り部やガイドの不在時においても、観光客の当該遺産に対する理解を助けるため、地域産業の発展の歴史や当該遺産の概要がわかるような紹介(説明)看板を、見学スポットに設置する。

また、観光客が不便を感じることが無いようにするため、駐車場の整備、近代化産業遺産の場所・方向・見学順路等を示す標識、緊急時の避難口を示す案内板等の整備を行う。



兵庫県銀の馬車道コース案内看板

■二次交通の整備と周知

近代化産業遺産は、一般的に駅から遠いため、観光客が不便を感じることが無いよう、最寄り駅等からの交通手段の整備・検討及び周知を図る。

具体的には、最寄り駅からの公共交通バス等が無い場合は、地元自治体等と運行の相談協議を行う。運行が難しい場合を想定し、並行してレンタカーや貸し自転車の設置についても相談協議を行うと良い。

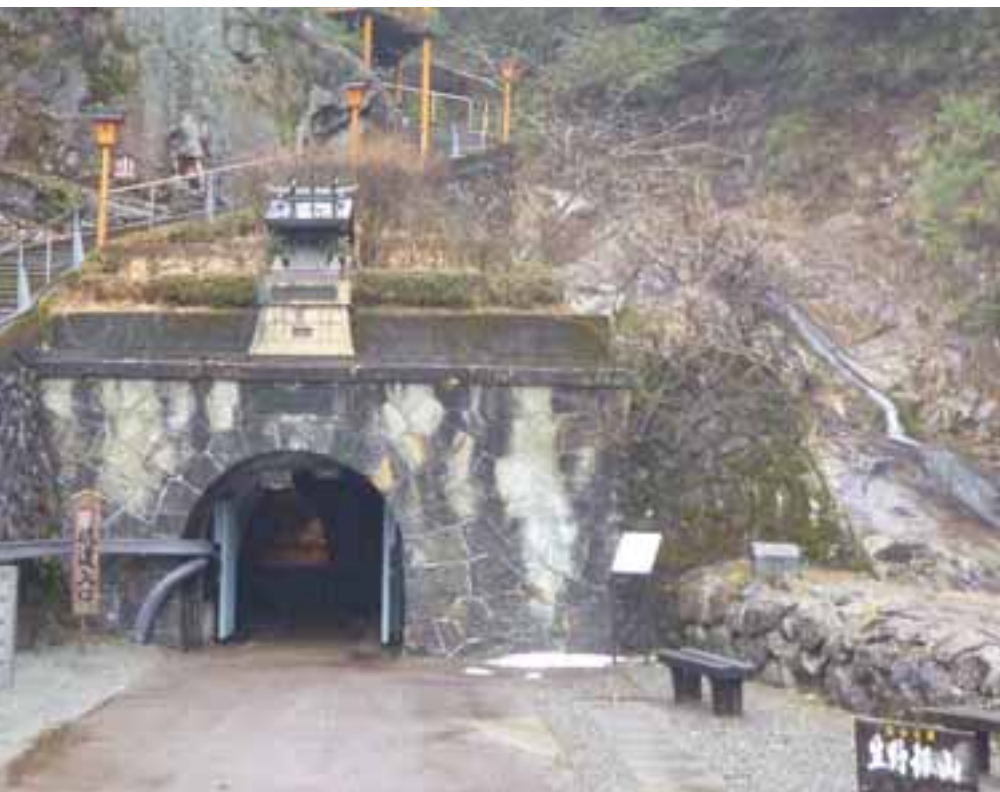
公共交通バスがある場合には、その発着時刻とともに、駅構内などの分かりやすい場所に案内板を設置する。



JR 門司港駅(福岡県北九州市門司区)

■休息系設備の整備

鉱山、炭坑跡などの山間地にある近代化産業遺産には、休息場所が存在しない場合が多い。気象条件の悪い場合等の対策として、雨よけ、日除けのできる場所を確保する。



兵庫県朝来市：「史跡生野銀山観光坑道」に設置されたベンチ

■衛生面の整備

多数の観光客を想定していないような場所・施設には、トイレが無いケースがみられ、不便を感じる場合がある。

観光客の利便性を高めるため、トイレ・手洗いといった衛生面の整備も行う。



富山県立山町の近代化産業遺産近くの公園トイレ



鹿児島県伊佐市の曾木第二発電所のライトアップ

■照明系設備の整備

観光客の受け入れは、夜間にまでおよぶケースも想定される。その場合は、視認性のみならず、安全確保の観点からも、道路照明、街路照明等を施す。

一方で、近代化産業遺産を演出するための照明・ライトアップも、集客向上と人々に印象を残らせるために有効であり、適宜行う。

(5) プロモーション計画の検討

近代化産業遺産の観光ルートの参加ターゲットは、時間的にゆとりのある定年後の世代、一般社会人、大学生、小・中・高の社会見学等が主であるケースが多い。集客促進を図るためには、それらターゲットに訴えかけるような効果的なPR手法を検討する必要がある。

① 近代化産業遺産を巡る観光ルートの集客方法

観光ルートをPRする上で、大手の広告代理店やテレビ、新聞広告などを活用すれば全国的な周知を図ることができるが、資金面での負担が大きい。資金面での負担が少なく、かつ効果的にPRできる手法についても検討する必要がある。例えば、地元の自治体や商工会議所、観光関連団体等と連携して、観光や地域資源などの「地域の魅力」を伝えるイベントを開催することも有効な手法の一つである。以下に、主なプロモーション手法を示す。

【主なプロモーション手法】

● インターネットのホームページ作成

画像も多く取り入れ、見る側の興味を誘うとともに、実際に足を運んでみたいと思わせる工夫が必要である。そのためには、当該近代化産業遺産の概要紹介に留まらず、歴史経緯にも触れておきたい。興味を持つきっかけになるだけでなく、実際に足を運んで理解を深める上でも、事前にある程度の知識を身につけてもらう必要があるからである。

● 募集用のパンフレットの作成

視覚的に訴えるような工夫が重要である。そのためには、何が売りなのかを端的にかつわかりやすく表示し、手に取った人がイメージしやすいように画像も取り入れる必要がある。また、駅や観光案内所、地域の他の観光施設など、潜在的な観光客が訪れる場所に設置すると有効である。

● 地域観光情報(イベント情報)誌の活用

● 自治体、各地の観光協会、商工会議所等との連携(イベント開催・広報、雑誌・ホームページ等への掲載等)

近年、ご当地ものが人気を博しているように、自治体や地元の観光関連団体、商工会議所等と連携し、イベント等を開催して、「地域の魅力」の一つとしてPRすることも有効である。

● インターネット上でチケット手配ができる事業者や、カーナビを使った情報発信事業者などの活用

近年、全国的な会員組織等に成長しているため、全国規模の情報発信が可能になる他、当該事業者を通じて参加した観光客にとっても情報収集が容易になるため、リピーターも確保しやすい。

● 新聞やテレビ等のマスメディアの利用

● 旅行雑誌の活用

② リピーターの確保

観光資源としての質や魅力を高め、リピーターを確保するためには、見学後(ツアー終了後)に、アンケート等で近代化産業遺産の魅力や伝えたいメッセージが伝わったかを確認するとともに、要望などの意見を伺い、次回に反映させていくことが重要である。

また、当該遺産のファンになってもらうため、あるいは保存・活用に対する気持ちを持ってもらうために、会員組織を設置して、定期的にメールマガジン、情報誌の発行をすることも有効である。

③ モニターツアー

観光ルート等を新しく立ち上げる場合に、一般的によく行われる。旅行会社の企画担当者、メディア関係者、一般消費者、地元住民などを対象にモニターツアーを行うことで、ルート上の意外な盲点などが明らかになり、参加者の意見や感想を集約・検討することで、定期開催に向けて改善・熟成ができる。地域におけるイベント等の開催時に、その一環として行うことで、観光PRにも有効である。

第3章

[参考事例]近代化産業遺産を観光資源 とした観光ルート

本章においては、近代化産業遺産を組み込んだ観光ルートを参考紹介します。

まず、当該ルートを設定するには、観光テーマ(ストーリー)の設定とシナリオ、ガイドの配置など、一連の行程を作成する必要があります。また、より印象深いルート設定をするには、ルートの骨格、ルートを通じて貫かれる都市の発展と固有の地域文化や生活スタイル等、産業・技術と都市・文化を包含する総合的視点が求められるところです。

(1)近代化産業遺産活用の基本コンセプトと観光ルートの構成

近代化産業遺産を組み込んだ観光ルートを設定する上では、当該遺産の持つ価値と要素を認識し、テーマやストーリー(物語)の基本コンセプトを整理する必要があります。そのためには、当該遺産の活用の可能性やテーマなど内部環境分析や当該遺産が外部からどの様に観られているのかの外部価値分析を行い、近代化産業遺産のアウトラインを理解して、基本コンセプトを確立する。

また、活用単位やルート構成・エリア(地理的範囲)についても検討する必要があります。そのためには、近隣地域にどのような近代化産業遺産や観光資源が分布しているのか、関連性のある近代化産業遺産はどこに分布しているのかについて確認しておくべきである。

①対象資源の単体活用

対象となる近代化産業遺産を単体で活用する。

(例：A市の鉄道関連遺産を、鉄道博物館として活用 等)

②地域内や近隣他資源との複合(面的)活用

対象となる近代化産業遺産を、地域内もしくは近隣の他の近代化産業遺産等と組み合わせ
て活用する。

(例：A市内の製糸関連遺産B・Cを用いた観光コースとして活用 等)

③他資源との広域的なネットワーク型活用

対象となる近代化産業遺産について、他の地域の近代化産業遺産等と広域的に連携して活
用する。

(例：A県の炭鉱関連遺産と、B県の炭鉱関連遺産との広域連携 等)

(2)観光ルート設定

観光ルート設定は、基本コンセプトとルート構成により、テーマに沿ったストーリー(物語)を組み立て、観光ルートで伝えたいメッセージや話題性、さらには観光客の年齢層、職業や属性、団体・個人等のターゲット客層、公共交通、自家用車利用などの交通条件等を総合的に評価検討して設定する。

その際には、近代化産業遺産だけではなく、他の観光資源(見学可能な先端産業の工場や地域の食文化など)をルートに組み込む可能性も考慮する。地域の観光資源を如何に組み合わせ、観光ルートの魅力を高めるかがポイントとなる。

(3)近代化産業遺産を組み込んだ観光モデルルート

近代化産業遺産を組み込んだ観光ルートのモデルルートを、参考事例として設定検討した。
各地域ブロックにおけるモデルルート例（8 ブロック全国 16 事例）を次ページから紹介する。



○北海道開拓記念館

○雪印乳業史料館

●サッポロビール博物館

●札幌農学校第2農場内、牧牛舎

●北の釀酒蔵(燗)酒泉館

●ニッカウイスキー余市蒸留棟

【食】寿司

運河の町小樽の味を守り続ける古くからの寿司店が数多い。近くで揚がる新鮮な魚介から作る芸術的な寿司は観光客だけでなく地元グルメにもファンが多い。

【温泉】定山溪温泉

札幌市街地から南に26km、車で1時間弱の距離にある定山溪温泉。支笏洞爺国立公園内に位置し、緑豊かな溪谷の湯どころとして年間240万人程の方が訪れています。

○北海道開拓記念館

〒004-0006 北海道札幌市厚別区厚別町小野幌53-2
9:30～16:30(大人450円、月曜・年末年始休館)

道立野幌森林公園のなかにある北海道の総合歴史博物館。北海道の歴史をたずねることにより、将来の北海道のあるべき姿を考え、あわせて道内の博物館等施設の中心的役割を果たし、さらに広く道民の生涯学習の場となるようにとの構想のもとに運営されている。

<標準見学時間:40分>

距離: 13.7km/所要時間: 車で26分

○雪印乳業史料館

〒065-0043 北海道札幌市東区苗穂町6-1-1
9:00～15:30(入館無料、土日祝日休館)

昭和52年に開館。雪印乳業の創業50周年記念に設立された。創業当時のさまざまな機器が並べられており、どのように改良され進歩してきたかがわかるようになっている。創業当時のバターづくりの機械や工場を1/10サイズにした模型などが展示しており、工場全体の流れがひと目でわかるようになっている。

<標準見学時間:30分>

距離: 1.7km/所要時間: 車で3分

●サッポロビール博物館

〒065-0007 北海道札幌市東区北7東9-1-1
9:00～17:30(入館無料、年中無休)

1987年に開館し、2004年12月にリニューアルを行い、サッポロビールの原点「開拓使麦酒醸造所」や、日本のビール産業の発展の歴史、昔の醸造の様子などをよりわかりやすく楽しむことができる展示へと生まれ変わった。人と人とのコミュニケーションを大切に、開放的な博物館。

<標準見学時間:60分>

距離: 3.4km/所要時間: 車で9分

●札幌農学校第2農場内、牧牛舎

〒060-0818 北海道札幌市北区北18条西8丁目
6:00～18:00(入館無料、年中無休)

北海道大学構内にある施設で、ウィリアム・スミス・クラークの大農経営構想に基づき、明治時代に建てられた木造の畜舎などの建築物群がある。施設は「模範的畜舎」を意味する「Model Barn(モデルバーン)」という名称でも知られる。一部建造物は内部が一般公開され、北海道開拓時代の農具など展示されている数々の資料を無料で見学することが可能。

<標準見学時間:20分>

距離: 33.9km/所要時間: 車で36分

●北の釀酒蔵(燗)酒泉館

〒047-0013 北海道小樽市奥沢1丁目21-15
9:00～17:00(見学無料、1月・2月休館)

中国唐時代詩人・李白が詠んだ「月下独酌四首」の詩のなかの酒泉という言葉が、「北の釀酒蔵」の名称の由来となっている。北の釀酒蔵の歴史と、酒造りの行程をジオラマ、道具箱、資料、日本酒のおもしろ知識をパネル展示している。また、昔の酒造りの工程をわかりやすくジオラマで表現し、お酒を仕込む時に歌われた「仕込み歌」も聞くことができる。

<標準見学時間:40分>

距離: 21.9km/所要時間: 車で34分

●ニッカウイスキー余市蒸留棟

〒046-0003 北海道余市郡余市町黒川町 7-6
9:00～17:00(見学無料、無休)

1934年、ニッカウイスキー創業者である竹鶴政孝氏により建設された。発酵、蒸留、熟成などのウイスキー生産工程を見学でき、見学後は無料で試飲もできる。広大な敷地に植栽された樹木や各種の花が美しく、敷地内の博物館では、国産ウイスキー製造の歴史を解説している。

<標準見学時間:60分>

<合計>移動距離: 約75km/所要時間: 約6時間(360分)

(注) ●: 近代化産業遺産 ○: それ以外の観光資源





●十和田ホテル本館

○小坂町総合博物館「郷土館」

●小坂鉱山事務所

●芝居小屋「康楽館」

○あきたエコタウンセンター

●史跡「尾去沢鉱山」

【食】黒鉱カレーと桃豚

真っ黒いカレーの上に金粉をトッピングした名物「黒鉱カレー」や、地元特産の「桃豚」を使用した「桃豚ロースとんかつ」もおいしい。

【温泉処】大湯温泉

800年の昔から、大湯川沿いに自然湧出した温泉。温泉効能が素晴らしい豊富な量の湯が湧き、江戸時代にはこの地を治めていた南部藩の保養温泉地に指定された。

●十和田ホテル本館

〒018-5511秋田県鹿角郡小坂町十和田湖西湖畔

*ホールは見学可能(年中無休)

昭和13年に完成した近代建築で、木造3階建てで内部に吹き抜け空間を持つ。秋田県、青森県、岩手県から80人を越える宮大工を招集し作り上げたと言われている。設計は日本大学工学部土木建築科教授の長倉謙介氏で、平成15年に国登録有形文化財となった。

<標準見学時間:20分>

距離:27.2km/所要時間:車で68分

○小坂町総合博物館「郷土館」

〒017-0201 秋田県鹿角郡小坂町小坂字中前田48-1

9:00~17:00(一般300円、毎週月曜日休館)

小坂鉱山の歴史、文化を中心に豊富な資料を展示し、十和田湖の生い立ちから、小坂町の自然までをグラフ・写真・ジオラマ等で、ビジュアル的に紹介されている。屋外には秩父宮、高松宮両殿下がご乗車になられた由緒あるSL貴賓車や、小坂鉄道の旅客用として使用されていたディーゼルカーが保存されている。

<標準見学時間:30分>

距離:0.8km/所要時間:車で4分

●小坂鉱山事務所

〒017-0202 秋田県鹿角郡小坂町小坂鉱山字古館48-2

9:00~17:00(一般300円、年末年始休館)

明治38年(1905)に築かれた木造3階建ての豪壮、華麗な鉱山事務所を、平成13年(2001)に移築し復原した。平成14年、国重要文化財に指定された。明治から大正時代にかけて鉱産額日本一を誇った小坂鉱山のシンボルで、館内は建築の特徴や記録の他、小坂町の近代遺産の数々を紹介している。

<標準見学時間:60分>

距離:0.2km/所要時間:車で1分

●芝居小屋「康楽館」

〒017-0202 秋田県鹿角郡小坂町小坂鉱山字松ノ下2

9:00~17:00(見学のみは大人600円、年末年始休館)

明治43年に誕生した日本最古の現役木造芝居小屋で、国の重要文化財に指定されている。内部は棧敷席や花道が設けられた伝統的な和風建築で、典型的明治の芝居小屋。黒々とした手すりや柱などは建築当初のままで、約1世紀経った今も芝居公演が行われており、約600人が一度に観劇できる。

<標準見学時間:30分>

距離:0.4km/所要時間:車で3分

○あきたエコタウンセンター

〒017-0202 秋田県鹿角郡小坂町小坂鉱山字古館9-3

平日9:00~17:00(入館無料、土・日休館)

秋田県の鉱山の歴史や自然環境、現在のリサイクルへの取り組み、環境・リサイクルの技術などを小中学生にも分かりやすく説明するパネルや過去に鉱山から採れた鉱石や、リサイクルされた金属などを展示している。また、エコタウンセンター案内人がさまざまなエピソードなどを交え説明している。

<標準見学時間:60分>

距離:31.2km/所要時間:車で32分

●史跡「尾去沢鉱山」

〒018-5202 秋田県鹿角市尾去沢字獅子沢13-5

9:00~17:00(夏季、冬季は15:30)(坑道見学は大人1,000円、年中無休)

最大級の産業遺産が残されている尾去沢鉱山跡。「日本の近代化に貢献した東北地方の鉱業の歩みを物語る近代化産業遺産群」にも認定された。総延長800kmにも及ぶ坑道の内の1.7kmが、観光施設となっている。近世、近代の採掘状況を展示しており、選鉱所跡などをガイド付きで案内している。

<標準見学時間:60分>

(注)●:近代化産業遺産 ○:それ以外の観光資源

<合計>移動距離:約60km/所要時間:約6時間(360分)



○猪苗代第二発電所

●安積疏水十六橋制水門

○野口英世記念館

●沼上発電所

●開成館・安積開拓官舎

○安積疏水土地改良区事務所別館

【食】こづゆ

保存のきく干し貝柱を利用してダシをとり、里芋・ニンジン・干しシイタケ・キクラゲ・糸コン・豆麴(まめふ)等を、塩やしょう油でうすく味付けした具だくさんの汁物。

【温泉処】東山温泉

会津若松の奥座敷・東山温泉は今から約三百年前、名僧・行基によって発見されたと言われ、奥羽三楽郷に数えられる歴史ある温泉郷。

○猪苗代第二発電所

〒969-3451 会津若松市河東町八田字大林甲

* 外観は見学自由

急増する東京の電力需要に対応するため、大正7年(1918年)に建設された水力発電所で、水車発電機が5台、当時は24,000kwの出力を有し、発生した電力を東京(田端)までの長距離送電を行い、京浜工業地帯発展の原動力になった。現在もレンガ造りの建物などその姿を残している。

<標準見学時間:20分>

距離:9.1km/所要時間:車で22分

●安積疏水十六橋制水門

* 福島県耶麻郡猪苗代町と会津若松市に跨る橋

* 見学自由

十六橋水門は、猪苗代湖から日橋川へ自然流出していた水をせき止め、安積疏水に水を流し、安積平野開拓のために建設された水門。『十六橋(じゅうろくきょう)』の名の由来は、天明6年(1786年)会津藩主松平容頌が十六径間の石造アーチ橋を架けたことによりその名がつけられたと言われる。

<標準見学時間:20分>

距離:7.2km/所要時間:車で17分

○野口英世記念館

〒969-3284 福島県耶麻郡猪苗代町大字三ツ和字前田81

8:30~17:00(大人500円、年末年始休み)

医聖・野口英世の偉業を顕彰するため、1939年(昭和14年)の博士の命日に設立された。景勝地である猪苗代湖北岸近くにあり、館内には胸像、書籍や日用品などの遺物、参考品などが数多く展示されている。また、関連書籍などが販売されている。1954年(昭和29年)には、福島県登録博物館の第1号となり現在に至っている。

<標準見学時間:40分>

距離:15.1km/所要時間:車で30分

●沼上発電所

〒963-1304 福島県郡山市熱海町安子島

* 外観は見学自由

安積疏水の流水を利用し、明治32年、郡山絹糸紡績株式会社(現在の日東紡績)によって建設された、日本で二番目の水力発電所。当時では困難とされていた長距離送電の第一号とされている。この発電所の完成によって、郡山市内に初めて電気が灯り、現在もお稼働している。

<標準見学時間:20分>

距離:25.9km/所要時間:車で33分

●開成館・安積開拓官舎

〒963-8851 福島県郡山市開成3-3-7

10:00~17:00(大人210円、月曜・年末年始休み)

明治7年、区会所として建設されたもので、明治天皇の東北行幸の際は、行在所として使用された。昭和35年、明治擬洋風建造物として県の重要文化財に指定され、現在は、安積開拓を中心とした郡山地方(福島県)の民俗資料が展示され、拓官舎(旧立岩邸)、安積開拓入植者住宅(旧小山家)とともに一般公開されている。

<標準見学時間:30分>

距離:0.5km/所要時間:車で1分

○安積疏水土地改良区事務所別館

〒963-8851 福島県郡山市開成2-22-2

* 外観は見学自由

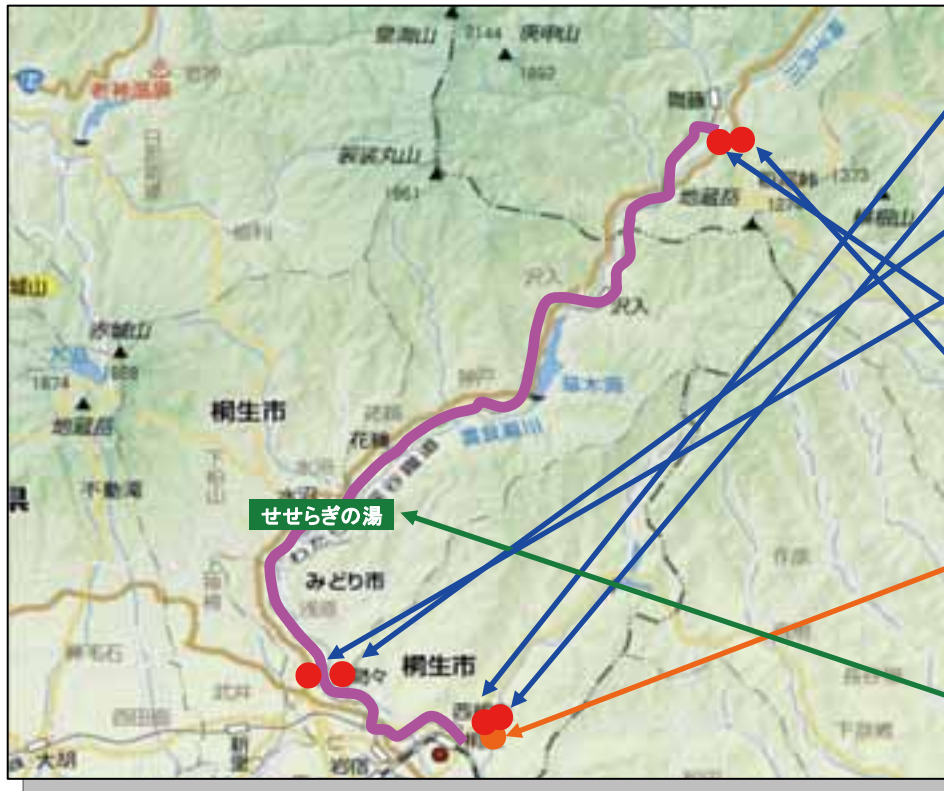
明治政府によって進められた安積原野開墾事業を成功させるため、猪苗代湖の水を安積原野に導く猪苗代湖疏水事業は、明治12年(1879年)に着工され、十六橋水門を手始めに、沼上隧道590mを含めた水路130kmは3年後に完成した。この疏水事業は、国から安積疏水土地改良区と引き継がれ今日に至っている。

<標準見学時間:30分>

(注)●:近代化産業遺産 ○:それ以外の観光資源

<合計>移動距離:約57.8km/所要時間:約4.5時間(270分)





●桐生織物記念館

●ベーカリーレンガ(旧金谷レース工業)

○ながめ余興場

○岡直三郎商店(醤油蔵)

●足尾銅山採鉱坑道

●古河掛水倶楽部

【食】おっ切り込み

空海が伝えた「うどん」は、働く織り子さん達の空腹を癒した。製麺法は白滝姫が伝えたものだと言われ、うどんとともに季節の野菜を入れて煮たのが上州の郷土料理の「おっ切り込み」。

【温泉】せせらぎの湯

わたらせ渓谷鉄道の水沼駅にある「水沼駅温泉センターせせらぎの湯」。温泉は猿川温泉を引き湯している。

●桐生織物記念館

〒376-0044 群馬県桐生市永楽町6-6
10:00~17:00(入館無料、毎月最終週の土曜日・日曜日休館)
ジャカードの「手織機」をはじめ貴重な道具類をディスプレイに活用。伝統の重みを感じさせる雰囲気の中、和洋それぞれの織物製品を展示している。伝統的工芸品「桐生織」の解説パネルや、桐生織物に関するビデオが鑑賞できるテレビコーナーなども設けられている。

<標準見学時間:30分>

距離:3.3km/所要時間:車で8分

●ベーカリーレンガ(旧金谷レース工業)

〒376-0053 桐生市東久方町1-1-55
8:00~20:00(火曜定休)
ノコギリ屋根工場の数は日本一といわれる桐生市だが、煉瓦造の工場はこの建物だけ。桐生のノコギリ屋根工場を代表する存在として知られ、国の登録有形文化財にもなっている。老舗の工場として稼働していたが、繊維業界を取り巻く情勢の厳しさから廃業し、2008年に地元のパン屋が「ベーカリーレストラン」として再生した。

<標準見学時間:30分>

距離:7.3km/所要時間:わたらせ渓谷鉄道(西桐生一大間々)16分

○ながめ余興場

〒376-0101 みどり市大間々町大間々1635
10:00~15:00(大人300円、火曜、年末年始休館)
ながめ余興場は、「関東の耶馬溪」といわれた 高津戸峽を見下ろす右岸高台に 大正14年に開園した「ながめ遊園地」内に、昭和12年に建設された。ながめ遊園地内には、余興場の他、割烹、旅館などもありました。当時の園内設備は、時価2億円ともいわれ、関東一のテーマパークであった。

<標準見学時間:30分>

距離:0.8km/所要時間:車で4分

○岡直三郎商店(醤油蔵)

〒376-0101 みどり市大間々町大間々1012
8:00~17:00(見学無料、年中無休)
「河内屋」の屋号で、江戸時代の天明七年(1787)から醤油造りをはじめた。近江商人だった初代 岡 忠兵衛は、水が豊かで風光明媚、銅街道の宿場町として栄える上州・大間々の地に、醤油醸造業を興した。以来二百余年、四世紀にまたがり、代々受け継がれた仕込み桶を使った本醸造しょうゆ、その中でも特に『木桶仕込みの天然醸造しょうゆ』にこだわり、手間ひまをかけて作っている。

<標準見学時間:30分>

距離:35.5km/所要時間:わたらせ渓谷鉄道(大間々ー足尾)68分

●足尾銅山採鉱坑道

〒321-1514 栃木県日光市足尾町通洞 9-2
9:00~16:30(大人800円、年中無休)
足尾銅山観光は「日本一の鉱都」とよばれた足尾銅山の再現をはかって始められた国内最大の坑内観光。オーブンは1980年(昭和55年)。全長700mの坑内は、400年続いた銅山の閉山を機に、その内部を開放し、そこで働いた人々の姿とあわせて、銅山の歴史や仕組みを知ることができる。

<標準見学時間:60分>

距離:1.8km/所要時間:車で6分

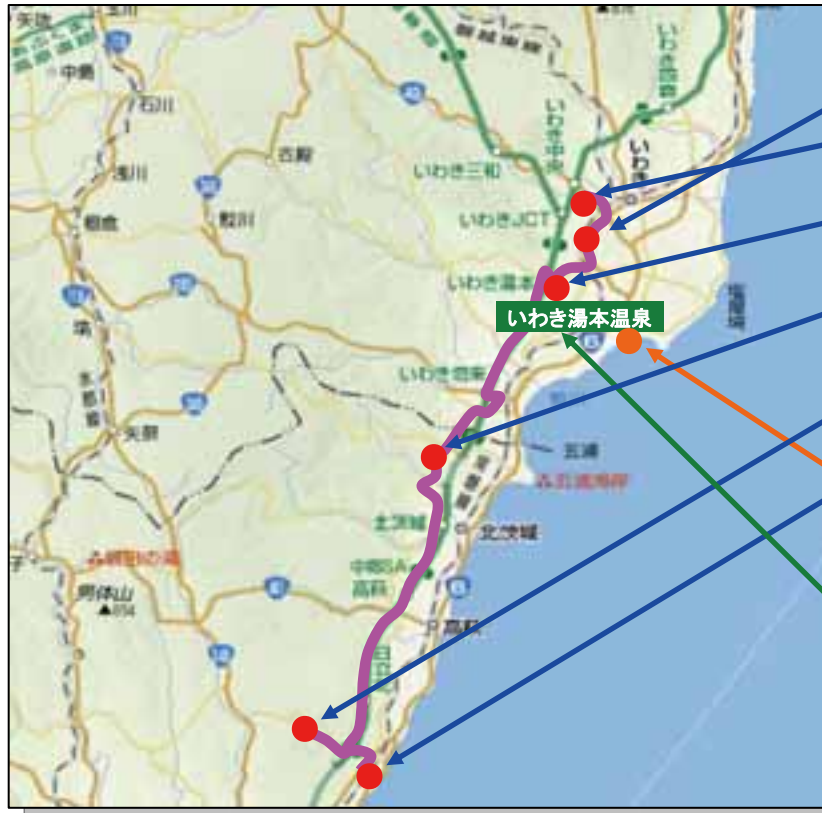
●古河掛水倶楽部

〒321-1512 栃木県日光市掛水
10:00~15:00(大人300円、土日祝祭日のみ)
足尾銅山の隆盛時、当時の古河鉱業が華族・政府高官などを招いて接待や宿舎に使用していた迎賓館。1部の和風部分は明治末期に改築され洋風2階建てとなり、銅山の宿泊施設や会合に使用され現在も古河機械金属㈱の福利厚生施設として現役で活躍している。

<標準見学時間:20分>

(注)●:近代化産業遺産 ○:それ以外の観光資源

<合計>移動距離:約50km/所要時間:約5時間(300分)



○いわき市石炭・化石館

●常磐炭礦内郷礦中央選炭工場

○スパリゾートハワイアンズ

●常磐炭礦神ノ山礦炭住群

●日鉱記念館

●小平記念館・創業小屋

【食】いわきの魚介料理

北と南の黒潮がぶつかる沖合の豊かな漁場で獲れる浜通りの海の幸。ウニやアワビをはじめ、サンマ、アンコウ、ホッキ貝、「いわき市の魚」に選定されているメヒカリも有名。

【温泉】いわき湯本温泉

「三箱の御湯」と呼ばれ伊豫国道後温泉、摂津国有馬温泉と共に日本の三古泉として名が知られていた。

○いわき市石炭・化石館

〒972-8321 福島県いわき市常磐湯本町向田3-1
9:00～17:00(大人630円、毎月第3火曜日・1月1日休館)

常磐炭田の採掘の歴史と、市内で発掘された化石や外国を含む諸地域の化石資料を展示している。石炭展示室では、炭鉱のしくみ、道具、歴史、石炭の使われ方を展示。堅坑エレベーターで地下600mの仮想坑内に入れる。また模擬坑道では、実際にどんな方法で石炭を掘っていたのかを古い時代順に再現している。

<標準見学時間:30分>

距離:3.3km/所要時間:車で10分

●常磐炭礦内郷礦中央選炭工場

*常磐興産株式会社所有
*通常は入れない

常磐炭田で最大最新設備を誇った選炭工場跡。坑外へ搬出した石炭からズリを取り去り、塊炭と粉炭を選り分ける作業を人力から機械化へ移行した。常磐炭田一帯に残る坑口跡や選炭場跡、専用線路跡などの遺産群は160カ所以上に上る。内郷地区の住吉一坑跡地には、石造りの重厚な2つの坑口と赤レンガの扇風機上屋などが残っている。

<標準見学時間:20分>

距離:5.4km/所要時間:車で15分

○スパリゾートハワイアンズ

〒972-8326 福島県いわき市常磐藤原町藤平50
9:00～22:30(大人2,800円、年中無休)

坑内から湧出する温泉の地熱と、豊富な湯量を利用し、昭和38年に温泉レジャー施設を建設した。今ではフラダンスで有名な5つのテーマパークで構成される県下随一の観光施設となっている。ホテルも併設され、宿泊も楽しむことができ、世界最大の露天風呂「与市」を始め温泉施設も充実。プールも充実していて各種スライダーは子供に大人気。

<標準見学時間:60分>

距離:24.0km/所要時間:車で31分

●常磐炭礦神ノ山礦炭住群

茨城県北茨城市関本町
*見学自由

映画「フラガール」のロケでも使われた七坑区世話所などがある。神の山住宅という炭鉱住宅が今でも残っている。その一角にロケセットが作られた。徐々に朽ちていながらも今でもそのロケセットが残っている。

<標準見学時間:20分>

距離:41.2km/所要時間:車で46分

●日鉱記念館

〒317-0055 茨城県日立市宮田町3585
9:00～16:00(無料、月曜・年末年始休み)

1905年に久原房之助が赤沢銅山を買収し、日立鉱山として開業した。新日鉱グループの創業であると同時に、工業都市・日立市の発展の原点でもあり、また茨城県の近代鉱工業の発祥でもある地に、1985年の創業80周年を記念して日立鉱山跡に建てられた記念館である。

<標準見学時間:40分>

距離:9.0km/所要時間:車で23分

●小平記念館・創業小屋

〒317-8511 茨城県日立市幸町3-1-1
10:00～16:00(無料(要予約)、土日祝祭日・年末年始休み)

日立製作所創業の源泉として、日立従業員の胸に刻まれている元久原鉱業日立鉱山工作課の電機修理工場。故高尾直三郎氏の発案により、当時の写真をもとにして小平台に復元された。小平台に創業小屋復元を機に元修理工場敷地跡に建てられたのが「日立製作所創業小屋の跡」碑。

<標準見学時間:30分>

(注)●:近代化産業遺産 ○:それ以外の観光資源

<合計>移動距離:約83km/所要時間:約5.5時間(330分)



●産業技術記念館

●ノリタケの森

●トヨタ博物館

●八丁味噌の郷

●博物館「酢の里」

●窯のある広場・資料館

【食】味噌煮込うどん

愛知県の郷土料理の一つ。鯉節の出汁を効かせた八丁味噌仕立ての濃い汁と、生地に塩をいれず小麦粉と水だけで作られる極めてコシの強い麺が特徴。

【温泉】みはま温泉

伊勢湾に沈む夕陽と中部国際空港に離着陸する飛行機を望みながらのみはま温泉は最高です。また、新鮮な伊勢湾の海の幸を盛り込んだ料理も好評。

●産業技術記念館

〒451-0051 愛知県名古屋市西区則武新町4丁目1-35
9:30～17:00(大人500円、月曜・年末年始休み)

トヨタグループが運営する企業博物館で「トヨタテクノミュージアム」とも呼ばれている。旧豊田紡織本社工場の跡地に開館。繊維機械館や、自動車館、体験コーナー・テクノランド、トヨタグループ館、豊田商会事務所などの展示施設やカフェやレストラン、図書館、ビデオライブラリー等の付属施設がある。

＜標準見学時間：60分＞

距離：1.5km／所要時間：車で4分

●ノリタケの森

〒451-0051 愛知県名古屋市西区則武新町3-1-36
10:00～18:00(大人500円、月曜・年末年始休み)

近代陶業発祥の地であるノリタケ本社敷地内にある、陶磁器に関する複合施設。広大な敷地内には、文化と出会う「カルチャーゾーン」、暮らしを楽しむ「コマーシャルゾーン」、歴史を感じる「ヒストリカルゾーン」という3つゾーンがあり、豊かな緑が全体を包みこんでいる。

＜標準見学時間：60分＞

距離：21.5km／所要時間：車で34分

●トヨタ博物館

〒480-1131 愛知県愛知郡長久手町大字長湫字横道41-100
9:30～17:00(大人1,000円、月曜・年末年始休み)

自動車の博物館。本館では19世紀末から20世紀の自動車の歴史を約120台の車両によって体系的に、新館では、日本モータリゼーションの歩みと生活文化の変遷を6ゾーンにわけて展示している。オリジナルグッズを集めたミュージアムショップのほか、ギャラリーや図書閲覧室もあり、車の歴史を存分に学習できる。

＜標準見学時間：60分＞

距離：37.1km／所要時間：車で39分

●八丁味噌の郷

〒444-0923 愛知県岡崎市八帖町字往還通69
9:00～16:00(見学無料、年中無休)

本社事務所及び本社・蔵は国の登録文化財。南側1階建てが事務の中心部で、北側2階建ては応接室、倉庫。史料館は、人形7体で昔の味噌造りを分かりやすく展示。ほかに、宮内省御用達関係などの史料も展示しており、工場見学と併せて小学生から高齢者まで大勢の見学者が来館している。

＜標準見学時間：30分＞

距離：26.2km／所要時間：車で52分

●博物館「酢の里」

〒475-8585 愛知県半田市村中町2-6
9:00～16:00(入館無料、毎月第3日曜日・年末年始・お盆休み)

粕酢誕生の地である半田に開かれた、ミツカングループにより1986年に設立された日本唯一のお酢の総合博物館。ミツカンの酢造りに関する資料を集大成し、昔を偲ばせるたたずまいの中で、江戸時代から現在までの酢づくりの歴史や製造工程などが見学でき、お酢づくりの精神と技術、暮らしに役立つお酢に関する情報を様々な形で紹介している。

＜標準見学時間：60分＞

距離：9.7km／所要時間：車で22分

●窯のある広場・資料館

〒479-8586 愛知県常滑市奥栄町1-130
10:00～18:00(大人600円、第3水曜日・年末年始休み)

日本六古窯の一つ常滑は、かつて土管の町として知られ、多くの窯がたかれていた。「窯のある広場・資料館」の煙突・窯・建物は1921年(大正10年)に築かれ、土管や焼酎瓶、クリンカータイル(せつ器質施釉床タイル)が製造されていた。1986年にINAXがれんが造りの大煙突のあるこの建物を整備し開館した。

＜標準見学時間：60分＞

(注) ●：近代化産業遺産 ○：それ以外の観光資源

＜合計＞移動距離：約100km／所要時間：約8時間(480分)



○黒部川電気記念館

●黒部溪谷鉄道(宇奈月-鐘釣まで)

●黒部川第二発電所

○下山芸術の森・発電所美術館

○YKKセンターパーク

●黒部ダム

【食】黒部ダムカレー

そもそも昭和40年代初頭から黒部ダムの入り口である扇沢駅の大食堂(現在のレストラン扇沢)において、「アーチカレー」という名称で提供されてきたもの。

【温泉】宇奈月温泉

黒部川の溪谷沿いなどに旅館や保養所が立ち並び、黒部峡谷鉄道のトロコ観光の拠点。全国的にも珍しい7kmにも及ぶ引湯管を使った引湯。

○黒部川電気記念館

〒938-0174 富山県黒部市483-4

7:30~18:00(4/20~11/30)、10:00~16:16(12/1~4/19)(無料)

先人たちの偉業である電源開発の歴史と意義を多くの皆さまに知ってもらおうと、関西電力が昭和62年に宇奈月温泉に建設した施設。約70年に及ぶ黒部川開発の歴史を紹介している。黒部峡谷と電源開発の歴史が、映像や人型模型によって世紀の大事業と言われた黒四(くろよん)建設工事をはじめ、厳しくも美しい黒部峡谷の自然を紹介している。

＜標準見学時間:30分＞

距離:0.0km/所要時間:0分

●黒部溪谷鉄道(宇奈月-鐘釣まで)

〒938-0283 富山県下新川郡黒部市黒部峡谷口11番地

宇奈月駅始発7時32分、樺平駅終発17時25分(時期により異なる)12月~翌4月中旬休業

黒部峡谷の電源開発のためのダム建設資材の輸送用の軌道として建設された。1938年に現在の終点の樺平まで開通。当初は電力会社の専用鉄道であったが、営林署が管理する森林鉄道等と同様に、事故等による責任を負わないことを前提に一般人の便乗を認めてきた。1953年に地方鉄道法による営業の免許を受け、4月~11月まで旅客営業を行っている。

＜標準見学時間:44分＞

下車不可、車窓展望のみ

●黒部川第二発電所

富山県黒部市宇奈月町黒部奥山国有林

*猫又駅対岸、下車不可、車窓のみ

黒部峡谷二番目の発電所。出力は72,000kw。1931年(昭和6年)に軌道が猫又から小黒部まで延長されたことに伴い、1936年(昭和11年)に竣工した。建物は建築家・山口文象氏の設計によるもの。「富山の建築百選」「日本のモダン・ムーブメントの建築100選」に選定されるなど、戦前のモダン建築の白眉として名高い。

＜標準見学時間:10分＞

猫又-宇奈月11.8km/44分、距離:14.1km/所要時間:車で27分

○下山芸術の森・発電所美術館

〒939-0631 富山県下新川入善町下山364-1

9:00~15:15(収蔵品展:大人200円、月曜・冬季休館)

大正15年に建設されたレンガ造りの水力発電所を再生した「発電所美術館」。取り壊される予定だった「旧黒部川第二発電所」を北陸電力株式会社の厚意により町が譲り受け、美術館として新たに生まれ変わった。自然環境と調和し、長い歳月を経てきた歴史ある建物は、後世に残すべき貴重な文化遺産と認められ、1996年12月に国の登録有形文化財に指定された。

＜標準見学時間:30分＞

距離:12.2km/所要時間:車で24分

○YKKセンターパーク

〒938-0005 富山県黒部市吉田200 YKKグループ黒部事業所内

9:00~16:00(無料、土・日・祝日・年末年始休み)

世界70の国と地域でファスナー及び建材の製造と販売をはじめとした事業を展開しているYKKグループ。その技術拠点は、立山連峰と富山湾をのぞむ豊かな大自然に抱かれた、敷地196万㎡におよぶ黒部事業所にある。ここでは、YKKのものづくりの歴史やファクトリーツアーなどを楽しむことができる。

＜標準見学時間:90分＞

距離:64.7km/所要時間:81分(

ケーブルカー、バス、トリバス、ロープウェイ、ケーブル、徒歩で約80分

●黒部ダム

〒930-1406 富山県中新川郡立山町芦峯寺字ブナ坂外11国有林

*見学自由、冬季不通

その建設は世紀の大事業として語り継がれ、中でも破砕帯との格闘は石原裕次郎主演の映画「黒部の太陽」に描かれた事でも有名。昭和31年から始まったダム建設には当時の金額で513億の巨費が投じられ、延べ1千万人もの人手により、実に7年の歳月を経て完成した。今では立山黒部アルペンルートの長野側起点として、観光名所としてよく知られている。

＜標準見学時間:20分＞

＜合計＞移動距離:約90km/所要時間:約8時間(480分)

(注)●:近代化産業遺産 ○:それ以外の観光資源





○琵琶湖疎水記念館

●南禅寺境内水路閣

●田邊朔朗像・インクライン

●蹴上発電所

●九条山浄水場ポンプ室

●大津閘門

【食】湯豆腐

南禅寺名物。元来、南禅寺の僧侶たちが食していた精進食。作りたての豆腐を昆布だけで炊くこだわりの素材あつての味。季節の八寸、胡麻豆腐や精進天婦羅生湯葉など。

【温泉】びわ湖温泉

大津市街の北、琵琶湖の南端に近い温泉地。高級和風旅館の旅亭紅葉が源泉を引く一軒宿で、湖畔に立つ宿からは近江富士とよばれる三上山の絶景を望む。

○琵琶湖疎水記念館

〒606-8437 京都府京都市左京区南禅寺草川町17番
9:00～17:00(入館無料、月曜・年末年始休み)

明治の大事業である琵琶湖疎水の意義を思い返し、京都を再生した先人の気概を心の糧として、未来に向かっての活力にすることを願って、平成元年8月に建設された。館内には、建設当時の疎水関連の図面や絵図、工事に関わった人々の苦勞をしのばせる様々な資料を展示している。

<標準見学時間:60分>

距離:0.3km/所要時間:車で2分

●南禅寺境内水路閣

〒606-8435 京都府京都市左京区南禅寺福地町
*境内は出入り自由(無料、年中無休)

南禅寺は、臨済宗南禅寺派大本山の寺院。明治維新後に建設された、当寺の境内を通る琵琶湖疎水路閣はテレビドラマの撮影に使われるなど、今や京都の風景として定着している。建設当時は古都の景観を破壊するとして反対の声もあつた一方で、南禅寺の三門には見物人が殺到したという。南禅寺境内は平成17年(2005年)に国の史跡に指定されている。

<標準見学時間:30分>

距離:0.9km/所要時間:徒歩1分

●田邊朔朗像・インクライン

〒605-0001 京都府京都市東山区蹴上
*野外(見学自由)

明治初期、京都に琵琶湖疎水を開通させた田邊朔朗は、琵琶湖疎水の設計・施工のほか、日本で最初の水力発電所を蹴上に完成させた。東山の麓、観光客で賑わう哲学の道を見下ろす蹴上の地に、図面を手にした若き技術者の銅像が建っている。また、インクラインは琵琶湖疎水の大津から宇治川に至る20.2kmの舟運ルートの途中、水路落差のある2カ所に敷設した傾斜鉄道。蹴上のみ形態保存されている。

<標準見学時間:30分>

距離:0.3km/所要時間:車で1分

●蹴上発電所

〒606-8436 京都市左京区栗田口鳥居町2
*外観のみ見学可能

1891年(明治24年)に、米国コロラド州アスピンの水力発電所を参考にした日本最初の水力発電所。琵琶湖疎水の豊富な用水を利用して蹴上に完成し送電を開始した。ここで発電された電気は京都市内の時計工場と紡績工場に動力用電力として供給され、インクラインの運転動力もこの電力を利用。新しい産業の振興に大きく貢献し、京都市発展の一大原動力となった。

<標準見学時間:30分>

距離:0.8km/所要時間:車で1分

●九条山浄水場ポンプ室

〒607-8493 京都府京都市山科区日ノ岡朝田町
*外観の見学可能

第二琵琶湖疎水の建設に伴い、京都御所へ水を送るための「御所水道ポンプ室」として1912年(明治45年)に竣工した煉瓦造の建築物。設計は京都帝室博物館(現在の京都国立博物館)も設計した片山東熊や山本直三郎が行った。周辺の疎水のトンネルのポータルもすばらしい。

<標準見学時間:30分>

距離:10.0km/所要時間:車で17分

●大津閘門

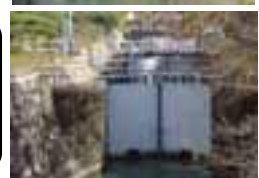
〒520-0034 滋賀県大津市三井寺町～大門通
*外観のみ見学可能

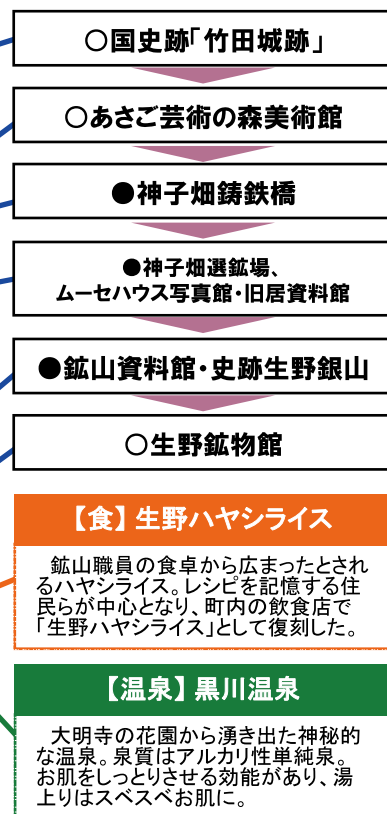
琵琶湖疎水の琵琶湖側入り口にある閘門。煉瓦造りの初めての本格的な閘門として注目を浴びた。現存する最初期の閘門で、使用した煉瓦は約60万本、工費は約1万8千円(当時)であった。1887年(明治20年)5月16日起工、1889年(明治22年)10月30日竣工。

<標準見学時間:30分>

<合計>移動距離:約12km/所要時間:約4時間(240分)

(注)●:近代化産業遺産 ○:それ以外の観光資源





〒669-5252 兵庫県朝来市和田山町竹田

＜標準見学時間：60分＞

距離：11.6km／所要時間：車で26分

〒679-3423 兵庫県朝来市多々良木739-3

＜標準見学時間：30分＞

距離：11.5km／所要時間：車で30分

〒679-3453 兵庫県朝来市佐轟字水田1637-7先から1645-3まで

＜標準見学時間：20分＞

距離：30km／所要時間：車で16分

〒679-3453 兵庫県朝来市佐囊1826-1

＜標準見学時間：40分＞

距離：189km／所要時間：車で40分

〒679-3324 兵庫県朝来市生野町小野33-5

＜標準見学時間：30分＞

距離：0.0km／所要時間：0分

〒679-3324 兵庫県朝来市生野町小野33-5

＜標準見学時間：30分＞

(注) ●:近代化産業遺産 ○:それ以外の観光資源

＜合計＞移動距離：約45km／所要時間：約54時間（324分）





●海上自衛隊第1術科学校

○てつのくじら館

●大和ミュージアム

○入船山記念館

●海上自衛隊呉地方総監部第一庁舎

○アレイからすこじま

【食】呉屋台通り

全国でも珍しい電気と上下水道が整備されている屋台通り。昭和62年、蔵本通りの整備に併せて、それまでバラバラに出ていた屋台を1ヶ所に集め誕生した。

【温泉】くらはし桂浜温泉

神経痛など適応症24種類のナトリウムを含む良質な塩化物温泉で、雰囲気異なる2種類の風呂をはじめ、露天風呂・サウナなど多くのお風呂を楽しむことができる。

●海上自衛隊第1術科学校

〒737-2101 広島県江田島市江田島町海上自衛隊第1術科学校内
10:00～16:30(曜日によって変動)、無料、年末年始休み

軍将校養成の基地で、明治21年に東京の築地から江田島へ移転され、現在では、海上自衛隊の幹部候補生学校や第一術科学校などになっている。校内にある教育参考館には、旧海軍関係の資料などが、約16,000点保存され、そのうち約1,270点が展示されているほか、白砂青松の緑の芝生に囲まれた校庭、御影石の大講堂、赤レンガ造りの旧生徒館などが、世界に名をはせた昔日の面影を偲ばせている。

小用港まで、距離：1.7km/所要時間：車で7分

小用港から、呉中央港まで距離6km、フェリーで約20分

○てつのくじら館(海上自衛隊呉史料館)

〒737-0029 広島県呉市宝町5-32
9:00～17:00(無料、火曜・年末年始休み)

海上自衛隊呉史料館は、海上自衛隊佐世保史料館の水上艦、鹿屋航空基地史料館の航空機と並んで、潜水艦と掃海を展示する史料館。海上自衛隊の有する資料の展示・保存等を通じて、海上自衛隊員の教育及び、広く国民一般等への広報活動により海上自衛隊に対する理解の促進並びに地域との共生に貢献することを目的としている。

＜標準見学時間：60分＞

距離：0.1km/所要時間：徒歩3分

●呉市海事歴史科学館「大和ミュージアム」

〒737-0029 広島県呉市宝町5-20
9:00～18:00(大人500円、火曜休み)

明治以降の日本の近代化の歴史そのものである「呉の歴史」と、その近代化の礎となった造船、製鋼を始めとした各種の「科学技術」を、先人の努力や当時の生活・文化に触れながら紹介している。展示されている1/10戦艦「大和」は、1941年(昭和16年)12月、呉海軍工廠(海軍直轄の工場)で、当時の最先端技術の集大成でありながら極秘裏に建造された世界最大の戦艦。

＜標準見学時間：60分＞

距離：1.3km/所要時間：車で5分

○入船山記念館(旧呉鎮守府司令長官官舎)

〒737-0028 広島県呉市幸町4-6
9:00～17:00(大人250円、火曜・年末年始休み)

1889年(明治22年)に「軍政会議所兼水交社」として建築された建物が、1905年(明治38年)の芸予地震により崩壊し、現在の木造平屋建の建物に再建された。ハーフティンバー様式・天然のスレートを用いた魚鱗葺きの屋根の洋館部を正面に、奥は和館部という外観の異なった建物を合体させた建築物となっている。1998年(平成10年)に国重要文化財に指定されている。

＜標準見学時間：30分＞

距離：1.9km/所要時間：車で5分

●海上自衛隊呉地方総監部第一庁舎

〒737-0028 広島県呉市幸町8-1
* 外観のみ見学可能(公開日あり)

旧呉鎮守府庁舎は、現在も海上自衛隊呉地方総監部として使用されている。煉瓦と御影石造りで1906年(明治40年)5月31日に竣工。中央部のドームは昭和20年の空襲で破壊された後、1999年(平成11年)に復元されるまで、平屋根のまま使用されていた。

＜標準見学時間：20分＞

距離：2.1km/所要時間：車で7分

○アレイからすこじま

〒737-0027 広島県呉市昭和町
* 見学自由

国内で唯一、潜水艦を間近で見ることができる公園で、海上自衛隊の潜水艦と護衛艦がイカリを下ろしている。ここはその昔、呉が海軍の本拠地だったことを偲ばせるエリア。周りは旧海軍工廠のレンガ建造物が並ぶレトロな雰囲気、戦艦・大和も近くのドックで極秘に建造された。時代は変わり、今はだれでも自由に散策を楽しめる公園になっている。

＜標準見学時間：30分＞

＜合計＞移動距離：約15km/所要時間：約6時間(360分)

(注)●：近代化産業遺産 ○：それ以外の観光資源



●ベンガラ館

○吹屋ふるさと村

●笹畝坑道

○高梁市郷土資料館

●高梁川東西用水酒津樋門

○玉島の町並み

【食】高梁川の鮎料理

県内でも特においしいといわれている高梁川の鮎は、江戸時代の書物「本朝食鑑」の中にも「備中の鮎」として紹介されており、その味のよさは古くから知られていた。

【温泉】鬼ヶ嶽温泉

名勝「鬼ヶ嶽」に湧き出る鬼ヶ嶽温泉には、天然ラドンが豊富に含まれ、桃太郎として有名な吉備津彦の命に討伐された鬼「温羅(うら)」がこの地で療養したという伝説も残っている。

●ベンガラ館

〒719-2341 岡山県高梁市成羽町吹屋86
9:00～17:00(大人200円、年中無休)

1707年の生産開始以来、日本唯一のベンガラ産地として繁栄した吹屋地区にあったベンガラ工場跡を活用して開設された。往時には、この谷あいには弁柄工場が四ヶ所あった。明治時代のベンガラ工場の建物と製造用器具を忠実に復元し、ベンガラの製造工程を紹介している。実際に使用された古い製造用器具の展示もされている。

<標準見学時間:30分>

距離:1.7km/所要時間:車で12分

○吹屋ふるさと村

〒719-2341 岡山県高梁市成羽町吹屋

*見学自由

ベンガラ格子に赤銅色の石州瓦が印象的な堂々とした商家が軒を連ねている。江戸時代から明治にかけて中国筋第一の鉱山町に加えて江戸時代末期からベンガラという特産品の生産が重なり、当時の鉱業地として大いに繁昌した面影。銅や鉄、弁柄は吹屋から更に馬に負わされて成羽に運ばれ、それから高瀬船で玉島港に集められ、上方や西国へ輸送された。

<標準見学時間:30分>

距離:2.0km/所要時間:車で10分

●笹畝坑道

〒719-2342 岡山県高梁市成羽町中野1987
9:00～17:00(大人300円、年中無休)

江戸時代は日本6大銅山の一つに数えられ、ベンガラの産地として繁栄した吹屋銅山の構成要素であった銅山の坑道と採掘現場の遺構。銅山として807年開山、歴史ある銅山の町「吹屋」が1977年に国の重要伝統的建造物群保存地区に選定されたのを受け、1979年に吹屋銅山の保全のための事業として、銅山坑口の一つで1972年の閉山まで黄銅鉱・磁硫鉄鉱を産出していた笹畝坑道が整備された。

<標準見学時間:40分>

距離:23.5km/所要時間:車で45分

○高梁市郷土資料館

〒716-0029 岡山県高梁市向町
9:00～17:00(大人300円、年末年始休み)

旧高梁尋常高等小学校の本館で、1904年(明治37年)に建築され、市の重要文化財に指定されている。特に階上の講堂は、桃山風の豪快な二重折上格天井で、明治の気風をそのまま伝える。昭和47年、明治期の代表的な建築物として保存されることとなり、市民の協力によって収集された江戸時代から昭和初期にかけての生活用具など、3,000点を展示公開している。

<標準見学時間:30分>

距離:50.2km/所要時間:車で61分

●高梁川東西用水酒津樋門

〒710-0801 岡山県倉敷市酒津2127
*見学自由

江戸時代から明治時代の終わりまでの約300年間にわたる干拓で出来た、倉敷・船穂・玉島など1万数千haの土地を守るため、明治40年から高梁川改修工事が行われた。それに伴い、それまで11あった取水樋門を1つに統合する形で東西用水が造られた。石積みの取水・配水樋門や、洋風建築の管理棟、桜並木など。

<標準見学時間:20分>

距離:20.5km/所要時間:車で27分

○玉島の町並み

〒713-8102 岡山県倉敷市玉島

*見学自由

玉島は、かつては瀬戸内海に点在する小さな島々であったが、1658年(万治元年)より備中松山藩によって大々的な新田開発が行われ、乙島と柏島の間に現在の玉島港が開かれた。現在でも、玉島ハーバーアイランドが国際物流の重要拠点として整備されている。玉島港の周辺には本瓦葺きの商家や土蔵が数多く残り、平成7年に県の町並み保存地区に選定されている。

<標準見学時間:30分>

<合計>移動距離:約98km/所要時間:約5.6時間(336分)

(注)●:近代化産業遺産 ○:それ以外の観光資源





○四阪島

●住友化学歴史資料館

●広瀬歴史記念館

●別子銅山記念館

●マイントピア別子(端出場ゾーン)

●マイントピア別子(東平ゾーン)

【食】ふぐザク

新居浜名物の「ふぐザク」は、ふぐの小間切身、皮、ネギ、ワケギを紅葉おろしやポン酢で味付けした独自の料理。

【温泉】端出場温泉

マイントピア別子にある天然の温泉浴槽で、ハーブバスなどの入浴施設を多彩にそろえている。

●四阪島

〒792-0080 愛媛県今治市宮窪町四阪島

* 上陸不可。船上からのみ見学可能。

かつては日本一の銅精錬所があったところで、大正末期には人口5,500人にも達したが、繁栄の一方では煙害が広範囲に及び明治38年操業から昭和14年に硫煙処理装置が設置されるまで被害が続いた。その後別子銅山の閉山、新居浜に新精錬所が出来たことなどにより四阪島精錬所は昭和51年12月に幕を閉じ、現在では製鉄所から排出される煙灰から酸化亜鉛を回収する工場がフル稼働しており、数十人が新居浜から船で通勤している。

<標準見学時間: 60分>

今治港から約12km/所要時間: 約120分

今治港から、距離: 36.3km/所要時間: 車で67分

●住友化学歴史資料館

〒792-0001 愛媛県新居浜市惣開町5-1

9:00~16:00(無料、毎週土・日・祝日休み)

住友化学歴史資料館は惣開町の住友化学愛媛工場の近くにあり、住友化学の正門に向かって右側の道に入り、突き当たったところにある。かつては、住友銀行新居浜支店であったこの建物は、平成13年5月15日に文化庁の有形文化財として登録された。

<標準見学時間: 30分>

距離: 6.6km/所要時間: 車で13分

●広瀬歴史記念館

〒792-0046 愛媛県新居浜市上原2-10-42

9:30~17:30(大人250円、月曜・年末年始休み)

幕末・明治の動乱期に、政府による接収や住友の経営難による売却から別子銅山を守り、その開発の近代化を推進した広瀬幸平。彼はまた、わが国の産業育成にも力を注ぎ国家の発展に貢献した。この記念館は、広瀬幸平の足跡を通して新居浜の生い立ちと日本の近代産業の歩みをたどる施設。

<標準見学時間: 60分>

距離: 2.9km/所要時間: 車で7分

●別子銅山記念館

〒792-0844 愛媛県新居浜市角野新田町3-13

9:00~16:00(無料、月曜・年末年始休み)

別子銅山の歴史を後世に伝えるために昭和50年にオープンした記念館。別子銅山の開坑以来の歴史や技術に関する資料が展示されている。外には、鉱山鉄道で使用されていた機関車などが展示され、また別子銅山が開坑された五月にちなみ多数のサツキも植えられ、記念館の屋根に1万本、周囲には3千本のサツキが植えられ、サツキの名所となっている。

<標準見学時間: 60分>

距離: 3.4km/所要時間: 車で7分

●マイントピア別子(端出場ゾーン)

〒792-0846 愛媛県新居浜市立川町707-3

9:00~17:00(大人1,200円、無休)

別子銅山の施設跡などを利用したテーマパーク。道の駅も併設。最後の採鉱本部が置かれていた端出場ゾーンと、最盛期の拠点であった東平ゾーンがある。端出場ゾーンは、昭和5年より閉山までの採鉱本部跡に建設され、温泉施設「ヘルシーランド別子」(別子温泉)や飲食・イベント施設などを備えた「端出場記念館」、銅山の様子を再現した「観光坑道」、物資や人を運んだ日本初の山岳鉄道を復元して記念館と観光坑道を結んで運行される「鉱山鉄道」、イベント広場などがある。

<標準見学時間: 60分>

距離: 9.2km/所要時間: 車で16分

●マイントピア別子(東平ゾーン)

〒792-0846 愛媛県新居浜市立川町654-3

10:00~17:00(入館無料、月曜・12月~2月休み)

大正 - 昭和にかけて賑わった地区の生活のようすを模型や映像を使い紹介したり、銅にまつわる品々を展示する「東平歴史資料館」、かつての施設を活用して銅板レリーフなどを体験できる「マイン工房」、その他数々の産業遺産が整備されている。また旧東平中学校跡地に「銅山の里自然の家」が建設されており、古の面影を残しながら豊かな自然に囲まれた中で宿泊研修が行える施設。

<標準見学時間: 30分>

<合計> 移動距離: 約60km/所要時間: 約9時間(540分)

(注) ●: 近代化産業遺産 ○: それ以外の観光資源





○瀬戸大橋記念館

●宇多津町産業資料館

○金刀比羅宮

○栗林公園

○小豆島オリーブ園

●マルキン醤油記念館

【食】讃岐うどん

綾歌町は「讃岐うどん発祥の地」といわれ、駅内の「うどん会館」にはうどん打ち体験室や実演コーナー、手打ちうどんが味わえる。

【温泉】こんぴら温泉

「こんぴらさん」の名で全国に知られ、多くの参拝客で賑わう金刀比羅宮の門前町に湧く温泉。華やかな宿が多く、大浴場や露天風呂も趣向を凝らしているところが多い。

○瀬戸大橋記念館

〒762-0065 香川県坂出市番の州緑町6-13
9:00～17:00(入館無料、月曜休館)

世界最大級の道路鉄道併用橋である瀬戸大橋完成を記念して整備された瀬戸大橋記念公園内にある施設。瀬戸大橋の実現までの過程や架橋工事・架橋技術を映像や模型などで紹介。屋上展望台はライトアップされた瀬戸大橋や瀬戸大橋記念公園を一望できる夜景の名所としても知られる。

<標準見学時間:60分>

距離:6.5km/所要時間:車で14分

●宇多津町産業資料館「うたづ海ホテル」

〒769-0201 香川県綾歌郡宇多津町浜一番丁4
9:00～16:00(大人300円、月曜休館)

江戸時代から昭和47年までの約300年間、宇多津を支えてきた塩田の一部をそのまま復元している。浜引きや入簾など塩造りの1日を紹介している大型ディスプレイで見るコーナーや、クイズ形式で塩について学習できる4面マルチモニターがある。また道具類の展示コーナーやパネル写真等があり、屋外に復元された塩田では塩づくりを体験できる(予約制)。

<標準見学時間:30分>

距離:18.5km/所要時間:車で36分

○金刀比羅宮

〒766-0001 香川県仲多度郡琴平町892

香川県仲多度郡琴平町の象頭山中腹に鎮座する神社。こんぴらさんと呼ばれて親しまれており、金毘羅宮、まにに琴平宮とも書かれる。明治維新の神仏分離・廃仏毀釈が実施される以前は真言宗の象頭山松尾寺金光院であり、神仏習合で象頭山金毘羅大権現と呼ばれた。現在は神社本庁包括に属する別表神社、宗教法人金刀比羅本教の総本部。

<標準見学時間:60分>

距離:38.1km/所要時間:車で43分

○栗林公園

〒760-0073 香川県高松市栗林町一丁目20-16
7:00～17:00(大人400円、無休)

歴代藩主が百年の歳月をかけて作り上げた花々に彩られる大名庭園。国の特別名勝に指定されている庭園の中で最大の広さを持ち、松の緑濃い紫雲山を背景に6つの池と13の築山を巧みに配し、江戸時代初期の回遊式大名庭園として、すぐれた地割り、石組みを有し、木石の雅趣に富んでいる。民芸館や抹茶(煎茶)セットを味わえる掬月亭などがある。

<標準見学時間:30分>

高松港まで、距離:2.5km/所要時間:車で6分

高松港から池田港まで、フェリーで60分

池田港から、距離:5.3km/所要時間:車で12分

○小豆島オリーブ公園

〒761-4434 香川県小豆郡小豆島町西村甲1941-1
8:30～17:00(無料、休業:12月28日～12月30日)

明治41年にアメリカから輸入された苗木から、小豆島のオリーブ栽培はこの地でスタートした。昭和62年にはオリーブ植栽80周年を記念して香川県が建立した「オリーブ発祥の地碑」が、日本のオリーブ発祥の地を讃えている。オリーブ園をはじめ、オリーブの歴史や産業、オリーブオイルの特質などを、資料や映像、グラフィックで紹介するギャラリーや、ハーブ公園、地中海ムード満点のオリーブ記念館、ギリシャ風車等がある。

<標準見学時間:30分>

距離:6.5km/所要時間:車で18分

●醤の郷(マルキン醤油記念館)

〒761-4421 香川県小豆郡小豆島町苗羽甲1850
9:00～16:00(大人210円、休館:12月28日～1月1日)

創業80周年を記念して、大正初期に建てられた工場のひとつを資料館として改装、公開された。諸味からしょうゆを搾り出す圧搾工場だったこの建物は、合掌造りとしては最大規模を誇るもので、1996年に国の有形文化財に登録された。記念館にはしょうゆの製造工程のパネルや、しょうゆ造りのために先人達が工夫を凝らしたさまざまな道具類を展示している。

<標準見学時間:30分>

<合計>移動距離:約90km/所要時間:約7時間(420分)

(注)●:近代化産業遺産 ○:それ以外の観光資源





●NTT-WEマリン「海底線史料館」

●三菱重工長崎造船所史料館

○グラバー園

●小菅修船場跡

●高島石炭資料館

●端島「軍艦島」

【食】ちゃんぽん

肉、魚介類、野菜など十数種の具材をラードで炒め、豚骨と鶏がらでとったスープで味を調える。そこにちゃんぽん用の麺を入れる。太い麺と具材の多さが特徴。

【温泉】陽の岬温泉

海辺の施設の自慢の天然温泉が掘り当てられたのは2000年5月。野母崎町が約18億5000万円を投じて、日帰りで温泉を楽しみ、宿泊もできる施設を整備、翌年4月にオープンした。

● NTT-WEマリン「海底史料館」

〒850-0075 長崎県長崎市西泊町 22-1
平日のみ9:00～15:00(無料、要予約)

この建物は、明治29年、陸軍省臨時台湾電信建設部が創立されると同時に、長崎市西泊町に電源舎として建築されたもので、電源舎(機関室)には、蒸気汽罐、漲排水用ポンプ、ケーブル移動装置などが設備され、同時に建築された4つの貯線槽(当時の名称:海底電信線貯蔵池)と敷設船との間のケーブル移動用動力源として、昭和43年まで活躍した。

<標準見学時間:30分>

距離:1.7km/所要時間:車で4分

●三菱重工長崎造船史料館

〒850-8610 長崎市飽の浦町1-1

平日のみ9:00～16:30(無料、土・日・祝日休み、要予約)

長崎造船所が日本の近代化に果たした役割を永く後世に残そうと、1985年(昭和60年)10月に開設した。史料館に利用されている赤煉瓦の建物は、1898年(明治31年)7月三菱合資会社三菱造船所に併設の「木型場」として建設されたもので、三菱重工業株式会社発祥の長崎造船所に現存する最も古い建物。

<標準見学時間:40分>

距離:5.1km/所要時間:車で17分

○グラバー園

〒850-0931 長崎県長崎市南山手町8-1

8:00～18:00(大人600円、年中無休)

グラバー邸は、貿易商でありグラバー商会を設立したトーマス・ブレック・グラバーが住んでいた日本最古の木造洋風建築。1863年(文久3年)の建築。長崎造船所を見下ろす位置にあったため1939年(昭和14年)に戦艦武蔵の建造を秘匿する目的で買収され所有が長崎造船所へと移り、1957年(昭和32年)に同造船所の創業100周年を記念して長崎市へ寄贈された。

<標準見学時間:60分>

距離:1.8km/所要時間:車で6分

●小菅修船場跡

〒850-0934 長崎県長崎市小菅町

* 外観のみ見学可能

国史跡。船台式ドック、煉瓦造りの機械室、英国製巻上げ機などからなる。遺構の外見からソロバンドックの名で親しまれている。1868年(明治元年)12月に完成した日本初の西洋式ドック。トーマス・グラバーらが計画して造られた。翌年、明治政府が買収し、長崎製鉄所の付属施設となるが、1884年(明治17年)、三菱所有となり、現在の三菱重工長崎造船所の礎となる。

<標準見学時間:20分>

野ノ串まで、距離:17.1km/所要時間:車で30分
野ノ串港からチャーター船で約30分

●高島石炭資料館

〒851-1315 長崎市高島町2706番地8

9:00～17:00(無料、月曜・年末年始休み)

昭和61年に閉山した高島炭坑が、かつて操業していた頃の坑内・坑外で使用していた人車(トロック)・炭車・探炭機械などが展示されている。なかでも高島炭坑の模型はボタン操作で坑内外の作業の状況がわかるようになっていて興味深い。また、高島町の古写真や昔の農機具など民俗資料も展示されている。

<標準見学時間:30分>

高島からチャーター船で約15分

●端島「軍艦島」

〒851-1315 長崎県長崎市

* 常時、船上からは見学可能。上陸は専用観光船のみ

かつて鉱業で栄えた島で、現在は閉山し無人島となっている。鉱業全盛時、島全体が一つの都市であったが、今は廃墟となっている。集合住宅が島を覆う姿が特徴的で、あたかも要塞かあるいは軍艦のようにも見えたことから、「軍艦島」と呼ばれるようになった(具体的には軍艦「土佐」の名前が挙げられる)。

<標準見学時間:60分>

<合計>移動距離:約35km/所要時間:約6.5時間(390分)

(注)●:近代化産業遺産 ○:それ以外の観光資源



●尚古集成館

○仙巖園

●磯工芸館(旧島津家吉野殖林所)

●旧鹿児島紡績所技師館

○維新ふるさと館

○桜島ビジターセンター

【食】薩摩料理

鹿児島県の郷土料理。黒砂糖や豚肉を用いる独特の食文化が展開。ヘチマ・苦瓜料理など、日本国内では南九州と奄美・沖縄でしかみられない料理も多い。

【温泉】桜島マグマ温泉

今も火山活動を続ける桜島にある温泉で、地下1000mのマグマ層から湧く湯。茶褐色の熱い湯は、切り傷や神経痛に効能があるという。

●尚古集成館

〒892-0871 鹿児島県鹿児島市吉野町9698-1
8:30~17:30(大人1,000円、年中無休)

薩摩藩第28代当主島津斉彬によって始められた集成館事業の一環として、1923年5月22日に開館した。現在は島津興業によって運営され、島津家に関する史料や薩摩切子、薩摩焼などを展示する。本館は1865年に建てられたもので、国の重要文化財である。仙巖園に隣接する。日本で初めてアーチを採用した石造洋風建築物。

<標準見学時間:40分>

距離:0.0km/所要時間:0分

○仙巖園

〒892-0871 鹿児島県鹿児島市吉野町9700-1
8:30~17:30(大人1,000円、年中無休)

1658年(万治元年)に薩摩藩主、島津光久により別邸として造園された名勝、庭園。磯庭園とも呼ばれる。ダイナミックな自然を望み、桜島と錦江湾を借景として取り入れた雄大な展望が素晴らしい。近代日本発祥の地でもあることから、反射炉跡や御殿、日本初のカステル、鶴燈籠、曲水の庭など数多くの近代産業史跡も見学可能。

<標準見学時間:60分>

距離:2.9km/所要時間:車で12分

●磯工芸館(旧島津家吉野殖林所)

〒892-0871 鹿児島県鹿児島市吉野町9688-24
8:30~17:30(無料、年中無休)

磯工芸館の建物は、鹿児島市吉野町から鹿児島市吉田町にかけて広がっていた吉野殖林所の事務所として、1909年(明治42年)に建てられたもので、昭和61年現在地に移築されたもの。そして、文化庁より登録有形文化財に指定された。薩摩切子の工房が隣接しており、かつて薩摩切子を生み出した集成館の工場群のあったこの磯地区で、現在も切子が作られている。工房も見学可能。

<標準見学時間:30分>

距離:0.2km/所要時間:車で2分

●旧鹿児島紡績所技師館

〒892-0871 鹿児島県鹿児島市吉野町9685-15
9:00~17:00(無料、水曜・年末年始休み)

島津の磯庭園(仙巖園)に隣接した場所にあり、イギリスから招いた紡績工場の技師たちが滞在した本格的な木造洋館。一階部分は広く空間を取っており、実際以上に広々としたスペースを感じることが出来る開放的な構造になっている。四面に設けられたバルコニーと多面形のポーチが独特な雰囲気を出している。建物自体は初期のものらしく、小屋組みには日本の技術と尺寸が使われている。

<標準見学時間:20分>

距離:5.2km/所要時間:車で13分

○維新ふるさと館

〒892-0846 鹿児島県鹿児島市加治屋町23-1
9:00~17:00(300円、年中無休)

幕末から明治維新に活躍した西郷隆盛や大久保利通などの生誕地であり、「維新のふるさと」とも言える加治屋町に位置している。近代日本の原動力となった鹿児島の歴史や先人たちの偉業などを、映像・ジオラマ(模型)・ロボットなどハイテク技術を使った多彩な展示・演出によって、楽しく分かりやすく紹介している。

<標準見学時間:30分>

鹿児島港まで、距離:4.0km/所要時間:10分

鹿児島港から桜島港まで高速船で約15分

ビジターセンターまで、距離:0.5km/所要時間:車で3分

○桜島ビジターセンター

〒891-1419 鹿児島県鹿児島市桜島横山町1722-29
9:00~17:00(無料、年中無休)

鹿児島県の錦江湾(正式には鹿児島湾)にある東西約12km、南北約10km、周囲約55km、面積約77km²の半島。かつては文字通り島であったが1914年(大正3年)の噴火により大隅半島と陸続きとなった。御岳と呼ばれる活火山によって形成され、頻りに噴火を繰り返してきた歴史を持ち、現在も噴火を続けている。鹿児島のシンボルの一つで、2007年、日本の地質百選に選定された。桜島火山爆発の歴史、活動のメカニズムを展示、解説。

<標準見学時間:60分>

<合計>移動距離:約13km/所要時間:約5時間(300分)

(注)●:近代化産業遺産 ○:それ以外の観光資源





第 4 章 地域ブロック別近代化産業遺産一覧

■ 北海道ブロックの近代化産業遺産

道府県名	所在市町村	ストーリー	遺産名	不動産	動産
北海道	札幌市中央区	H19-05観光	豊平館関連遺産	豊平館（移築）	—
		H19-07北海道食品	旧開拓使麦酒醸造所関連遺産	サッポロファクトリーレンガ館（旧開拓使麦酒製造所）	—
		H20-21都市の娯楽・消費文化	札幌市内の百貨店関連遺産	丸井今井 札幌本店 一条館	—
		H20-23北海道赤煉瓦	札幌市の煉瓦建造物	北海道庁旧本庁舎	—
	札幌市北区	H19-07北海道食品	札幌農学校第2農場関連遺産	サッポロファクトリーレンガ館（旧開拓使麦酒製造所）	—
				札幌農学校第2農場 事務所	—
				同 種牛舎	—
				同 牝牛舎	—
				同 モデルバーン（模範家畜房）	—
				同 コーンバーン（穀物庫）	—
				同 収穫室および脱ぶ室	—
				同 秤量室	—
	札幌市南区	H19-07北海道食品	札幌市の酪農・乳製品製造関連遺産	同 釜場	—
				同 製乳所	—
	札幌市東区	H19-06北海道石炭	札幌市の鉄道関連遺産	エドウィン・ダン記念館（旧真駒内種畜場）	—
		H19-07北海道食品	札幌市の鉄道関連遺産	鉄道工場倉庫跡（現：北海道鉄道技術館）	—
			旧開拓使麦酒醸造所関連遺産	サッポロビール博物館（旧製麦工場）	—
			札幌市の醤油醸造関連遺産	醤油製造工場（福山醸造（株））	—
	札幌市厚別区	H19-07北海道食品	札幌市の酪農・乳製品製造関連遺産	雪印乳業史料館の所蔵物	雪印乳業史料館の収蔵物
			江別市の煉瓦の関連遺産	雪印バター誕生の記念館（旧北海道製酪販売組合製酪所）	—
	旭川市	H20-23北海道赤煉瓦	旭川市の煉瓦建造物	北海道開拓記念館所蔵物	「江別太煉化工場製」煉瓦
				旧上川倉庫（榊倉庫群）	—
				旧国鉄旭川車両工場（2棟）	—
				旭川電気軌道（榊春光整備工場（旧陸軍第7師団騎兵第7連隊覆馬場）	—
				合同酒精（榊）	—
	岩見沢市	H19-06北海道石炭	岩見沢市の鉄道関連遺産	旭川工場旧蒸留棟	—
				北海道炭礦鉄道岩見沢工場（現：北海道旅客鉄道株式会社岩見沢レールセンター）	—
	江別市	H19-07北海道食品	旧町村農場関連遺産	第一牛舎	—
				旧町村邸	—
				製酪室	—
		H20-23北海道赤煉瓦	江別市の煉瓦建造物	旧肥田工場	—
				旧江別郵便局（現：ドラマシアターどもIV）	—
				旧大久保倉庫	—
				筒井1号倉庫	—
				火薬庫	—
				道立図書館のサイロ（移設）	—
				江別市セラミックアートセンター所蔵物	「江別太煉化工場製」煉瓦（複製）
		H19-05観光	越中屋ホテル関連遺産	江別市セラミックアートセンター所蔵物	「江別太煉化工場製」煉瓦（複製）
				旧越中屋ホテル（現小樽グランドホテルクラシック）	—
	小樽市	H19-06北海道石炭	アメリカ式鉄道関連遺産	旧手宮線跡地	—
				旧手宮機関車庫1号	—
				旧手宮機関車庫3号	—
				危険品庫	—
				貯水槽	—
				転車台	—
				旧思川鉄橋	—
				北海道鉄道開通起点	—
				小樽市総合博物館の保存車両	い1号客車 蒸気機関車「大勝号」 キ601号回転雪かき車 キ800号かき寄せ雪かき車 キハ031号気動車 蒸気機関車「しづか号」
		H19-07北海道食品	小樽市の日本酒醸造関連遺産（北の誉酒造（株））	酒蔵	—
				北の誉酒造（株）の所蔵物	酒造用道具類
		H20-02動力機関	黎明期の蒸気機関	小樽市総合博物館の保存車両	蒸気機関車「大勝号」
		H20-10鉄道施設	小樽市総合博物館の関連遺産	旧手宮機関車庫	—
				危険品庫	—
				貯水槽	—
				転車台	—

	H20-14港湾	小樽港関連遺産	小樽港（北防波堤）	ー
			みなと資料館の所蔵物	テストピース
北見市	H19-07北海道食品	北見市のハッカ製造関連遺産	北見ハッカ記念館	ー
			薄荷蒸溜館の所蔵物	田中式蒸留釜
			ハッカ御殿	ー
			仁頃はつか公園（ハッカ御殿物置）の所蔵物	田中式蒸留釜
			北網圏北見文化センターの所蔵	田中式蒸留釜
			ハッカ蒸留小屋の所蔵物	田中式蒸留釜
			端野町民俗資料館の所蔵物	箱せいろ型蒸留釜1機
			ペパーミントハウスの所蔵物	田中式蒸留釜
			上仁頃美里開拓資料館の所蔵物	天水釜1機
釧路市	H19-06北海道石炭	雄別炭礦関連遺産	雄別炭礦跡	ー
			雄別炭礦鉄道跡	ー
			炭礦と鉄道館の収蔵物・保存車両	炭礦と鉄道館の収蔵物
				雄別炭礦鉄道車両(C1165号)
			(株)釧路製作所釧路工場の保存車両	雄別炭礦鉄道車両(8722号)
伊達市	H19-07北海道食品	甜菜製糖業関連遺産	北海道糖業道南製糖所内の展示物	旧官営紋釐製糖所製糖機械
千歳市	H19-08製紙業	千歳市の製紙関連遺産	王子製紙(株)千歳川第1～5水力発電所	ー
			山線鉄橋	ー
	H20-23北海道赤煉	千歳市の王子製紙(株)発電所	王子製紙(株)千歳川第1～5発電所	ー
苫小牧市	H19-08製紙業	苫小牧市の製紙関連遺産	王子製紙(株)苫小牧工場旧事務所	ー
			同 工場内機械類	ドラムパーカー
			同 工場内変電所	ー
			同 工場内送水路	ー
			同 専用線4号機	ー
	H20-23北海道赤煉瓦	苫小牧市の王子製紙(株)工場	王子製紙(株)苫小牧工場旧事務所	ー
			王子製紙(株)苫小牧工場変電所	ー
根室市	H19-07北海道食品	根室市の酪農関連遺産	根室明治公園サイロ(3件)	ー
函館市	H19-02造船	函館市の造船関連遺産	第1号 乾ドック	ー
	H20-01工作機械・精密機械	函館の国産工作機械	旧函館市立恵山小学校内の展示物	ベルト式工作機械米式旋盤60尺 ベルト式工作機械 万能フライス盤 No1/2 ベルト式工作機械 形削盤16吋 直結型 横フライス盤 No. 2 直結型 横フライス盤 No. 0 直結型旋盤80尺 直結型横フライス盤2番
	H20-09鉄道と港（連絡船）	青函航路関連遺産	函館市青函連絡船記念館「摩周丸」の展示物	近代の状況を紹介する資料群
	H20-14港湾	函館港関連遺産	船入潤防波堤	ー
	H20-18水道	函館市所管の近代水道関連遺産	元町中区配水池	ー
			笹流ダム	ー
	H20-23北海道赤煉	函館市の煉瓦建造物	金森赤レンガ倉庫	ー
美唄市	H19-06北海道石炭	三菱美唄炭鉱・三井美唄炭鉱関連遺産	三菱美唄炭鉱堅坑槽	ー
			三菱美唄炭鉱原炭ポケット	ー
			三井美唄炭鉱事務所	ー
三笠市	H19-06北海道石炭	北炭幌内炭鉱・幾春別炭鉱関連遺産	旧国鉄幌内線線路跡	ー
			三笠鉄道記念館の収蔵物	三笠鉄道記念館の収蔵物
			北炭幌内炭鉱変電所	ー
			北炭幌内炭鉱布引立坑槽跡	ー
			北炭幾春別炭鉱錦立坑槽	ー
			北炭幾春別炭鉱錦坑口	ー
室蘭市	H19-06北海道石炭	室蘭市の鉄鋼生産関連遺産	旧発電所 (株)日本製鋼所	ー
			瑞泉閣 (株)日本製鋼所	ー
			エレガ館（旧中島会館） (新日本製鐵(株)室蘭製鉄所)	ー
			知利別会館 (新日本製鐵(株)室蘭製鉄所)	ー
夕張市	H19-06北海道石炭	夕張炭田関連遺産	三菱大夕張鉄道南大夕張駅跡	ー
			三菱大夕張鉄道南大夕張駅跡の保存車両	三菱大夕張鉄道車両（客車スハニ6・オハ1・ナハフ1・セキ1.2・キ1他）
			夕張鹿鳴館（旧北炭鹿の谷倶楽部）	ー

			北炭楓発電所	—
留萌市	H20-24道北・道東 開拓	留萌地域のニシン関連遺産	旧留萌佐賀家漁場 旧留萌佐賀家漁場漁労用具	留萌のニシン漁撈（旧留萌佐賀家）用具
稚内市	H20-09鉄道と港 （連絡船） H20-24道北・道東 開拓	稚泊航路関連遺産 稚内港関連遺産	稚内港北防波堤ドーム 稚内港北防波堤ドーム	—
虻田郡倶知安町	H20-06化学工業	倶知安町の硫黄鉱山関連遺産	イワオヌブリ硫黄鉱山	—
虻田郡ニセコ町	H19-08製紙業 H20-23北海道赤煉	ニセコ町の製紙関連遺産 ニセコ町の王子製紙（株）発電所	王子製紙（株）尻別第1・2発電 王子製紙（株）尻別第1発電所	—
枝幸郡枝幸町	H20-24道北・道東 開拓	歌登殖民軌道跡	歌登殖民軌道跡	—
上川郡新得町	H20-24道北・道東 開拓	旧国鉄根室線・旧狩勝線	旧国鉄根室線・旧狩勝線	—
上川郡剣淵町	H20-24道北・道東 開拓	剣淵・士別間の鉄道防雪林	剣淵・士別間の鉄道防雪林	—
川上郡弟子屈町	H20-24道北・道東 開拓 H20-06化学工業 H20-24道北・道東 開拓	弟子屈町の硫黄鉱山関連遺産 釧路硫黄山関連遺産	硫黄山 釧路鉄道跡 硫黄山レストハウス内の展示物 川湯エコミュージアムセンター 内の展示物 硫黄山 釧路鉄道跡 硫黄山レストハウス内の展示物 川湯エコミュージアムセンター 内の展示物	硫黄山に関する展示物 硫黄山に関する展示物
川上郡標茶町	H20-24道北・道東 開拓	釧路硫黄山関連遺産	釧路集治監本館（事務所）（移 築） 塘路駅通（移築） 釧路集治監の書庫	— — —
河東郡上士幌町	H20-24道北・道東 開拓	旧国鉄士幌線関連遺産	勇川橋梁 第三音更川橋梁 音更トンネル 旧幌加駅 第五音更川橋梁 第六音更川橋梁 十三の沢橋梁 第二音更川陸橋 第四音更川橋梁 タウシュベツ川橋梁	— — — — — — — — — —
天塩郡天塩町	H20-24道北・道東 開拓	天塩の水運関連遺産	天塩歴史資料館所蔵物	長門船（模型）
苫前郡羽幌町	H19-06北海道石炭	羽幌炭鉱関連遺産	羽幌炭鉱跡 羽幌町勤労青少年ホームの保存 車両	— 6輪連結過熱テンダー機関車5 8629号
増毛郡増毛町	H20-24道北・道東 開拓	増毛の建造物	国稀酒造	—
紋別郡遠軽町	H20-11森林鉄道	丸瀬布の森林鉄道関連遺産	—	雨宮21号蒸気機関車
紋別郡滝上町	H19-07北海道食品	滝上町のハッカ製造関連遺産	滝上町郷土館の収蔵物 フレグランスハウスの収蔵物	薄荷蒸留機械群 田中式薄荷蒸留機
留萌郡小平町	H20-24道北・道東 開拓	留萌地域のニシン関連遺産	旧花田家番屋	—
余市郡余市町	H19-07北海道食品	余市町のウイスキー醸造関連遺 産（ニッカウキスキー（株）北海 道工場）	事務所棟（現事務所及び見学者 待合室ほか） 貯蔵庫（現蒸溜液受タンク室） リキュール工場（現混和室） 第一乾燥塔 第二乾燥塔 蒸溜棟 研究室（現リタハウス） 旧竹鶴邸 第一貯蔵庫 旧事務所	— — — — — — — — — —
阿寒郡鶴居村、釧 路市	H20-24道北・道東 開拓	鶴居村営軌道跡	鶴居村営軌道跡	—
標津郡中標津町、 標津郡標津町、野 付郡別海町、川上 郡標茶町	H20-24道北・道東 開拓	根釧台地の格子状防風林	根釧台地の格子状防風林	—

■ 東北ブロックの近代化産業遺産

道府県名	所在市町村	ストーリー	遺産名	不動産	動産
青森県	青森市	H20-09鉄道と港 (連絡船)	青函航路関連遺産	メモリアルシップ「八甲田丸」 の展示物	近代の状況を紹介する資料群
	むつ市	H19-05観光	大湊ホテル関連遺産	旧大湊ホテル（現鈴木誠作記念 館）	－
	下北郡東通村	H20-16燈台	尻屋埼灯台	尻屋埼灯台	－
岩手県	釜石市	H19-03鉄鋼	釜石市・遠野市の製鉄関連遺産	大橋の顕彰碑	－
				釜石鉱山	－
				釜石鉱山550m坑口	－
				桜山運鉱線軌道	－
				桜山運鉱線軌道	－
				橋野高炉跡及び採掘場	－
				橋野高炉跡及び採掘場	－
				釜石鉄道 橋脚	－
				砂子渡銭座跡	－
				洞泉鉱山	－
				釜石鉄道 小川レンガ橋梁	－
				栗橋発電所	－
				鷺の滝発電所	－
				橋野発電所	－
				橋野発電所の水路橋	－
				栗橋分工場跡	－
				栗橋分工場トロッコ軌道跡	－
				大蔵高炉跡	－
				横石高炉跡	－
				細越鉱山	－
				高前鉱山	－
				栗林銭座跡	－
				釜石市立鉄の歴史館の所蔵物	製鉄関係資料
				釜石製鐵所 港棧橋	－
				釜石製鐵所 楽山荘	－
				釜石製鐵所 中島橋	－
				釜石製鐵所 本事務所	－
				－	釜石製鐵所 山神社扁額
				木炭積出し場跡	－
	遠野市	H19-03鉄鋼	釜石市・遠野市の製鉄関連遺産	佐比内高炉跡	－
				旧岩手軽便鉄道（現JR釜石線） 宮守川橋梁	－
				旧岩手軽便鉄道（現JR釜石線） 達曽部川橋梁	－
				旧岩手軽便鉄道宮守隧道	－
				旧岩手軽便鉄道鱒澤隧道	－
				－	－
	花巻市	H20-25東北開発	岩手県の軽便鉄道関連遺産	花巻電鉄線路跡	－
				花巻電鉄線路跡	－
				花巻電鉄旧車両	デハ3
				岩手軽便鉄道線跡	－
	八幡平市	H19-09東北鉱山	松尾鉱山関連遺産	松尾鉱山露天掘跡地	－
秋田県	鹿角市	H19-09東北鉱山	尾去沢鉱山関連遺産	尾去沢鉱山跡	－
	北秋田市	H19-09東北鉱山	阿仁銅山関連遺産	阿仁銅山跡	－
	潟上市	H19-11北日本石油	豊川油田関連遺産	天然アスファルト採掘跡	－
				採油井	－
				ナショナル式ポンピングパワー ユニット	－
				コンプレッサー	－
				事務所	－
	にかほ市	H19-11北日本石油	院内油田関連遺産	ポンピングパワー	－
				オオバンド	－
				採油装置	－
				グレート・オドリギ	－
	湯沢市	H19-09東北鉱山	院内銀山関連遺産	金山神社	－
	鹿角郡小坂町	H19-09東北鉱山	小坂鉱山関連遺産	小坂鉱山事務所（移築）	－
				康楽館	－
				旧小坂鉱山病院記念棟	－
		H19-05観光	十和田ホテル関連遺産	十和田ホテル	－
宮城県	仙台市青葉区	H20-06化学工業	仙台市の化学工業関連遺産	三居沢発電所	－
				三居沢電気百年館の所蔵物	展示物一式
		H20-17通信	仙台市の通信技術開発関連遺産	斎藤報恩会自然史博物館の所蔵	八木・宇田アンテナのレプリカ
	石巻市	H20-16燈台	金華山灯台	金華山灯台	－
	大崎市	H20-25東北開発	松山人車軌道	－	松山人車軌道車両（静態：復元 車）
				松山人車軌道動態保存線路	松山人車軌道車両（動態：レプ リカ）

	栗原市	H19-09東北鉱山	細倉鉱山関連遺産	総合事務所（本社）	—
				坑道跡	—
				選鉱場跡	—
				製錬施設	—
				佐野社宅	—
				貨物駅プラットフォーム跡	—
				旧垂鉛製錬所	—
				細倉山神社	—
				たぬき掘り跡	—
				かもじ坑	—
				くりはら田園鉄道	—
				同 駅舎・機関庫	—
				同 所有物	鉱石を運搬した貨車や機関車等の車両群
				同 所有物	くりはら田園鉄道各種資料
				同 所有物	保線修理用工具類・掲示板
	東松島市	H20-14港湾	野蒜築港関連遺産	市街地跡	—
				市街地跡の保存物	紀功之碑（内務一等属黒澤敬徳碑）
				市街地跡の保存物	ローラー
				野蒜測候所跡	—
				下水道跡（悪水吐暗渠）	—
				新鳴瀬川	—
				新鳴瀬川架橋橋台	—
				北上運河	—
				東名運河	—
				突堤	—
				市街地跡	—
				市街地跡の保存物	紀功之碑（内務一等属黒澤敬徳碑）
				市街地跡の保存物	ローラー
				野蒜測候所跡	—
				下水道跡（悪水吐暗渠）	—
				新鳴瀬川	—
				新鳴瀬川架橋橋台	—
				北上運河	—
				東名運河	—
				突堤	—
山形県	上山市	H20-25東北開発	三島通庸の道路関連遺産	堅磐（かきわ）橋	—
				中山橋	—
				新橋	—
				視橋	—
	酒田市	H20-25東北開発	山形県の擬洋風建築等	山居倉庫	—
	寒河江市	H20-25東北開発	山形県の擬洋風建築等	旧西村山郡役所及び郡会議事堂	—
	鶴岡市	H20-25東北開発	松ヶ岡開墾場	松ヶ岡開墾場の蚕室建築物	松ヶ岡開墾記念館の所蔵物
		H20-25東北開発	山形県の擬洋風建築等	旧西田川郡役所	—
				旧鶴岡警察署庁舎	—
		H20-08鉄道トンネル	JR新庄駅の関連遺産	レンガ造機関庫	—
				転車台	—
	天童市	H20-25東北開発	山形県の擬洋風建築等	旧東村山郡役所	—
	東根市	H20-25東北開発	三島通庸の道路関連遺産	関山隧道	—
	南陽市	H20-25東北開発	三島通庸の道路関連遺産	吉田橋	—
	山形市	H20-25東北開発	山形県の擬洋風建築等	山形県旧県庁舎及び県会議事堂（文翔館）	—
				旧山形師範学校本館	—
				旧済生館本館（移築）	—
				山形市立第一小学校校舎	—
	米沢市	H20-25東北開発	三島通庸の道路関連遺産	栗子隧道	—
		H20-25東北開発	山形県の擬洋風建築等	旧米沢高等工業学校本館	—
		H20-08鉄道トンネル	奥羽本線板谷峠のスイッチバック遺構	大沢駅・峠駅・板谷駅スイッチバック遺構	—
		H20-22技術者教育	山形大学工学部関連遺産	旧米沢高等工業学校本館	—
	寒河江市、東村山郡中山町	H20-13橋梁	J R 左沢線最上川橋梁	J R 左沢線最上川橋梁（移設）	—
	西置賜郡小国町	H20-25東北開発	三島通庸の道路関連遺産	片洞門	—
	西置賜郡白鷹町	H20-13橋梁	山形鉄道最上川橋梁	山形鉄道最上川橋梁（移設）	—
	最上郡真室川町	H20-11森林鉄道	真室川森林鉄道の関連遺産	—	戦前の機関車
福島県	会津若松市	H20-10鉄道施設	旧会津若松機関区の関連遺産	扇形機関庫	—
				転車台	—
		H20-25東北開発	安積疏水関連遺産	十六橋	—
				—	ファン・ドールンの銅像
			安積疏水・日橋川等の水力発電関連遺産	切立橋	—
	いわき市	H19-10常磐鉱工業	八茎鉱山関連遺産	八茎鉱山跡	—

	H19-10常磐鉱工業	常磐炭田関連遺産	古河好間炭鉱専用鉄道橋梁	—
			古河好間炭鉱産業戦士像	—
			古河好間炭鉱ズリ山（田代ズリ山）	—
			好間炭鉱隧道跡、鉄道盛土帯、鉄道橋台跡等	—
			常磐炭礦内郷礦山神社跡、相撲場跡	—
			弥勒沢炭鉱資料館内展示物	石炭採掘・運搬関連炭車、道具
			常磐炭礦内郷礦坑口、扇風機上屋、水中貯炭場、選炭場、三星炭礦大煙突と煙道及びズリ	—
			常磐炭礦磐崎礦坑口、石炭積込場、選炭場跡、ズリ山他	—
			常磐炭礦湯本山神社	—
			常磐炭礦湯本坑第六坑坑口	—
			砵夫の像	—
			常磐炭礦西部礦堅坑櫓	—
			いわき市石炭化石館内展示物	坑口銘板、採炭機械、道具類
			母子想 像（佐藤忠良作）	—
	喜多方市	H19-04赤煉瓦 喜多方市の赤煉瓦製造関連遺産と建造物	登り窯	—
			大和川酒造煉瓦煙突	—
			喜多の華酒造煉瓦煙突	—
			吉の川酒造煉瓦煙突	—
			甲斐本家煉瓦煙突	—
			若菜家煉瓦蔵	—
			若喜商店煉瓦座敷蔵	—
			煉瓦米蔵	—
			金田洋品店	—
		H20-25東北開発	旧国鉄日中線の遺産	旧国鉄日中線熱塩駅（日中線記念館）
			日中線跡サイクリングロード	—
		H20-25東北開発	旧岩越鉄道（現：JR磐越西線）の遺産	一の戸橋梁
		H20-13橋梁	一の戸橋梁	一の戸橋梁
		H20-25東北開発	安積疏水・日橋川等の水力発電関連遺産	雄国隧道
	郡山市	H20-25東北開発	安積疏水関連遺産	開成館
				安積歴史博物館
		H20-25東北開発	安積疏水・日橋川等の水力発電関連遺産	沼上発電所
				竹之内発電所
				丸守発電所

■ 中部・北陸ブロックの近代化産業遺産

道府県名	所在市町村	ストーリー	遺産名	不動産	動産
富山県	黒部市	H19-20中部電源	黒部川の水力発電関連遺産	小屋平ダム	－
				仙人谷ダム	－
				黒部川第二発電所	－
				黒部川第三発電所	－
				高熱隧道	－
				黒部峡谷鉄道	－
	高岡市	H20-22技術者教育	富山県立高岡工芸高等学校関連遺産	富山県立高岡工芸高等学校の所蔵物	テスラ氏電流試験装置 直流電動発電機 3 台 標準インダクタンス
				造形実習室 （窯業実習窯場）	－
	砺波市	H19-20中部電源	庄川の水力発電関連遺産	小牧ダム	－
	富山市	H20-15治水・砂防	常願寺川の治水・砂防と電源開発関連遺産	上滝発電所	－
				松ノ木発電所	－
				中地山発電所	－
				真川調整池ダム	－
				原調整池	－
	富山市、中新川郡立山町	H20-15治水・砂防	常願寺川の治水・砂防と電源開発関連遺産	泥谷砂防堰堤	－
				白岩砂防堰堤	－
				本宮砂防堰堤	－
	南砺市	H19-20中部電源	庄川の水力発電関連遺産	千寿橋	－
				祖山ダム	－
	中新川郡立山町	H20-15治水・砂防	常願寺川の治水・砂防と電源開発関連遺産	立山砂防工事専用軌道	－
石川県	加賀市	H19-22北陸絹	加賀市の絹織物関連遺産	深田久弥山の文化館（旧山長織物事務所・石蔵・門）	－
	珠洲市狼煙町	H20-16燈台	緑剛埼灯台	緑剛埼灯台	－
愛知県	名古屋市中川区	H20-27中部木材	鈴木バイオリン製造㈱関連遺産	鈴木バイオリン製造㈱の所蔵物	鈴木政吉第一号バイオリン
	名古屋市西区	H19-21繊維・機械	繊維・機械関連遺産（産業技術記念館）	豊田自働織布工場（現産業技術記念館）	－
				産業技術記念館の所蔵物	豊田式木製人力織機（複製） ガラ紡績機 豊田式汽力織機 無停止杼換式豊田自動織機(G スーパーハイドラフトリング精紡機 環状織機 材料試験室・試作工場 トヨタG1型トラック トヨダスタンダードセダンA A
				旧豊田紡織(株)本社事務所	－
				旧豊田商会事務所	－
				産業技術記念館収蔵の国産車	トヨタG1型トラック（複製） トヨダスタンダードセダンA A型（複製）
	名古屋市港区	H20-13橋梁（含：可動橋） H20-14港湾	名古屋港跳上橋	名古屋港跳上橋	－
			名古屋港関連遺産	名古屋港船見ふ頭旧貯木場跡の 人造石護岸	－
	名古屋市瑞穂区	H19-21繊維・機械	ミシン製造関連遺産	ブラザー工業(株)ショールームの所蔵物	麦わら帽子製造用環縫ミシン 家庭用本縫いミシン15種70型
	名古屋市	H19-23窯業	名古屋市の窯業（洋食器製造等）関連遺産（ノリタケの森）	ノリタケ旧製土工場	－
				森村・大倉記念館	－
				旧工場跡6本煙突	－
	愛西市	H20-15治水・砂防	木曾三川の治水・砂防関連遺産	船頭平閘門	－
	一宮市	H19-21繊維・機械	一宮市の織物関連遺産	一宮市博物館の所蔵物	豊田式木製人力織機（複製） 足踏織機 鈴安式力織機 寺岡式力織機 豊田N型力織機 張撚式撚糸機 八丁式手動撚糸機 八丁式動力撚糸機
				旧尾西織物同業組合事務所	－
				墨コレクション	ウール製品 染色整理機械
	犬山市	H19-05観光	帝国ホテル関連遺産	帝国ホテル中央玄関（ライト館）（移築） 博物館明治村の所蔵物	－ 近代のホテルで使用された食器 近代のホテルで使用された家具
			犬山市の紡績関連遺産	博物館明治村機械館の所蔵物	手回しガラ紡績機 水車式ガラ紡績機

				打綿機
	H20-01工作機械・精密機械	博物館明治村の国産工作機械	博物館明治村の収蔵物	菊花御紋章付門形平削盤
	H20-02動力機関		博物館明治村の収蔵物	旧富岡製糸工場の蒸気機関（ブリュナーエンジン）
	H20-12私鉄沿線開発	阪急電鉄㈱による沿線開発関連遺産	芝川又右衛門邸（移築）	
	H20-13橋梁（含：可動橋）	隅田川新大橋	隅田川新大橋（移設）	－
		六郷川鉄橋	六郷川鉄橋（移設）	－
	H20-16燈台	博物館明治村の灯台関連遺産	品川燈台（移築）	－
			菅島燈台附属官舎（移築）	－
			小那沙美島燈台（移築）	－
			博物館明治村の所蔵物	霧砲
				台場鼻潮流信号機
				霧笛蒸気機関
				神島灯台レンズ&水銀槽式回転装置
	H20-21都市の娯楽・消費文化	博物館明治村の芸能関連遺産	呉服（くれは）座（芝居小屋）（移築）	－
	H20-27中部木材	明治村に保存されている中部地方の木材加工業関連遺産	博物館明治村の所蔵物	鈴木バイオリン
				四ツ丸掛時計（林市兵衛）
				四ツ丸掛時計（福田時計製造）
				八角鉾打合長掛時計（林市兵衛）
				八角尾長掛時計（高野時計）
				八角合長掛時計（林市兵衛）
				八角合長掛時計（林時計製造）
				八角合長掛時計（明治時計製造合資会社）
				八角尾長掛時計（杉山時計会社）
				八角合長掛時計（名古屋時計）
				八角合長掛時計（小栗時計）
				八角尾長掛時計（水野時計製作所）
				八角鉾打合長掛時計（加藤時計製作所）
				八角合長掛時計（加藤時計製作所）
				八角合長掛時計（中條勇次郎）
				丸型掛時計（ハートエッチ精工所）
				丸型掛時計（杉山時計会社）
				頭丸ガラス絵置時計（尾張時計会社）
				自動地球儀時計（豊橋時計製造株式会社）
				オルガン（日本楽器製造株式会社製）
				オルガン（ヤマハ製）
				オルガン（名古屋三輪オルガン製）
				ピアノ（日本楽器製造株式会社製）
				レントゲン・ダイアナ保護箱（ヤマハ製）
岡崎市	H20-28食品・醸造	八丁味噌カクキュー関連遺産	本社 事務所	－
			史料館	－
	H19-21繊維・機械	八丁味噌まるや関連遺産	醸造蔵	－
		岡崎市の紡績関連遺産	日本和紡績工業組合の所蔵物	ガラ紡績機械
春日井市	H20-03自動車産業	三菱自動車工業㈱関連遺産	三菱オートギャラリー収蔵の国産車	三菱A型（複製） 三菱PX33（複製）
	H20-08鉄道トンネル	旧国鉄中央線の隧道群	玉野第三隧道、玉野第四隧道、隠山第一隧道、隠山第二隧道	－
	H19-05観光	蒲郡プリンスホテル関連遺産	蒲郡プリンスホテル	－
刈谷市	H20-17通信	刈谷市の無線通信関連遺産	依佐美送信所記念館（旧依佐美送信所）の所蔵物	高周波発電機
				水抵抗器
				主誘導電動機、主直流発電機
				主直流機励磁用電動発電機
				主直流電動機
				高周波チョークコイル
				周波数変変器
				信号用磁気誘導変変器
				コンデンサー
				バリオメータ型高周波コイル
瀬戸市	H19-23窯業	瀬戸市の窯業（瀬戸焼）関連遺産	古窯（瀬戸市マルチメディア伝承工芸館）	－
	H20-22技術者教育	愛知県立瀬戸窯業高等学校関連遺産	陶磁器焼成窯の煙突	－

高浜市	H19-23窯業	高浜市の窯業（三州瓦製造）関連遺産	だるま窯	－
東海市	H19-20中部電源	余剰電力活用事業関連遺産	大同特殊鋼(株)の所蔵物	単相1.5 t エルー式電気炉
	H20-28食品・醸造	カゴメ記念館の所蔵物	カゴメ記念館の所蔵物	カゴメ記念館の所蔵物
常滑市	H19-23窯業	常滑市の窯業（衛生陶器・土管製造等）関連遺産	石炭窯（I N A X窯のある広場・資料館）	－
			煉瓦煙突（I N A X窯のある広場・資料館）	－
			陶楽窯（常滑の登窯）	－
			日本車輛製造㈱豊川製作所メモリアル車両広場の車両	名古屋鉄道モ800形電車（日本車輛製造㈱製）
豊川市	H20-27中部木材	愛知県の木製鉄道車両関連遺産	日本車輛製造㈱豊川製作所メモリアル車両広場の車両	名古屋鉄道モ800形電車（日本車輛製造㈱製）
豊田市	H20-14港湾	百々貯木場及び周辺の水制工	百々貯木場	－
			水制工（ナカダシ）	－
			水制工（オオダシ）	－
	H20-14港湾	明治・枝下用水旧頭首工・樋門	明治用水旧頭首工・船通し閘門	－
			枝下用水旧頭首工・第2樋門	－
	H20-20大衆観光	前田公園	前田公園	－
	H20-27中部木材	矢作川水運関連遺産	百々貯木場	－
孝母土場跡	－			
越戸土場跡	－			
西尾市	H20-21都市の娯楽・消費文化	西尾市内の芸能・映画関連遺産	西尾劇場	－
半田市	H20-28食品・醸造	ミツカン（博物館酢の里）及び関連建造物群 半田赤レンガ建物（旧カプトビール工場）	ミツカン工場群	－
			半田赤レンガ建物（旧カプトビール工場）	－
弥富市	H20-14港湾	立田輪中人造堰樋門	立田輪中人造堰樋門	－
	H20-15治水・砂防	木曽三川の治水・砂防関連遺産	立田輪中人造石樋門	－
愛知郡長久手町	H20-03自動車産業	トヨタ自動車㈱関連遺産	トヨタ博物館収蔵の国産車等	山羽式蒸気自動車（模型） 国産吉田式（タクリー号）（模型） T G E-A型トラック（模型） フォードT T 型（円太郎バス）（模型） オートモ（模型） フォード モデルA シボレーフェートン トヨタG1型トラック（模型） 筑波 トヨタ A A型乗用車（復元） トヨタ A B型フェートン トヨタA A型乗用車（模型） ダットサン16型セダン 水野式自動三輪車 日産 70型フェートン トヨタ A C型乗用車 トヨタK Cトラック
北設楽郡設楽町	H20-27中部木材	愛知県の木製鉄道車両関連遺産	奥三河郷土館の保存車両	旧田口鉄道モハ14型電車（日本車輛製造㈱製）
丹羽郡大口町	H20-01工作機械・精密機械	オークマ㈱の国産工作機械	オークマ㈱メモリアルギャラリーの収蔵物	大隈式製麺機 OS形 普通旋盤 DU形 直立ボール盤 SS形 形削盤 SR形立て削盤 UEG形普通旋盤 OWR形 普通旋盤 OHG形普通旋盤 GT形バイト研削盤 OEG形 普通旋盤 ML-3形立フライス盤
知多郡武豊町	H20-10鉄道施設	JR武豊線の関連遺産	直角二線式転車台	－
恵那市	H19-20中部電源	木曽川の水力発電関連遺産	大井ダム	－
海津市		木曽三川の治水・砂防関連遺産	羽根谷砂防堰堤（第一堰堤）	－
			羽根谷砂防堰堤	
各務原市	H20-04航空機	各務原市の航空機関連遺産	かかみがはら航空宇宙科学博物館の収蔵物	乙式一型偵察機（サルムソン2A-2）（レプリカ）
	H20-06化学工業	各務原市の化学工業関連遺産	エーザイ㈱ 内藤記念くすりの博物館の所蔵物	くすり看板
				くすり広告
				製薬道具 はかる道具 医薬品と衛生道具
岐阜市	H20-22技術者教育	岐阜県立岐阜工業高等学校関連遺産	岐工記念館（旧岐阜県工業試験場）	－
中津川市	H19-20中部電源	木曽川の水力発電関連遺産	大井発電所	－
美濃市	H19-20中部電源	長良川の水力発電関連遺産	長良川水力発電所	－

三重県	揖斐郡揖斐川町	H19-20中部電源	揖斐川の水力発電関連遺産	東横山発電所	—
				広瀬発電所	—
				川上発電所	—
	加茂郡八百津町	H19-20中部電源	木曽川の水力発電関連遺産	旧八百津発電所	—
	大野郡白川村	H19-20中部電源	庄川の水力発電関連遺産	平瀬発電所	—
	鳥羽市	H20-16燈台	菅島灯台	菅島灯台	—
	松阪市	H20-22技術者教育	三重県立松坂工業高等学校関連遺産	資料館（赤壁校舎、旧三重県立工業学校製図室）	—
	四日市市	H19-29西日本綿産業	四日市市の綿産業関連遺産	旧東洋紡績富田工場（現イオン四日市北ショッピングセンター内レストラン）	—
		H20-13橋梁（含：可動橋）	末広橋梁	末広橋梁（旧四日市港駅鉄道橋）	—
		H20-14港湾	四日市港関連遺産	潮吹き防波堤（旧港北防波堤）	—

■ 関東ブロックの近代化産業遺産

都道府県名	所在市町村	ストーリー	遺産名	不動産	動産
茨城県	牛久市	H19-18ワイン	牛久市のワイン醸造関連遺産	牛久醸造場関連遺産（現シャトーカミヤ）	—
	北茨城市	H19-10常磐鉱工業	常磐炭田関連遺産	常磐炭礦炭住群、山神社、世話所、倶楽部	—
				常磐炭礦茨城礦業所 石炭積込場、選炭場など	—
	日立市	H19-10常磐鉱工業	日立鉱山関連遺産 日立市の機械工業関連遺産（（株）日立製作所）	日立記念館の所蔵物	日立鉱山関係史料、鉱山機械類等
				小平記念館の所蔵物	歴史資料、機械類等（5馬力誘導電動機の初号機等）
				創業小屋 創業小屋の所蔵物	— 映像資料、機械類等（5馬力誘導電動機等）
栃木県	足利市	H19-15両毛織物	足利市の織物関連遺産	那珂湊反射炉跡及び反射炉模型	—
				耐火煉瓦焼成用の登り窯（復元）	—
				（株）トチセン （旧足利織物（株）／旧明治紡績（株））	—
				アンタレススポーツクラブ （旧足利模範燃糸合資会社）	—
		H20-22技術者教育	栃木県立足利工業高等学校関連遺産	織物記念館 （旧木村輸出織物事務所棟）	—
				助戸公民館ホール棟（旧木村輸出織物工場棟）	—
				栃木県立足利工業高等学校工業資料館の所蔵物	足利の機業家が出した意匠登録9点（4種13点）（日本の意匠登録第1号 須永由兵衛「雲井織」等）
					幕末から昭和初期までに創られた織物標本 約600冊
					明治・大正時代の繊維関係の外国（フランス等）の書籍 107冊
					明治から昭和初期の教育に用いられた機器や模型
					教育者に関する資料（初代校長近藤徳太郎先生寿像（ブロンズ像）等）
	宇都宮市	H20-10鉄道施設	各地の駅舎・跨線橋等	JR日光線鶴田駅の跨線橋	—
	小山市	H20-17通信	小山市の無線通信関連遺産	KDDI小山ネットワークセンター内「国際通信史料館」の所蔵物	ぜんまい仕掛けのモールス電信機
					復元された日本最古のケーブルハット
	日光市	H19-05観光	日光金谷ホテルと日光観光関連遺産	日光金谷ホテル（本館・新館）	—
				日光金谷ホテル（別館）	—
				カナヤ・カッテージ・イン	—
				旧大名ホテル（現日光市役所日光総合支所）	—
				JR日光駅	—
		H19-12足尾	足尾銅山関連遺産	通洞坑	—
				通洞選鉱所	—
				通洞動力所	—
				通洞変電所	—
				新梨子油力発電所	—
				本山製錬所	—
				足尾銅山採鉱坑道（本山坑）	—
				本山動力所	—
				本山鉱山神社	—
				古河掛水倶楽部	—
				宇都野火薬庫跡	—
				足尾銅山採鉱坑道（小滝坑跡）	—
				間藤水力発電所跡	—
				間藤浄水場	—
				中才浄水場	—
				有越鉄索塔	—
				原堆積場	—
				古河鉱業間藤工場	—
				松木地域旧三村	—
				足尾鉄道	—
				古河橋	—
				本山小学校講堂	—
	下都賀郡大平町	H20-05家電	（株）日立製作所の家電製造関連遺産	日立アプライアンス（株）の所蔵物	純国産技術による冷蔵庫1号機 K-40
	下都賀郡野木町	H19-04赤煉瓦	野木町の赤煉瓦製造関連遺産（旧下野煉化製造会社）	旧下野煉化製造会社瓦窯	—
群馬県	安中市	H19-04赤煉瓦	碓氷峠鉄道施設群（赤煉瓦建造物）	（碓氷峠鉄道施設） 碓氷第2橋梁	—
				（碓氷峠鉄道施設） 碓氷第3橋梁	—
				（碓氷峠鉄道施設） 碓氷第4橋梁	—
					—

				(碓氷峠鉄道施設) 碓氷第5橋梁	—
				(碓氷峠鉄道施設) 碓氷第6橋梁	—
				(碓氷峠鉄道施設) 碓氷第1隧道	—
				(碓氷峠鉄道施設) 碓氷第2隧道	—
				(碓氷峠鉄道施設) 碓氷第3隧道	—
				(碓氷峠鉄道施設) 碓氷第4隧道	—
				(碓氷峠鉄道施設) 碓氷第5隧道	—
				(碓氷峠鉄道施設) 碓氷第6隧道	—
				(碓氷峠鉄道施設) 碓氷第7隧道	—
				(碓氷峠鉄道施設) 碓氷第8隧道	—
				(碓氷峠鉄道施設) 碓氷第9隧道	—
				(碓氷峠鉄道施設) 碓氷第10隧道	—
				(碓氷峠鉄道施設) 旧丸山変電所	—
		H19-05観光	万平ホテルと軽井沢観光関連遺産	碓氷峠鉄道施設群	—
安中市（北佐久郡 軽井沢町）	H19-13製糸	群馬県の製糸関連遺産	旧碓氷社本社事務所	—	—
桐生市	H19-13製糸	生糸輸送関連遺産	碓氷峠鉄道施設群	—	—
	H19-15両毛織物	桐生市の織物関連遺産	群馬大学工学部同窓記念会館	—	—
			ベーカリーレンガ（旧金谷レース 工業）	—	—
			無鄰館	—	—
			桐生織物記念館	—	—
			同 所蔵物	織物機器	—
			旧模範工場桐生燃糸合資会社事務 所棟附倉庫	—	—
			（桐生市近代化遺産絹燃記念館）	—	—
			合資会社後藤	—	—
			織物参考館”紫”（ゆかり）	—	—
			同 所蔵品	織物機器	—
			桐生森芳工場	—	—
			旧東洋紡織工場	—	—
	H20-22技術者教育	群馬大学工学部関連遺産	群馬大学工学部同窓記念会館（旧 桐生高等染織学校本館・講堂）	—	—
高崎市	H19-13製糸	群馬県の製糸関連遺産	新町紡績所	—	—
富岡市	H19-13製糸	群馬県の製糸関連遺産	旧富岡製糸場	—	—
沼田市	H20-11森林鉄道	林野庁森林技術総合研究所林業機 械化センター所蔵の森林鉄道遺産	戦前の森林鉄道機関車	—	ポールドウィン蒸気機関車（旧北 海道置戸森林鉄道） ホイットカムガソリン機関車（旧 木曽森林鉄道）
藤岡市	H19-13製糸	群馬県の製糸関連遺産	高山社発祥地・高山長五郎生家 （蚕室）	—	—
みなかみ市、南魚 沼郡湯沢町	H20-08鉄道トンネ ル	戦前の主要鉄道トンネル	清水隧道	—	—
甘楽郡甘楽町	H19-13製糸	群馬県の製糸関連遺産	旧甘楽社小幡組倉庫	—	—
甘楽郡下仁田町	H20-07耐火煉瓦	中小坂鉄山	中小坂鉄山（製鉄所を含む）坑道 跡・トロッキ道跡・焙焼炉跡ほか 下仁田町ふるさとセンターの取蔵 物	—	中小坂鉄山製大火鉢 中小坂鉄山製石宮の鉄柱 中小坂鉄山製鉄瓶 中小坂鉄山製鉄のインゴット（な まこ） 建設当初の輸入煉瓦 赤羽製作寮製煉瓦（「天城」の刻 印あり）
新潟県	新潟市秋葉区	H19-11北日本石油	金津油田関連遺産 （石油の里公園）	石油文化遺産施設（石油の世界 館）	—
				石油文化遺産施設（石油の里公園 内遺産）	—
				石油文化遺産施設（手堀石油井 戸）	—
	佐渡市	H20-16燈台	姫埼灯台	姫埼灯台	—
		H19-19金山	佐渡鉱山関連遺産	大立堅坑櫓	—
				大立堅坑巻揚室	—
				道遊坑	—
				高任坑	—
				佐渡鉱山機械工場	—
				高任破砕場	—
				分析所	—
				中尾変電所	—
				貯鉱舎（含ベルトコンベアーヤー ド）	—
				間ノ山下アーチ橋	—

				間ノ山上アーチ橋	—
				間ノ山搗鉾場	—
				シッケナー	—
				インクライン	—
				旧北沢選鉾場	—
				北沢浮遊選鉾場	—
				北沢発電所	—
				戸地川第二発電所	—
				大間港倉庫	—
				トラス橋	—
				クレーンの台座	—
				大間港護岸 a	—
				大間港護岸 b	—
				旧ローダー橋脚	—
				ローダー橋脚	—
	上越市	H20-21都市の娯楽・消費文化	上越市内の芸能・映画関連遺産	映画館「世界館」（旧劇場 高田座）	—
	燕市	H20-15治水・砂防	信濃川の治水関連遺産	大河津分水路	—
	長岡市	H20-22技術者教育	新潟県立長岡工業高等学校関連遺産	正門門柱	—
	三島郡出雲崎町	H19-11北日本石油	尼瀬油田関連遺産	機械掘石油井戸R-1号ポンピングユニット	—
				網掘式石油井戸C-2号	—
				出雲崎石油記念館収蔵品	出雲崎石油記念館収蔵品
山梨県	甲州市	H19-18ワイン	甲州市のワイン醸造関連遺産	宮崎第二醸造所 建物（現：メルシャンワイン資料館）	—
				メルシャンワイン資料館の所蔵物	醸造器具
					所属古文書・古書
				旧宮崎光太郎氏住宅兼事務所	—
				宮崎第一醸造所東蔵	—
				同 煉瓦積み煙突	—
				同 石積煉瓦敷ワインセラー跡	—
				旧貯蔵庫（白蔵）	—
				同 所蔵物	古文書、古写真類、葡萄酒、葡萄果汁、醸造器具
				龍憲セラー	—
				ぶどうの国文化館収蔵物	「勝沼の葡萄栽培用具及び葡萄酒醸造用具」500点
		H19-18ワイン	甲州市のワイン醸造を支えたインフラ施設・建築物	JR中央本線旧深沢トンネル（現：勝沼トンネルワインカーヴ）	—
				JR中央本線旧大日影トンネル	—
				祝橋	—
				旧田中銀行 社屋	—
				同 煉瓦倉庫	—
				同 繭倉	—
				勝沼堰堤	—
				日川水制群	—
					—
				笹子隧道	—
	大月市・甲州市	H20-08鉄道トンネル	戦前の主要鉄道トンネル	日川水制群	—
	笛吹市	H19-18ワイン	甲州市のワイン醸造を支えたインフラ施設・建築物		—
長野県	安曇野市	H19-20中部電源	信濃川の水力発電関連遺産	宮城第一水力発電所	—
	上田市	H19-13製糸	上田市の製糸関連遺産	信州大学繊維学部講堂	—
				上田蚕種(株)事務棟	—
				笠原工業(株)繭倉	—
				笠原工業(株)倉庫	—
				常田館	—
				同 所蔵物	生糸製造設備、各種試験器、蚕種印紙 等
				カネタの煙突	—
				絹糸紡績資料館	—
				上田市立丸子郷土博物館所蔵品	依田社式繰糸鍋等
				しなの鉄道(株) 大屋駅	—
		H20-22技術者教育	信州大学繊維学部関連遺産	信州大学繊維学部講堂（旧上田蚕糸専門学校講堂）	—
	岡谷市	H19-13製糸	諏訪地域の製糸関連遺産	旧林家住宅	—
				旧山一林組製糸事務所・守衛所（岡谷絹工房）	—
				旧岡谷市役所庁舎	—
				鶴峯公園	—
				成田公園	—
				市立岡谷蚕糸博物館所蔵資料	「蚕糸資料コレクション442点」等
				旧片倉組本部事務所	—
				旧山上宮坂製糸所事務所・工場棟・再繰工場棟・居宅	—
				丸山タンク	—
				金上(株)繭倉庫	—
				旧岡谷上水道集水溝	—
				蚕霊供養塔（照光寺）	—

			丸中宮坂製糸所（繭倉庫）	—
			旧蚕糸試験場（現農業生物資源研究所）所蔵機械類	多条繰糸機等
			新增沢工業株式会社所蔵機械	横フライス盤
須坂市	H19-13製糸	須坂市の製糸関連遺産	旧田尻製糸繭倉（現ふれあい館まゆぐら）	—
			旧越寿三郎家住宅	—
			旧山一製糸 旧牧新七家住宅	—
			俊明社跡	—
			須坂市立博物館所有物	旧大倉製糸須坂工場ステンドグラス
			坂田浄水場	—
			臥竜公園（須坂市臥竜）	—
			東行社跡	—
諏訪市	H19-13製糸	諏訪地域の製糸関連遺産	片倉館	—
木曽郡上松町	H20-11森林鉄道	木曽の森林鉄道関連遺産	赤沢自然休養林森林鉄道記念館の収蔵物	ボールドウィン蒸気機関車ほか
			赤沢自然休養林の軌道	—
			旧小川線（鬼淵橋）	—
			旧小川線（小田野橋）	—
木曽郡南木曽町	H19-20中部電源	木曽川の水力発電関連遺産	桃介橋	—
			福沢桃介記念館	—
			読書発電所	—
			柿其水路橋	—
	H20-15治水・砂防	木曽三川の治水・砂防関連遺産	大崖砂防堰堤	—
北佐久郡軽井沢町	H19-05観光	万平ホテルと軽井沢観光関連遺産	万平ホテルアルプス館（本館）	—
			万平ホテル桧館	—
			旧三笠ホテル	—
			（旧）軽井沢駅舎記念館	—
			碓氷峠鉄道施設群	—
	H19-13製糸	生糸輸送関連遺産	碓氷峠鉄道施設群	—
木曽郡大桑村	H19-20中部電源	木曽川の水力発電関連遺産	大桑発電所	—
			須原発電所	—
下高井郡山ノ内町	H19-05観光	志賀高原ホテル関連遺産	旧志賀高原ホテル（志賀高原歴史記念館）	—
埼玉県	さいたま市北区	H20-22技術者教育	埼玉県立大宮工業高等学校関連遺産	埼玉県立大宮工業高等学校の所蔵物
	春日部市	H19-04赤煉瓦	春日部市の赤煉瓦建造物	倉松落大口逆除
	熊谷市	H19-13製糸	埼玉県の製糸関連遺産	片倉シルク記念館 繭倉庫
			同 蜂の巣倉庫	—
			同 所蔵物	片倉シルク記念館所蔵物
	所沢市	H20-04航空機	所沢市の航空機関連遺産	所沢航空発祥記念館の収蔵物
				九一式戦闘機
				会式一号（レプリカ）
				航空機的主要部品等
				航空機の設計図書等资料
	所沢市・入間市	H20-18水道		山口貯水池
	深谷市	H19-04赤煉瓦	深谷市の赤煉瓦製造関連遺産（旧日本煉瓦製造会社）	ホフマン輪窯6号窯
				旧日本煉瓦製造会社事務所
				旧変電室
				備前渠鉄橋
	本庄市	H19-13製糸	埼玉県の製糸関連遺産	競進社模範蚕室
	南埼玉郡宮代町	H20-01工作機械・精密機械	日本工業大学の国産工作機械	日本工業大学工業技術博物館の収蔵物
				工業技術博物館の国産工作機械群（旋盤・フライス盤・ボール盤・研削盤等、計62点）
	南埼玉郡宮代町	H20-04航空機	日本工業大学の航空機関連遺産	日本工業大学工業技術博物館の収蔵物
				日野式二号機（レプリカ）
千葉県	千葉市中央区	H20-22技術者教育	千葉県立千葉工業高等学校関連遺産	千葉県立千葉工業高等学校の所蔵物
	銚子市	H19-16醤油	銚子市の醸造関連遺産	竜の井（通称「玄蕃井戸」）
	銚子市	H20-16燈台	犬吠埼灯台	—
	野田市	H19-16醤油	野田市の醸造関連遺産	下河岸（仁左衛門河岸）
				上河岸（五右衛門河岸）
				旧：野田商誘銀行（現：千秋社）
				興風会館
				キノエネ醤油工場群
				春風館道場
				煉瓦蔵
				御用蔵（御用醤油醸造所）
				第一給水所
				製造管理部事務所
				茂木本家前景観
				高梨氏庭園
				旧：茂木小学校三年館・七年館（現：野田市立中央小学校）
				旧：茂木佐平治邸（現：市民会館）
	野田市、柏市、流山市	H19-16醤油	水運関連遺産	利根運河

	船橋市	H20-17通信	船橋市の無線通信関連遺産	船橋送信所跡（千葉県立行田公園）	—
	松戸市	H19-04赤煉瓦	松戸市の赤煉瓦建造物	柳原水閘	—
	香取郡神崎町	H19-16醤油	神崎町の醸造関連遺産	フジハン醤油 旧米蔵	—
				同 醤油蔵	—
				同 店舗	—
東京都	江戸川区	H20-26東京都市計画	戦前の地下鉄関連遺産	地下鉄博物館の展示物	東京地下鉄道(株)1000形車両1001号車（復元） 東京高速鉄道(株)100形車両129号車 トンネル側壁コア ターンスタイル自動改札機（再現） 東京地下鉄道史（乾坤）
	葛飾区	H19-04赤煉瓦	東京都葛飾区の赤煉瓦建造物	閘門橋	—
	北区	H19-08製紙業	東京都北区の製紙関連遺産	渋沢史料館（晩香廬、青洲文庫）	—
				紙の博物館の所蔵物	紙の博物館の所蔵物
				独立行政法人国立印刷局王子工場、同滝野川工場	—
				東書文庫	—
		H20-15治水・砂防	荒川の治水関連遺産	旧岩淵水門	—
	江東区	H20-03自動車産業	いすゞ自動車(株)関連遺産	いすゞ自動車(株)所蔵の国産車	ウーズレーCP型トラック
		H20-13橋梁（含：可動橋）	八幡橋	八幡橋（旧弾正橋）（移設）	—
		H20-16燈台	明治期の灯台巡視船	東京海洋大学の保存船舶	明治丸
	品川区	H19-01黎明期	幕末の造船関連遺産	船の科学館の所蔵物	幕末船舶の模型（昇平丸、鳳凰丸、君沢型スクーター）
	新宿区	H20-21都市の娯楽・消費文化	東京都内の百貨店・専門店関連遺産	伊勢丹本店本館	—
	新宿区、千代田区、中央区	H20-26東京都市計画	震災復興関連遺産	靖国通り（都道302号）	—
	墨田区	H20-26東京都市計画	震災復興関連遺産	東京都復興記念館	—
	台東区	H19-15両毛織物	桐生市の織物関連遺産	国立科学博物館の収蔵物	鉄製ジャカード織機
		H20-26東京都市計画	戦前の地下鉄関連遺産	浅草駅出入口上屋	—
	台東区、千代田区、中央区、港区	H20-26東京都市計画	戦前の地下鉄関連遺産	銀座線浅草駅～新橋駅間（東京地下鉄道(株)開業区間）	—
	中央区	H19-01黎明期	水戸藩による事業の関連遺産	石川島資料館の所蔵物	石川島造船所に関する展示（旭日丸模型 等）
		H20-13橋梁（含：可動橋）	勝鬨橋	勝鬨橋	—
		H20-21都市の娯楽・消費文化	東京都内の百貨店・専門店関連遺産	和光本館	—
				三越日本橋本店本館	—
				高島屋東京店	—
		H20-26東京都市計画	中央区の近代建築物・橋梁	ヨネイビルディング	—
				和光本館	—
				日本橋	—
				日本銀行本店本館	—
				三越日本橋本店本館	—
				高島屋東京店	—
				三井本館	—
				三菱倉庫江戸橋倉庫ビル	—
		H20-26東京都市計画	震災復興関連遺産	中央区立常盤小学校	—
				中央区立泰明小学校	—
		H20-26東京都市計画	戦前の地下鉄関連遺産	銀座駅構内の胸像	早川徳次像
	中央区、江東区	H20-13橋梁（含：可動橋）	永代橋	永代橋	—
		H20-13橋梁（含：可動橋）	清洲橋	清洲橋	—
		H20-26東京都市計画	震災復興関連遺産	永代橋	—
				清洲橋	—
	中央区、千代田区、台東区	H20-26東京都市計画	震災復興関連遺産	昭和通り（本町3丁目交差点以北）	—
	埼玉県川口市、東京都北区、足立区、墨田区、葛飾区、江東区、江戸	H20-15治水・砂防	荒川の治水関連遺産	荒川放水路	
	千代田区	H20-10鉄道施設	東京駅周辺の関連遺産	万世橋高架橋	—
		H19-04赤煉瓦	東京都千代田区の赤煉瓦建造物	東京駅	—
		H20-21都市の娯楽・消費文化	東京都内の公会堂関連遺産	市政会館・日比谷公会堂	—
		H20-22技術者教育	工部大学校関連遺産	工部大学校趾碑	—
		H20-26東京都市計画	震災復興関連遺産	千代田区立九段小学校	—
		H20-26東京都市計画	東京駅開業関連遺産	東京駅	—
				万世橋高架橋	—
	文京区	H20-22技術者教育	東京大学工学部関連遺産	工学部1号館	—
				工学部2号館（南側低層部）	—
				工学部3号館	—
				工学部4号館	—
				工学部6号館	—
				工学部航空風洞実験室	—
				工学部船舶試験水槽室	—
				工学部列品館	—

				東京大学総合研究博物館小石川分館の所蔵物	蒸気機関模型 ボイラ模型			
	港区	H20-26東京都市計	戦前の地下鉄関連遺産	東京高速鉄道(株新橋駅	—			
	港区、中央区	H20-26東京都市計	震災復興関連遺産	昭和通り（本町3丁目交差点以	—			
	港区、渋谷区	H20-26東京都市計 画	戦前の地下鉄関連遺産	銀座線新橋駅～渋谷駅間（東京高 速鉄道(株開業区間)	—			
	国立市	H20-12私鉄沿線開 発	国立市の鉄道沿線開発関連遺産	一橋大学建築物群（兼松講堂、附 属図書館、本館、東本館）	—			
	八王子市	H20-03自動車産業	日野自動車(株)関連遺産	日野オートプラザ収蔵の国産車	TGE-A型 軍用保護自動車（復 元）			
		H20-26東京都市計	震災復興関連遺産	代官山同潤会アパート（移築）	—			
	東大和市・東村山	H20-18水道	東京都所管の近代水道関連遺産	村山貯水池	—			
神奈川県	川崎市川崎区	H19-17京浜工業	京浜工業地帯に関連する保存建築 物・展示物	味の素資料展示室の資料群	うまみ調味料の発見に関する資料 「味の素」の歴史的な看板・パッ ッケージ等 道明寺甕			
				昭和電工川崎事業所本事務所	—			
				川崎事業所内展示物	ガス循環機			
				デイ・シイ セメントサイロ	—			
				川崎河港水門	—			
				H19-17京浜工業	京浜工業地帯のインフラ施設	川崎河港水門	—	
	川崎市幸区	H19-17京浜工業	京浜工業地帯に関連する保存建築 物・展示物	東芝科学館の収蔵物群	国産初の電気冷蔵庫			
					国産初の電気洗濯機			
		H20-05家電	(株)東芝の家電製造関連遺産	東芝科学館の所蔵物	国産初の電気冷蔵庫			
					国産初の電気洗濯機			
					初期扇風機2台			
					国産初の電気掃除機			
					初期ラジオ3台			
					初期電気ストーブ2台			
					大理石時計			
					初期アイロン			
					蛍光灯（1号機）1本			
					法隆寺蛍光灯スタンド			
					献上蛍光灯スタンド			
					初期電球 1 球			
	初期家電ポスター・カタログ類一 式							
	川崎市高津区	H19-17京浜工業	京浜工業地帯に関連する保存建築 物・展示物	沼田記念館・ミットヨ博物館の収 蔵物群	戦前の国産計測機器類			
		H20-01工作機械・ 精密機械	国産精密計測機器類	沼田記念館・ミットヨ博物館の収 蔵物	国産精密計測機器			
	川崎市中原区	H19-17京浜工業	京浜工業地帯に関連する保存建築 物・展示物	川崎市市民ミュージアムの展示物	トーマス転炉			
	横浜市神奈川区	H19-17京浜工業	京浜工業地帯に関連する保存建築 物・展示物	日産自動車横浜工場1号館（現： 横浜工場ゲストホール・エンジン 博物館）	—			
				日産自動車横浜工場ゲストホー ル・エンジン博物館の収蔵物	ダットサン15型ロードスター			
7型エンジン								
495 c c エンジン部品								
ダットサンの出来るまで								
日本ビクター第一工場ファサード	—							
横浜市鶴見区	H19-17京浜工業	京浜工業地帯のインフラ施設	「電気 of 史料館」の送電遺産群	塔之沢線鉄塔				
				鬼怒川線鉄塔				
				旭変電所同期調相機				
	H20-05家電	横浜市内の家電製造関連遺産	電気 of 史料館の所蔵物	ボット 2 点				
				電気トースター				
				コンロ 2 点				
				テンビ				
				電気釜 2 点				
				ストーブ 8 点				
				電気火鉢 2 点				
				コタツ 3 点				
				電気座布団				
				扇風機19点				
				アイロン 6 点				
				洗濯機 2 点				
				掃除機 2 点				
				ラジオ10点				
				灯火管制セード 6 点				
				灯火管制電球23点				
				パン焼き器 1 点				
				電球71点				
				セード・ソケット52点				
				横浜市鶴見区～川 崎市川崎区	H19-17京浜工業	京浜工業地帯のインフラ施設	JR鶴見線 （旧鶴見臨港鉄道）	—
				横浜市中区	H19-05観光	ホテルニューグランド関連遺産	ホテルニューグランド本館	—
	H19-14横浜港	象の鼻地区の遺産	象の鼻地区		—			
	H19-14横浜港	新港ふ頭の遺産	新港ふ頭 新港ふ頭		— —			

			旧臨港線港二号橋梁	—
			旧臨港線港三号橋梁	—
			新港橋梁	—
			赤レンガ倉庫（旧：新港ふ頭保税倉庫一号倉庫）	—
			赤レンガ倉庫（旧：新港ふ頭保税倉庫二号倉庫）	—
			新港ふ頭の港湾施設	50トン定置式電気起重機
	H19-14横浜港	横浜港周辺の関連建築物群	横浜第2合同庁舎（旧：横浜生糸検査所）低層棟外壁	—
			横浜税関	—
			神奈川県立歴史博物館（旧：横浜正金銀行本店本館）	—
			神奈川県庁本庁舎	—
			横浜市開港記念会館（旧：開港記念横浜会館）	—
			横浜開港資料館旧館（旧：イギリス領事館）	—
			横浜情報文化センター（旧：横浜商工奨励館）	—
			ホテルニューグランド本館	—
			氷川丸	—
			日本郵船歴史博物館の収蔵物群	日本郵船歴史博物館の収蔵物群
	H20-19旧居留地レジャー	横浜市内の旧居留地時代のレジャー産業関連遺産	山手公園（旧山手68番館は外観を復元）	—
			横浜公園	—
			根岸森林公園（旧横浜競馬場、一等馬見所）	—
横浜市西区	H19-14横浜港	新港ふ頭の遺産	旧臨港線港一号橋梁	—
	H19-02造船 H19-14横浜港	横浜の造船関連遺産	日本丸メモリアルパーク（旧横浜船渠第1号ドック）	—
			ドックヤードガーデン（旧横浜船渠第2号ドック）	—
横浜市西区～横浜市中区 相模原市	H19-14横浜港	新港ふ頭の遺産	旧臨港線護岸	—
	H20-18水道	横浜市内所管の近代水道関連遺産	城山隧道	—
			旧三井用水取入口	—
			旧青山取入口と沈澱池	—
座間市	H20-03自動車産業	日産自動車㈱関連遺産	日産自動車㈱収蔵の国産車	ダットサン12型フェートン ダットサン14型ロードスター ダットサン14型ロードスター ダットサン15型ロードスター ダットサン15型ロードスター ダットサン15型フェートン ダットサン16型セダン ニッサン バン ダットサン17型フェートン ニッサン乗用車 ダットサン17型セダン
藤沢市	H20-03自動車産業	いすゞ自動車㈱関連遺産	いすゞ自動車㈱所蔵の国産車	スミダM型バス 戦前のバス・トラック用エンジン（計4基）
横須賀市	H20-16燈台	観音埼灯台	観音埼灯台	—
	H19-02造船	旧横須賀製鉄所関連遺産	旧横須賀製鉄所（乾ドック1号～3号）	—
			ヴェルニー記念館の所蔵物	スチームハンマー（旧横須賀製鉄所設置、1865年オランダ製、3トン門形）
			ヴェルニー記念館の所蔵物	スチームハンマー（旧横須賀製鉄所設置、1865年オランダ製、0.5トン片持ち形）
	H19-02造船	横須賀市浦賀の造船関連遺産	旧住友重機械工業浦賀艦船工場第1号ドック	—
			同 ポンプ施設	—
			ドックサイドクレーン	—
	H20-17通信	横須賀市の無線通信関連遺産	記念艦三笠の所蔵物	36式無線電信機（復元）
	H20-17通信	横須賀市の放送関連遺産	日本ビクター高柳記念館の収蔵物	「イ」の字の雲母板（世界で初めてブラウン管に映し出された被写体）
足柄下郡箱根町・小田原市	H19-05観光	富士屋ホテルと箱根観光関連遺産	富士屋ホテル（本館）	—
			富士屋ホテル（西洋館）	—
			富士屋ホテル（食堂棟）	—
			富士屋ホテル（花御殿）	—
			富士屋ホテル 別館（菊華荘）	—
			富士屋ホテル カスケードルーム	—
			富士屋ホテル 厨房	—
			国道1号：函嶺洞門	—
			国道1号：旭橋	—
			国道1号：千歳橋	—

静岡県		H19-05観光 H20-20大衆観光	富士屋ホテルと箱根観光関連遺産 箱根観光関連遺産	箱根登山鉄道：早川橋梁（通称「出山の鉄橋」） 箱根登山鉄道：箱根湯本～強羅間 隧道11ヶ所 箱根登山鉄道：箱根湯本～強羅間 橋梁18ヶ所	—
		H20-13橋梁（含：可動橋） H20-20大衆観光	箱根登山鉄道：早川橋梁 箱根観光関連遺産	箱根登山鉄道：早川橋梁（通称「出山の鉄橋」）（移設）	—
	中郡大磯町	H20-20大衆観光	湘南の海水浴関連遺産	大磯駅	—
	静岡市清水区	H20-16燈台	清水灯台	清水灯台	—
	浜松市天竜区	H20-10鉄道施設	天竜浜名湖鉄道(株)天竜二俣駅の関連遺産	扇形機関庫 転車台	— —
	浜松市中区	H20-17通信	浜松市の放送関連遺産	静岡大学高柳記念未来技術創造館の収蔵物	テレビジョンブラウン管 アイコノスコープ 技術資料
		H20-27中部木材	ヤマハ楽器関連遺産	ヤマハ来客会館の所蔵物	初期型ヤマハグランドピアノ
	伊豆の国市	H19-01黎明期	江川代官所による事業の関連遺産	菰山反射炉	—
	伊東市	H19-05観光	川奈ホテルと川奈観光関連遺産	川奈ホテル	—
				川奈ホテルゴルフコース：大島コース 川奈ホテルゴルフコース：富士コース	— —
	御前崎市	H20-16燈台	御前埼灯台	御前埼灯台	—
	下田市	H20-16燈台	神子元島灯台	神子元島灯台	—
	沼津市	H19-01黎明期	幕末の戸田村における事業の関連遺産	沼津市戸田造船郷土資料博物館の所蔵物	ヘダ号設計図 大工道具 ディアナ号模型 ヘダ号模型
		H20-27中部木材	製材業関連遺産	(株)富士製作所の保存機械	クラーク・ブラザーズ型 帯鋸盤 (米国クラーク・ブラザーズ社製)
	牧之原市	H19-11北日本石油	相良油田関連遺産	相良油田石油坑	—
				相良油田資料館の所蔵物	相良油田資料館の所蔵物
	焼津市	H20-02動力機関	赤阪鐵工所の内燃機関	(株)赤阪鐵工所の収蔵物	赤阪式無注水重油発動機

■ 近畿ブロックの近代化産業遺産

道府県名	所在市町村	ストーリー	遺産名	不動産	動産
滋賀県	近江八幡市	H19-04赤煉瓦	近江八幡市の赤煉瓦製造関連遺産（旧中川煉瓦製造所）	旧中川煉瓦製造所 ホフマン窯	－
				同 事務所	－
				同 機械場	－
				同 縄縫工場	－
	大津市	H19-05観光	琵琶湖ホテル関連遺産	旧琵琶湖ホテル（現琵琶湖大津館）	－
		H20-08鉄道トンネ	戦前の主要鉄道トンネル	旧逢坂山隧道（東口）	－
	大津市・京都市山科区・東山区・左京区	H19-24琵琶湖疏水	琵琶湖疏水関連遺産	琵琶湖疏水（第一疏水の第一・第二・第三隧道の出入口、第一堅坑、第二堅坑、日本初の鉄筋コンクリート橋 等）	－
	甲賀市	H19-23窯業	甲賀市の窯業（信楽焼）関連遺産	信楽焼登り窯（丸又製陶） 信楽焼登り窯（（有）丸由製陶）	－ －
	長浜市	H20-02動力機関	山岡発動機（現：ヤンマー(株)の内燃機関等	ヤンマー(株)滋賀研修所の収蔵物 ヤンマー(株)滋賀研修所の収蔵物	ヤンマー小形横形水冷ディーゼルエンジンH B形 ヤンマー石油発動機
	彦根市	H20-10鉄道施設		JR東海道本線河瀬駅の跨線橋（支柱のモニュメント）	
京都府	伊香郡余呉町		戦前の主要鉄道トンネル	旧柳ヶ瀬隧道	－
	京都市上京区	H19-24琵琶湖疏水	西陣織関連遺産（（財）西陣織物館所有物）	西陣織会館内所蔵物	ジャカード機（木製 200口 荒木小平作） ジャカード機（鉄製 400口 ヴェルドール式） 皇居御造営裂 阿国静舞の図掛軸
	京都市下京区	H20-10鉄道施設	旧梅小路機関区の関連遺産	扇形機関庫 転車台	－ －
	京都市中京区	H19-24琵琶湖疏水	理化学機器製造関連遺産（島津創業記念資料館及び所蔵物）	島津創業記念資料館 同 所蔵物	－ 医療用X線装置、工業用X線装置 等
	京都市東山区	H20-30関西高速鉄道	京阪電気鉄道関係関連遺産	東福寺変電所	－
	京都市伏見区	H19-28醸造業	伏見の日本酒醸造関連遺産	月桂冠大倉記念館 同 所蔵物 内蔵酒造場 月桂冠旧本社 月桂冠昭和蔵 旧・大倉酒造研究所 松本酒造酒蔵（仕込蔵、貯蔵	－ 伏見の酒造用具 － － － － －
		H19-28醸造業	伏見の淀川舟運関連遺産	－ － 三栖閘門 三栖閘門資料館（旧操作室）	三十石船（復元） 十石舟（復元） － －
		H20-10鉄道施設		JR奈良線稲荷駅のランプ小屋	－
	大津市・京都市山科区・東山区・左京区	H19-24琵琶湖疏水	琵琶湖疏水関連遺産	琵琶湖疏水記念館所蔵物 南禅寺境内水路閣 蹴上インクライン 蹴上浄水場 蹴上発電所	琵琶湖疏水記念館所蔵資料 － － － －
	綾部市	H19-13製糸	綾部市の製糸関連遺産	グンゼ記念館 グンゼ博物苑	－ －
	木津川市	H20-15治水・砂防	淀川水系の治水・砂防関連遺産	不動川砂防歴史公園	－
	京丹後市	H20-16燈台	経ヶ岬灯台	経ヶ岬灯台	－
	南丹市	H20-11森林鉄道	京都大学芦生研究林軌道	京都大学芦生研究林軌道	－
	八幡市	H20-30関西高速鉄道	京阪電気鉄道関係関連遺産	宇治川橋梁 木津川橋梁 橋本変電所	－ － －
	福知山市	H20-15治水・砂防	由良川水系の砂防関連遺産	雲原砂防施設群	－
	舞鶴市	H19-04赤煉瓦	舞鶴市の赤煉瓦製造関連遺産（旧神崎煉瓦）と建造物	舞鶴市立赤れんが博物館 舞鶴市政記念館 まいづる智恵蔵 舞鶴倉庫(株)北吸六号倉庫・七号倉庫 近畿財務局煉瓦倉庫 海上自衛隊舞鶴造修補給所No 2・No 3・No 4・No17倉庫 桂貯水池 岸谷貯水池 北吸浄水場第1配水池・第2配水池 JR舞鶴線第三・第四・第五・第六伊佐津川橋りょう	－ － － － － － － － － － － －

				JR舞鶴線第一・第二真倉トンネル	—
				JR舞鶴線清道トンネル	—
				JR舞鶴線白鳥トンネル	—
				市道北吸・桃山線北吸トンネル	—
				神崎煉瓦ホフマン式輪窯	—
				旧舞鶴要塞葦谷砲台	—
				旧舞鶴要塞金岬砲台	—
				旧舞鶴要塞旗山砲台	—
				旧舞鶴要塞建部山保塁砲台	—
				ユニバーサル造船(株)舞鶴事業所 第二倉庫	—
				ユニバーサル造船(株)舞鶴事業所 複写室	—
				ユニバーサル造船(株)舞鶴事業所 第1 HMW工場、第2 HM	—
				ユニバーサル造船(株)舞鶴事業所 メカトロ工場、機装工場	—
				ユニバーサル造船(株)舞鶴事業所 H T C機械工場	—
				ユニバーサル造船(株)舞鶴事業所 第三陸機工場	—
				ユニバーサル造船(株)舞鶴事業所 第4修理工場	—
				ユニバーサル造船(株)舞鶴事業所 第一機械工場	—
				ユニバーサル造船(株)舞鶴事業所 第2電気工場	—
福井県	勝山市	H19-22北陸絹	勝山市の絹織物関連遺産	勝山市旧機業場	—
				旧中尾発電所第1号発電機	—
				松文産業(株)旧女子寮	—
				(株)東野東吉織物工場	—
				ケイテール資料館の建物	—
				ケイテール資料館の所蔵物	いざり機 ボタン機 絹紋倫子織物(きぬもんりんず おりもの) 絹人絹交織織物(きぬじんけん こうしよくおりもの) ”KKク レープ” 人絹生機織物見本帳(じんけん きばたおりものみほんちょう)
	坂井市	H20-14港湾	三国港関連遺産	エッセル堤	—
	鯖江市	H19-22北陸絹	鯖江市の絹織物関連遺産	旧鯖江地方織物検査所	—
奈良県	敦賀市	H20-08鉄道トンネル	戦前の主要鉄道トンネル	旧柳ヶ瀬隧道	—
	福井市	H19-22北陸絹	福井市の絹織物関連遺産	旧福井精練加工株式会社社屋 (セーレン本館)	—
	生駒市	H20-20大衆観光	生駒山参詣等関連遺産(近畿日 本鉄道(株)生駒鋼索線)	—	コ1形車両
		H20-30関西高速鉄 道	近畿日本鉄道(株)関連遺産	(旧)生駒トンネル	—
	天理市	H20-05家電	シャープ(株)の家電製造関連遺産	歴史・技術ホールの所蔵物	徳尾錠(ベルトバックル) 早川式繰出鉛筆 国産第1号鉱石ラジオ受信機 シャープダイナ(ラッパ型ス ピーカー) 31型
	奈良市	H19-05観光	奈良ホテルと奈良観光関連遺産	奈良ホテル	—
				旧JR奈良駅舎	—
				大阪府立淀川工科高等学校の所 蔵物	50尺旋盤 農業用発動機 船舶用発動機
大阪府	大阪市旭区	H20-22技術者教育	大阪府立淀川工科高等学校関連 遺産	大阪府立淀川工科高等学校の所 蔵物	50尺旋盤 農業用発動機 船舶用発動機
	大阪市阿倍野区	H20-22技術者教育	大阪市立工芸高等学校関連遺産	本館校舎	—
	大阪市北区	H20-06化学工業	大阪市の化学工業関連遺産	独立行政法人造幣局 造幣博物 同 所蔵物	— 硫酸ソーダその他工業製品製造 設備の模型
		H20-15治水・砂防	淀川水系の治水・砂防関連遺産	淀川旧分流施設 毛馬第一閘門 淀川旧分流施設 毛馬洗堰	— —
		H20-21都市の娯 楽・消費文化	大阪市内の公会堂関連遺産	大阪市中央公会堂	—
		H20-29大阪経済・ 都市計画	中之島・船場・堂島の近代建築 物	大阪市中央公会堂 中央電気倶楽部	— —
		H20-29大阪経済・ 都市計画	大阪市の都市計画事業による道 路・橋梁	大江橋	—
	大阪市北区・中央 区	H20-29大阪経済・ 都市計画	大阪市の都市計画事業による道 路・橋梁	御堂筋 淀屋橋	— —
	大阪市北区、都島 区	H20-13橋梁(含: 可動橋)	桜宮橋	桜宮橋	—
		H20-29大阪経済・ 都市計画	大阪市の都市計画事業による道 路・橋梁	桜宮橋	—
	大阪市住之江区	H19-02造船	大阪市の造船関連遺産	名村造船所跡地	—

大阪市中央区	H19-29西日本綿産業	大阪市の綿産業関連遺産	綿業会館	—
	H20-02動力機関	山岡発動機（現：ヤンマー）の内燃機関等	大阪企業家ミュージアムの展示物	ヤンマー小形横形水冷ディーゼルエンジンH B 形
	H20-29大阪経済・都市計画	大阪市内の百貨店関連遺産	高島屋大阪店	—
	H20-29大阪経済・都市計画	近代大阪の企業家関連資料	大阪企業家ミュージアムの収蔵物	近代大阪の企業家に関する展示物
	H20-29大阪経済・都市計画	中之島・船場・堂島の近代建築物	大阪倶楽部 綿業会館	— —
大阪市西淀川区	H20-28食品・醸造	江崎グリコ関連資産	江崎記念館の所蔵物	創業者遺品、江崎利一考案のハート型ローラー・真空釜等、製品パッケージ・販促品、引換賞品類、「ケリコ」のおもちや、関連古写真・文書類
堺市堺区	H20-02動力機関	久保田鉄工所（現：㈱クボタ）の内燃機関	㈱クボタの収蔵物	農工用石油発動機A型
	H20-16燈台	旧堺燈台	旧堺燈台	—
堺市西区	H20-20大衆観光	浜寺の海水浴関連遺産	浜寺公園駅	—
	H20-30関西高速鉄道	南海電気鉄道本線関連遺産	浜寺公園駅 諏訪ノ森駅西駅舎	— —
池田市	H20-12私鉄沿線開発	阪急電鉄㈱による沿線開発関連遺産	池田文庫の所蔵物	室町販売区画計画図 広報誌「山容水態」 宝塚歌劇の公演ポスター・パンフレット1万点以上 豊中運動場資料 箕面動物園関連資料 ターミナルビル資料 阪急百貨店食堂資料
				箕面動物園関連資料 ターミナルビル資料 阪急百貨店食堂資料
				戦前の鉄道広告
				戦前の鉄道広告
門真市	H20-05家電	パナソニック㈱の家電製造関連遺産	松下幸之助歴史館の所蔵物	改良アタッチメントブラグ 二灯用クラスター（二股ソケット） スーパードライロン 角型ランプ 電気コタツ&電気コタツ用サーモスタット 3球1号型受信機（R-31）（ラジオ1号機）
				—
河内長野市	H20-20大衆観光	高野山参詣関連遺産（南海電気鉄道㈱高野線・鋼索線）	紀見トンネル	—
高石市	H20-30関西高速鉄道	南海電気鉄道本線関連遺産	高師浜駅	—
寝屋川市	H20-30関西高速鉄道	南海電気鉄道本線関連遺産	寝屋川車庫の保存車両	60形
東大阪市	H20-22技術者教育	大阪府立布施工科高等学校関連遺産	大阪府立布施工科高等学校の所蔵物	文部省I型木製グライダー（初級練習用）
	H20-30関西高速鉄道	近畿日本鉄道㈱関連遺産	（旧）生駒トンネル	—
泉南郡熊取町	H19-29西日本綿産業	熊取町の綿産業関連遺産	旧中林綿布工場（熊取交流センター棟瓦館）	—
			同 汽罐室	—
			同 受電室	—
			同 事務所棟	—
			同 機械類 同 機械類	ランカシャーボイラー 広幅綿織機
泉南郡田尻町	H19-29西日本綿産業	田尻町の綿産業関連遺産	田尻歴史館・旧谷口家吉見別邸	—
泉南郡岬町	H20-30関西高速鉄道	南海電気鉄道本線関連遺産	第一孝子越トンネル	—
三島郡島本町	H20-28食品・醸造	サントリー関連遺産	ウイスキー館（当時の建物を活用）	—
			同 所蔵物	山崎蒸溜所開設当時の蒸溜釜（初号釜） サントリーウイスキー白札（1929年発売）と当時の新聞広告（1932年） 「赤玉ポートワイン」（1907年発売）と当時の店頭ポスター（1922年）
兵庫県	神戸市北区	H20-18水道	神戸市所管の近代水道関連遺産	千苅ダム諸施設（千苅堰堤、千苅橋）
		H20-31西日本灌漑	いなみ野の灌漑関連遺産	山田川疏水関連施設（頭首工跡、隧道）
			山田池引水路・第三号隧道吐口	—

神戸市北区、三木市	H20-31西日本灌漑	いなみ野の灌漑関連遺産	淡河川疏水関連施設（頭首工、土塁水路、第十三号隧道、御坂サイフォン、第十九号隧道（芥子山隧道）呑口）	—
神戸市北区、神戸市西区	H20-31西日本灌漑	いなみ野の灌漑関連遺産	山田池	—
神戸市須磨区	H20-16燈台	旧和田岬灯台	旧和田岬灯台（移築）	—
神戸市中央区	H20-18水道	神戸市所管の近代水道関連遺産	布引水源池水道施設（布引五本松堰堤（布引ダム）、鼓瀧取水堰堤・雌瀧取水堰堤、分水堰堤・附属橋・締切堰堤・放水路、砂子橋）	—
	H19-27神戸港	神戸港の港湾施設群	神戸港新港第1突堤	—
			神戸港新港第2突堤	—
			神戸港新港第3突堤	—
			メリケン波止場	—
	H19-27神戸港	神戸税関本館	神戸税関本館	—
	H19-27神戸港	旧居留地煉瓦造下水道	旧居留地煉瓦造下水道	—
	H19-27神戸港	中央区海岸通の商業ビル群	旧居留地15番館	—
			海岸ビル	—
			神港ビル	—
			神戸朝日ビルディング（旧神戸証券取引所）（復元）	—
	H19-27神戸港	神戸港周辺の銀行ビル群	旧横浜正金銀行神戸支店（現：神戸市立博物館）	—
			旧三菱銀行神戸支店（現：ファミリーホール）	—
			旧ナショナルシティバンク神戸支店（現：大丸神戸店南第1別	—
			旧第一銀行神戸支店（現：みなと元町駅）	—
	H20-10鉄道施設	神戸市内の関連遺産	JR神戸駅舎	—
	H19-02造船	神戸市の造船関連遺産	川崎造船神戸工場第1号ドック	—
			8時間労働発祥之碑	—
神戸市灘区	H19-02造船	神戸市の造船関連遺産	神戸大学附属図書館の所蔵物	松方社長対職工側委員会見録
	H19-05観光	六甲山ホテルと六甲観光関連遺産	六甲山ホテル	—
			六甲ケーブル山上駅	—
			神戸ゴルフ倶楽部、クラブハウ	—
			旧小寺家住宅別荘（現甲南女子学園六甲山学舎）	—
	H19-28醸造業	灘五郷の日本酒醸造関連遺産	沢の鶴資料館	—
	H20-19旧居留地レジャー	神戸市内の旧居留地時代のレジャー産業関連遺産	神戸ゴルフ倶楽部、クラブハウス	—
神戸市西区、加古川市、明石市、加古郡稲美町	H20-31西日本灌漑	いなみ野の灌漑関連遺産	淡河川山田川疏水（淡山疏水）関連施設（練部屋分水所、平木橋、掌中橋、サイフォン遺構、土塁跡、岩岡支線第十七号池取水口サイフォン）	—
神戸市東灘区	H19-28醸造業	灘五郷の日本酒醸造関連遺産	菊正宗酒造記念館内「灘の酒造用具」	灘の酒造用具
			白鶴酒造資料館	—
神戸市兵庫区	H20-13橋梁（含：可動橋）	和田旋回橋	和田旋回橋	—
	H20-18水道	神戸市所管の近代水道関連遺産	鳥原ダム諸施設（鳥原貯水池立ヶ畑堰堤、鳥原水源池分水堰堤、鳥原放水路・貯水池放水門、鳥原貯水池管理事務所、鳥原貯水池放水路量水堰堤、鳥原貯水池放水路量水堰堤）	—
			天王谷取水堰堤	—
			旧奥平野浄水場急速ろ過場・配水池	—
			鳥原導水路石井川・天王谷川水路橋	—
明石市	H20-31西日本灌漑	いなみ野の灌漑関連遺産	淡山疏水記念碑	—
明石市、加古川市、高砂市、加古郡稲美町、加古郡加古川市	H20-31西日本灌漑	いなみ野の灌漑関連遺産	いなみ野ため池群	—
	H20-31西日本灌漑	いなみ野の灌漑関連遺産	雁戸井用水	—
朝来市	H19-25生野鉱山	生野・明延・神子畑鉱山関連遺産（通称：鉱石の道）	生野鉱山関連施設群（太盛地区）	—
			生野鉱山・甲5、6号社宅	—
			生野鉱山・寺の上社宅群	—
			トロコ道（口銀谷地区）	—
			生野鉱山官舎・社宅群	—
			生野鉱山関連施設群（金香瀬地区）	—
			鉱山町の町並み	—
			鷹ノ巣ダム及び送水路	—
			トロコ道（奥銀谷地区）	—
			羽瀧鉄橋	—

			神子畑鑄鉄橋	—
			神子畑選鉱場跡（シックナー）	—
			神子畑鉱山事務舎・ムーセ旧居	—
			神子畑選鉱場跡	—
	H20-13橋梁（含：可動橋）	神子畑鑄鉄橋	神子畑鑄鉄橋	—
		羽瀧鑄鉄橋	羽瀧鑄鉄橋（移設）	—
尼崎市	H19-26阪神工業	阪神工業地帯の製造業関連遺産	東洋精機(株) 本館事務所	—
			ユニチカ記念館（旧尼崎紡績本館事務所）	—
			同 所蔵物	写真・模型・文書・絵画等の展
			王子製紙(株) 神崎工場 KE コーター	—
			同 旧工場煉瓦塀	—
			日本スピンドル製造(株) 事務	—
			住友金属工業(株)鋼管カンパニー特殊管事業所 本館	—
			同 北1号館	—
			同 東1号館	—
			同 鋼管工場	—
			同 鋼管製造所東工場	—
			同 鍛造管工場	—
			ダイソー(株) 尼崎工場事務所	—
			同 食堂	—
			同 倉庫1（4棟）	—
			同 倉庫3	—
	H19-26阪神工業	阪神工業地帯のインフラ施設（尼崎市内の運河）	北堀運河	—
			西堀運河	—
			中堀運河	—
			東堀運河	—
	H19-29西日本綿産業	尼崎市の綿産業関連遺産	ユニチカ記念館（旧尼崎紡績本館事務所）	—
			同 所蔵物	写真・模型・文書・絵画等の展
	H20-02動力機関	山岡発動機（現：ヤンマー）の内燃機関等	ヤンマー(株)尼崎工場・陳列館の収蔵物	立型水冷4サイクルディーゼル ドイツMAN社世界最古の ディーゼルエンジン
	H20-06化学工業	尼崎市の化学工業関連遺産	ダイソー(株) 尼崎工場事務所	—
			同 食堂	—
			同 倉庫1（4棟）	—
			同 倉庫3	—
淡路市	H20-16燈台	江崎灯台	江崎灯台	—
洲本市	H19-29西日本綿産業	洲本市の綿産業関連遺産	旧紡績第2工場（洲本市立図書館）	—
			旧鐘紡洲本第3工場汽缶室（淡路ごちそう館「御食国」）	—
			旧原綿倉庫	—
			旧鐘紡洲本第2工場汽缶室（洲本アルチザンスクウェア）	—
宝塚市	H20-12私鉄沿線開発	阪急電鉄(株)による沿線開発関連遺産	宝塚文化創造館（宝塚音楽学校旧校舎）	—
宝塚市、西宮市	H20-18水道	神戸市所管の近代水道関連遺産	武庫川第一～第三橋梁	—
たつの市	H20-32瀬戸内製塩・醸造	龍野の醤油醸造業関連遺産	うすくち龍野醤油資料館 本館	—
			うすくち龍野醤油資料館 別館	—
西宮市	H19-05観光	甲子園ホテル関連遺産	旧甲子園ホテル（現 武庫川女子大学甲子園会館）	—
	H19-28醸造業	灘五郷の日本酒醸造関連遺産	宮水発祥之地石碑	—
			宮水庭園	—
			白鹿記念酒造博物館	—
			旧辰馬喜十郎邸	—
			白鷹禄水苑	—
			同 展示物	白鷹禄水苑「暮らしの展示室」 「集古館」展示物
			今津灯台	—
	H20-12私鉄沿線開発	阪急電鉄(株)による沿線開発関連遺産	関西学院建築物群	—
			神戸女学院建築物群	—
	H20-18水道	神戸市所管の近代水道関連遺産	上ヶ原浄水場関連施設（緩速ろ過池、調整池（上屋）、原水池・混薬室、沈殿池、急速ろ過	—
	H20-18水道	西宮市所管の近代水道関連遺産	武庫川浄水場浅井戸1号・2号	—
			ニテコ池（水源施設）	—
姫路市	H20-06化学工業	姫路市の化学工業関連遺産	ダイセル化学工業網干異人館	—
			田中マツチ(株)の所蔵物	燐寸（マツチ
	H20-18水道	姫路市所管の近代水道関連遺産	男山配水池	—
	H20-32瀬戸内製塩・醸造	赤穂の製塩業関連遺産	旧赤穂塩務局網干出張所	—

	姫路市、神崎郡福崎町・市川町・神河町、朝来市	H19-25生野鉱山	陸運関連遺産（生野鉱山寮馬車道（通称：銀の馬車道））	生野鉱山寮馬車道（通称：銀の馬車道）	—
	養父市	H19-25生野鉱山	生野・明延・神子畑鉱山関連遺産（通称：鉱石の道）	明神電車と蓄電池機関車	—
				明延鉱山探検坑道（旧世谷通洞坑）	—
				明盛共同浴場「第一浴場」建屋	—
	加古郡稲美町	H20-31西日本灌漑	いなみ野の灌漑関連遺産	草谷のマンボ跡	—
				加古大溝	—
				琴池下流のマンボ	—
				広谷池記念碑	—
		H19-18ワイン	稲美町のワイン醸造関連遺産	国指定史跡 播州葡萄園跡	—
				同 出土品	ガラス瓶等出土品
	神崎郡市川町、神崎郡福崎町	H20-31西日本灌漑	西光寺野疏水路関連遺産	西光寺野疏水路	—
	川辺郡猪名川町	H19-25生野鉱山	多田銀銅山関連遺産	多田銀銅山	—
和歌山県	有田市	H19-29西日本綿産業	有田市の綿産業関連遺産	旧和歌山紡績箕島工場倉庫	—
	橋本市	H20-20大衆観光	高野山参詣関連遺産（南海電気鉄道（高野線・鋼索線））	紀見トンネル	—
				（高野線）紀ノ川橋梁	—
				紀伊清水駅	—
				学文路駅	—
	和歌山市	H20-06化学工業	和歌山市の化学工業関連遺産	本州化学工業㈱の保存機械	ベンゼン精製装置
		H20-16燈台	友ヶ島灯台	友ヶ島灯台	—
		H20-30関西高速鉄道	南海電気鉄道本線関連遺産	第一孝子越トンネル	—
				第二貴志トンネル	—
				第三貴志トンネル	—
				紀ノ川橋梁（南海本線）	—
	伊都郡九度山町	H20-20大衆観光	高野山参詣関連遺産（南海電気鉄道（高野線・鋼索線））	丹生川橋梁	—
				九度山駅	—
				高野下駅	—
				下古沢駅	—
				上古沢駅	—
	伊都郡高野町	H20-20大衆観光	高野山参詣関連遺産（南海電気鉄道（高野線・鋼索線））	紀伊細川駅	—
				紀伊神谷駅	—
				極楽橋駅	—
				鋼索線（線路）	—
				高野山駅	—
	東牟婁郡串本町	H20-16燈台	潮岬灯台	潮岬灯台	—

中国ブロックの近代化産業遺産

道府県名	所在市町村	ストーリー	遺産名	不動産	動産
鳥取県	日野郡日南町	H20-07耐火煉瓦	若松鉱山（クロム鉄鉱）跡	コンプレッサ室	－
				同 ディーゼル発電室	－
				工作場	－
				火薬庫	－
				火薬類取扱所	－
				機械選鉱場	－
				破碎場	－
				貯鉱場（跡）	－
				索道中継所（跡）	－
				沈殿池	－
				受電所	－
				救護室	－
				鉱務所	－
				坑道・軌道・索道鉄塔（一部）	－
				索道起動所	－
				山神社	－
				油脂庫	－
				炭焼き窯	－
島根県	出雲市	H20-20大衆観光	出雲大社参詣関連遺産	旧大社本屋	－
				一畑電車(株) 出雲大社前駅	－
		H20-16燈台	出雲日御碕灯台	出雲日御碕灯台	－
	大田市	H19-23窯業	大田市の窯業（石州瓦製造）関連遺産	島田窯	－
	松江市	H20-16燈台	美保関灯台	美保関灯台	－
岡山県	八束郡東出雲町	H20-02動力機関	佐藤造機（現：三菱農機(株)）の内燃機関等	三菱農機(株)の収蔵物	サトー式稲麦こぎ機
				三菱農機(株)の収蔵物	サトー式炭火焼玉機関
	赤磐市	H20-10鉄道施設	各地の駅舎・跨線橋等	JR山陽本線熊山駅の跨線橋	
	浅口市	H20-10鉄道施設	各地の駅舎・跨線橋等	JR山陽本線金光駅の跨線橋	
	井原市	H19-29西日本綿産業	井原市の綿産業関連遺産	日本綿布 織布工場	－
				同 工場事務所	－
				同 煙突	－
				同 食堂	－
				同 染工場	－
	岡山市	H19-30瀬戸内銅	犬島精錬所関連遺産	犬島精錬所	－
	倉敷市	H19-29西日本綿産業	倉敷市の綿産業関連遺産	倉敷アイビースクエア（旧倉敷紡績所）	－
				倉紡記念館（旧倉敷紡績所原綿倉庫）	－
				倉紡記念館所蔵物	写真・模型・文書・絵画等の展
				児島虎次郎記念館（旧倉敷紡績所製品倉庫）	－
		H20-31西日本灌漑	高梁川東西用水関連遺産	高梁川東西用水酒津樋門	－
				高梁川東西用水組合事務所	－
	高梁市	H19-30瀬戸内銅	吉岡銅山関連遺産	笹畝坑道	－
				吉岡銅山遺跡（沈殿槽、ボタ山、精錬所、選鉱所、煙道、三番坑口）	－
				ベンガラ館（復元）	－
	玉野市	H20-09鉄道と港（連絡船）	宇高航路関連遺産	「宇高丸型」宇野航送場跡	－
	津山市	H20-10鉄道施設	旧津山機関区の関連遺産	扇形機関庫	－
				転車台	－
			JR因美線の関連遺産	JR美作河井駅の転車台	－
	備前市	H20-07耐火煉瓦	備前市の耐火煉瓦製造関連遺産	三石耐火煉瓦製造(株) 煙突	－
				備前市歴史民俗資料館の収蔵物	加藤忍九郎写真パネル
					坑夫取り立て免許状
					近代に生産された耐火煉瓦
					煉瓦製型用木槌
					石筆
広島県	広島市東区	H20-18水道	広島市所管の近代水道関連遺産	広島市水道資料館（旧牛田浄水場送水ポンプ室）	－
				同 所蔵物	旧牛田浄水場関連の資料等
	呉市	H19-02造船	旧呉海軍工廠関連遺産	呉海軍工廠 造船船渠大屋根（(株)アイ・エイチ・アイ マリンユナイテッド呉工場内）	－
				呉市海事歴史科学館（大和ミュージアム）の所蔵物	戦艦「大和」設計図面
					10分の1戦艦「大和」
					巡洋戦艦「金剛」搭載のヤーロー式ボイラー

				戦艦「大和」型150センチ探照灯 反射鏡
	H20-04航空機	呉市の航空機関連遺産	呉市海事歴史科学館の収蔵物	零式艦上戦闘機（六二型）
	H20-32瀬戸内製 塩・醸造	呉の日本酒醸造関連遺産	㈱三宅本店の明治庫	—
			㈱三宅本店の赤煉瓦煙突	—
竹原市	H20-32瀬戸内製 塩・醸造	竹原の日本酒醸造関連遺産	藤井酒造㈱の酒蔵	—
	H19-04赤煉瓦	竹原市の赤煉瓦製造関連遺産	輪環窯煙突部	—
東広島市	H20-32瀬戸内製 塩・醸造	西条の日本酒醸造関連遺産	金光酒造 醸造蔵	—
			同 赤煉瓦積煙突	—
			同 庭園	—
			賀茂泉酒造㈱ 酒泉館・藍泉館 （旧広島県西条清酒醸造支場）	—
			同 醸造蔵	—
			同 赤煉瓦積煙突	—
			賀茂輝酒造㈱ 醸造蔵	—
			同 赤煉瓦積煙突	—
			賀茂鶴酒造㈱ 洋館	—
			同 第4号蔵	—
			同 第4号蔵赤煉瓦積煙突	—
			亀齢酒造㈱ 事務所	—
			同 醸造蔵	—
			同 赤煉瓦積煙突	—
			西條鶴醸造㈱ 醸造蔵	—
			同 赤煉瓦積煙突	—
			山陽鶴酒造㈱ 醸造蔵	—
			千代乃春酒造㈱ 壺号蔵	—
			同 式号蔵	—
			同 赤煉瓦積煙突	—
			白牡丹酒造㈱ 天保庫	—
			同 仕込庫	—
			同 赤煉瓦積煙突（延宝庫、天 保庫）	—
			福美人酒造㈱ 事務所	—
			同 醸造蔵	—
			同 赤煉瓦積煙突	—
	H20-32瀬戸内製 塩・醸造	精米機関連遺産（㈱サタケ）	サタケ資料館の所蔵物	日本で初めて開発された酒造用 研削式精米機 （明治41年式第2佐竹精穀機）
安芸郡府中町	H20-03自動車産業	マツダ㈱関連遺産	マツダミュージアム収蔵の国産	マツダ三輪トラックTCS型
山口県	宇部市	H19-31北九州炭鉱	宇部炭鉱関連遺産	沖ノ山電車堅坑石垣
				常盤用水・常盤工業用水の放 水、受水関連施設
				旧宇部銀行本店
				石炭記念館の所蔵物
				炭鉱資料
				宇部市渡辺翁記念会館
				沖ノ山用水の旧桃山一号配水池 監視廊入り口と桃山配水計量室
山陽小野田市	H19-04赤煉瓦	山陽小野田市のセメント製造関 連遺産（旧小野田セメント）	旧小野田セメント製造株式会社 堅窯（通称：徳利窯）	—
			太平洋セメント(株)小野田工場 の展示物	蒸気機関（クリンカ粉砕用動 力）
			太平洋セメント(株)小野田工場 の展示物	製磚機
			山手倶楽部、旧小野田セメント 本社事務所	—
			住吉社宅（旧小野田セメント社 役員社宅）	—
	H19-23窯業	山陽小野田市の窯業（耐酸拓器 製造）関連遺産	旦の登り窯	—
			泥漉し場・バック・オロ跡（原 料陶土処理工程の一部）	—
			三好邸瓶垣	—
			歴史民俗資料館の所蔵物	皿山関係資料展示
	H20-02動力機関	黎明期の蒸気機関	太平洋セメント(株)小野田工場の 展示物	蒸気機関（クリンカ粉砕用動 力）
下関市	H20-09鉄道と港 （連絡船）	関門航路関連遺産	—	車両航送発祥の地碑
			—	下関鉄道栈橋跡碑
	H20-16燈台	角島灯台	角島灯台	—
下関市・北九州市 門司区	H20-08鉄道トンネ ル	戦前の主要鉄道トンネル	関門鉄道トンネル	—
萩市	H19-01黎明期	長州藩による事業の関連遺産	萩反射炉	—
			郡司鋳造所跡	—
			恵美須ヶ鼻造船所跡	—
防府市	H20-32瀬戸内製 塩・醸造	三田尻の製塩業関連遺産	三田尻塩田記念産業公園 復元 塩田	—
			英雲荘の所蔵物	入浜式製塩用具 49点

■ 四国ブロックの近代化産業遺産

道府県名	所在市町村	ストーリー	遺産名	不動産	動産
徳島県	吉野川市	H19-13製糸	四国地方の製糸関連遺産	旧郡是製糸工場	—
香川県	観音寺市	H20-31西日本灌漑	豊稔池	豊稔池	—
	坂出市	H20-16燈台	鍋島灯台	鍋島灯台	—
	善通寺市	H20-10鉄道施設	JR予讃線・土讃線の関連遺産	JR善通寺駅	—
	高松市	H20-20大衆観光	金刀比羅宮参詣等関連遺産（㈱高松琴平電気鉄道）	香東川橋梁	—
				—	1 0 0 0 形車輛
				—	3 0 0 0 形車輛
				—	5 0 0 0 形車輛
				元山駅本屋	—
				琴電屋島駅	—
				屋島登山鉄道(㈱屋島山上駅	—
		H20-16燈台	男木島灯台	男木島灯台	—
	綾歌郡綾川町	H20-20大衆観光	金刀比羅宮参詣等関連遺産（㈱高松琴平電気鉄道）	滝宮駅本屋	—
				綾川橋梁	—
	綾歌郡宇多津町	H20-32瀬戸内製塩・醸造	宇多津の塩業関連遺産	宇多津町産業資料館の所蔵物	塩作り工程をまとめたパネルや製塩道具等
				復元塩田	—
				旧仲樹塩田水門（移設）	—
				加茂文庫の所蔵物	「日本塩業研究会」の加茂詮（かもあきら）氏より寄贈された日本塩業に関する書籍（合計7,231点、うち413点を開架）
	木田郡三木町	H20-20大衆観光	金刀比羅宮参詣等関連遺産（㈱高松琴平電気鉄道）	新川橋梁	—
				鴨部川橋梁	—
				—	回転変流機
	小豆郡小豆島町	H20-32瀬戸内製塩・醸造	小豆島の醤油醸造業関連遺産	マルキン忠勇(㈱ マルキン醤油記念館(旧醤油醸造工場)	—
				マルキン忠勇(㈱ 醤油蔵	—
				正金醤油(㈱西諸味蔵	—
				正金醤油(㈱東諸味蔵	—
				正金醤油(㈱諸味蔵 ※旧山吉醤油諸味蔵	—
				ヤマサン醤油(㈱ 三階建て醤油醸造工場	—
				ヤマサン醤油(㈱、醤油蔵	—
				塩田家住宅	—
				金大醤油醤油蔵	—
				金大醤油諸味蔵	—
				左海醤油工業(㈱ 醤油醸造蔵	—
				左海醤油工業(㈱ 水圧式蓄量機小屋	—
				—	—
	仲多度郡琴平町	H20-10鉄道施設	JR予讃線・土讃線の関連遺産	JR琴平駅	—
	仲多度郡多度津町	H20-09鉄道と港（連絡船）	尾道多度津航路関連遺産	多度津港（多度津港旧一文字防波堤）	—
				多度津港（多度津港旧外港東防波堤）	—
				多度津港（多度津港旧外港西防波堤）	—
				—	—
		H20-10鉄道施設	JR予讃線・土讃線の関連遺産	多度津駅構内給水塔（2 箇所）	—
				多度津駅構内転車台	—
				—	旧多度津駅本屋階段手摺
				—	旧讃岐鉄道鬼瓦
				多度津工場内建造物（計7 棟）	—
	仲多度郡満濃町	H20-20大衆観光	金刀比羅宮参詣等関連遺産（㈱高松琴平電気鉄道）	土器川橋梁	—
	仲多度郡まんのう	H20-31西日本灌漑	満濃池	満濃池	—
愛媛県	大洲市	H20-13橋梁（含：可動橋）	長浜大橋	長浜大橋	—
	新居浜市	H19-30瀬戸内銅	別子銅山関連遺産	筏津坑跡	—
				日浦坑跡	—
				上部鉄道跡	—
				下部鉄道跡	—
				牛車道	—
				遠登志橋	—
				歓喜坑跡	—
				歓東坑跡	—
				第一通洞跡	—
				東延斜坑跡	—
				小足谷接待館跡	—
				小足谷劇場跡	—
				小足谷酒造所（醸造所）跡	—
				小足谷小学校跡	—
				大斜坑跡	—

				第三通洞跡	—
				東平第三変電所跡	—
				マイントピア別子東平ゾーン (東平貯鉱庫跡・東平選鉱所跡・保安本部跡等)	—
				東平歴史資料館の所蔵物	東平歴史資料館の所蔵物
				マイントピア別子端出場ゾーン (打除鉄橋・中尾トンネル等)	—
				旧端出場水力発電所	—
				第四通洞跡	—
				立川中宿 (立川精錬所跡)	—
				別子銅山記念館の所蔵物	別子銅山記念館の所蔵物
				山根製錬所跡煙突	—
				山根グラウンド石積	—
				旧広瀬邸	—
				広瀬歴史記念館の所蔵物	広瀬歴史記念館の所蔵物
				星越西洋住宅、所長宅等	—
				住友倶楽部	—
				旧住友銀行 (住友化学歴史資料館)	—
				「總開之記」碑	—
				旧別子病院	—
				口屋跡とあかがねの松	—
	松山市	H20-20大衆観光	道後温泉関連遺産	道後温泉本館	—
		H20-16燈台	釣島灯台	釣島灯台	—
	八幡浜市	H19-29西日本綿産業	八幡浜市の綿産業関連遺産	旧東洋紡績川之石工場 原綿倉	—
				同 仕上げ室	—
				同 娛樂堂	—
				同 レンガ塀 (東)	—
				同 レンガ塀 (西)	—
高知県	室戸市	H20-16燈台	室戸岬灯台	室戸岬灯台	—
	安芸郡馬路村	H20-11森林鉄道	魚梁瀬森林鉄道の関連遺産	五味ずい道	—
				河口ずい道	—
				堀ヶ生橋	—
	安芸郡北川村	H20-11森林鉄道	魚梁瀬森林鉄道の関連遺産	二股橋	—
				小島影橋	—
				立岡高架・奈半利川橋	—
	安芸郡田野町	H20-11森林鉄道	魚梁瀬森林鉄道の関連遺産	藤村製糸 工場建屋	—
	安芸郡奈半利町	H19-13製糸	四国地方の製糸関連遺産	同 西蔵	—
				同 東蔵	—
				同 倉庫	—
				同 石塀	—
				同 石塀	—
	安芸郡安田町	H20-11森林鉄道	魚梁瀬森林鉄道の関連遺産	オオムカエずい道	—
				明神口橋	—
				釜ヶ谷橋	—

九州・沖縄ブロックの近代化産業遺産

道府県名	所在市町村	ストーリー	遺産名	不動産	動産
福岡県	福岡市東区	H20-22技術者教育	九州大学工学部関連遺産	旧工学部本館	－
				旧工学部応用物質化学機能教室	－
				旧工学部超伝導システム科学研究センター	－
				旧道路工学実験室	－
				旧工学部航空工学教室	－
	北九州市小倉区	H20-01工作機械・精密機械	手動式計算器	北九州市立文学館の収蔵物	自働算盤(機械式卓上計算機)
	北九州市小倉北区	H20-33九州窯業	北九州市の衛生陶器・食器製造関連遺産	TOTO歴史資料館の所蔵物	TOTOの衛生陶器・食器遺産群
	北九州市小倉南区	H20-18水道	北九州市所管の近代水道関連遺産	道原貯水池	－
	北九州市戸畑区	H19-31北九州炭鉱	筑豊炭田からの石炭輸送・貿易関連遺産	旧松本家住宅	－
		H20-22技術者教育	九州工業大学関連遺産	九州工業大学表門(旧明治専門学校表門)	－
				九州工業大学表門守衛所(旧明治専門学校表門衛所)	－
				九州工業大学学生支援プラザ(旧明治専門学校標本資料室)	－
				九州工業大学の屋外展示物	バックトン引張試験機 ゐのくち式ポンプ 立て型削り盤(立て削り盤) 回転変流機 ペルトン水車 往復動型空気圧縮機
				九州工業大学実習工場A棟の所蔵物	平削盤 ジグボーラー ラジアルボール盤
				九州工業大学実験1号棟の所蔵	蒸気機関
	北九州市門司区	H19-31北九州炭鉱	筑豊炭田からの石炭輸送・貿易関連遺産	旧大阪商船ビル	－
				旧門司三井倶楽部	－
				旧門司税関	－
				JR門司港駅	－
				九州鉄道記念館(レトロパーク門司港)	－
		H20-09鉄道と港(連絡船)	関門航路関連遺産	JR門司港駅	－
		H20-17通信	北九州市の通信技術関連遺産	関門連絡船通路跡	－
				門司電気通信レトロ館	－
		H20-33九州窯業	北九州市の鉱滓煉瓦製造関連遺産	同 所蔵物	近代の電信機・電話機等
				北九州市門司麦酒煉瓦館※「煉」の字は正しくは「火へん+束」	－
				旧サッポロビール醸造棟	－
				赤煉瓦交流館(旧倉庫棟)※「煉」の字は正しくは「火へん+束」	－
		H20-16燈台	部埼灯台	部埼灯台	－
	北九州市八幡西区	H19-31北九州炭鉱	筑豊炭田からの石炭輸送・貿易関連遺産	福岡県立折尾高校の所蔵物	川ひらた
	北九州市八幡東区	H19-03鉄鋼	八幡製鉄所関連遺産	堀川運河	－
				東田第一高炉跡	－
				南河内橋	－
				中河内橋	－
				北河内橋	－
				猿渡橋	－
				旧本事務所	－
				旧修繕工場	－
				旧鍛冶工場及び所蔵資料	所蔵資料
				西田岸壁～松ヶ島岸壁	－
				河内貯水池	－
				大谷会館	－
				高見倶楽部	－
		H19-31北九州炭鉱	筑豊炭田からの石炭輸送・貿易関連遺産	茶屋町橋梁	－
	北九州市八幡東区・戸畑区	H19-03鉄鋼	八幡製鉄所関連遺産	くろがね線(旧名称:炭滓線)宮田山トンネル	－
	北九州市若松区	H19-31北九州炭鉱	筑豊炭田からの石炭輸送・貿易関連遺産	旧古河鉱業若松支店	－
		H20-18水道	北九州市所管の近代水道関連遺産	北九州市立若松市民会館の所蔵	川ひらた(復元)
	飯塚市	H19-31北九州炭鉱	筑豊炭田関連遺産	菖蒲谷貯水池	－
				旧伊藤伝右衛門邸	－
				巻き上げ台座	－
				嘉穂劇場	－
	大牟田市	H19-31北九州炭鉱	三池炭鉱関連遺産	宮原坑跡	－
				旧三池炭鉱職員社宅(白坑社宅)	－

			宮浦坑跡	—
			三池炭鉱専用鉄道電気機関車(保存)	三池炭鉱専用鉄道電気機関車
			旧三池集治監外塀・石垣	—
			三井港倶楽部	—
			三井港倶楽部の所蔵物	関連資料
			三池港および三池港閘門・ドック施設	—
			大金剛丸	—
			旧長崎税関三池支署	—
			三川坑跡	—
			三井化学(株)J工場及び労務館	—
			旧三川電鉄変電所	—
			万田坑跡	—
田川市	H19-31北九州炭鉱	筑豊炭田関連遺産	旧三井田川鉱業所伊田堅坑櫓	—
			旧三井田川鉱業所伊田堅坑第一煙突	—
			旧三井田川鉱業所伊田堅坑第二煙突	—
			田川市石炭・歴史博物館 炭鉱住宅(復元)	—
			田川市石炭・歴史博物館の所蔵物	炭坑資料
				炭鉱機械類
直方市	H19-31北九州炭鉱	筑豊炭田関連遺産	旧筑豊石炭鉱業組合直方会議所(直方市石炭記念館本館)	—
			旧奥野医院(直方市美術館)	—
			旧十七銀行直方支店(直方市美術館別館(アートスペース谷尾))	—
			旧堀三太郎邸跡(直方歳時館)	—
朝倉郡東峰村	H19-31北九州炭鉱	筑豊炭田からの石炭輸送・貿易関連遺産	日田彦山線宝珠山橋梁	—
遠賀郡芦屋町	H19-31北九州炭鉱	筑豊炭田からの石炭輸送・貿易関連遺産	芦屋町歴史民俗資料館の所蔵物	川ひらた
糟屋郡志免町	H19-31北九州炭鉱	志免鉱業所関連遺産	志免鉱業所堅坑櫓	—
			斜坑(第八坑連卸坑口)	—
			産業遺産収蔵庫の所蔵物	第八坑扇風機坑口プロペラ/その他出土遺物
			旧勝田線跡(志免鉄道記念公園、志免鉄道公園、上亀山駅公園、志免緑道公園)	—
京都郡苅田町	H20-02動力機関	戸畑鋳物(現:日立金属(株))の内燃機関	日立金属(株)鋳物記念館の収蔵物	トバタ式農工用小型石油発動機
田川郡赤村	H19-31北九州炭鉱	筑豊炭田からの石炭輸送・貿易関連遺産	内田三連橋梁	—
田川郡福智町	H19-31北九州炭鉱	筑豊炭田関連遺産	九州日立マクセル赤煉瓦記念館(旧三菱方城炭礦坑務工作室)	—
築上郡築上町	H19-31北九州炭鉱	筑豊炭田関連遺産	旧蔵内家住宅	—
佐賀県				
嬉野市	H20-33九州窯業	志田の窯業関連遺産	志田焼の里博物館	—
			志田焼資料館の所蔵物	志田焼及び関連資料
			志田の蔵	—
唐津市	H19-31北九州炭鉱	佐賀県の炭鉱関連遺産	旧高取家住宅	—
			旧三菱合資会社唐津支店本館	—
			旧杵島炭鉱大鶴鉱業所第二坑口	—
佐賀市	H19-01黎明期	佐賀藩による事業の関連遺産	築地反射炉跡	—
			徴古館の所蔵物	蒸気車雛形・蒸気船雛形(外輪・スクリュー) カノン砲雛形 湿板カメラ(レンズ付・レンズなし) 鍋島直正肖像写真他古写真 真空ポンプ他精煉方使用器具類 内外収集標本箱(仮称) 「鍋島直正公使節船乗込図」他絵巻物類 「長崎海軍伝習所之図」他絵巻物類 長崎警備関係古地図絵図類 長崎警備関係古地図絵図類 藩政時代関係古文書類
			佐賀城本丸歴史館の所蔵物	砲術備要 舶来大砲図 浦触写 大砲鑄造絵巻 多布施公儀石火矢鑄立所跡出土遺物

					29ドイムモルチール砲(オランダ製) 29ドイムモルチール砲(冠軍銘)
	西松浦郡有田町	H20-33九州窯業	有田の窯業関連遺産	香蘭社 本社社屋 香蘭社古陶磁資料館の所蔵物 深川製磁本店店舗 深川製磁本店 参考館の所蔵物 チャイナ・オン・ザ・パークの所蔵物	— 江戸末期から大正期の焼物 — 明治中期以降の焼き物 明治中期以降の焼き物
長崎県	雲仙市	H19-05観光	雲仙観光ホテルと雲仙観光関連遺産	雲仙観光ホテル 雲仙ゴルフ場 旧小濱鉄道トンネル群	— — —
	佐世保市	H19-01黎明期 H19-02造船	長崎の幕末造船関連遺産 旧佐世保海軍工廠関連遺産	ハウステンボスの船舶 第3船渠(旧第4船渠) 第4船渠(旧第7船渠) 第5船渠(旧第1船渠) 第6船渠(旧第3船渠) 250t槌型クレーン 旧館艦艇営業部・船舶営業部 第2船渠(旧第5船渠)	観光丸(復元:ハウステンボス観光船) — — — — — — —
	長崎市	H19-01黎明期 H19-02造船 H19-31北九州炭鉱 H20-17通信 H20-18水道 H20-19旧居留地レジャー H20-02動力機関 H20-16燈台	長崎の幕末造船関連遺産 長崎市の造船関連遺産 高島炭鉱関連遺産 長崎市の有線通信関連遺産 長崎市所管の近代水道関連遺産 長崎市内の旧居留地時代のレジャー産業関連遺産 黎明期の蒸気機関 伊王島灯台	小菅修船場跡 三菱重工業(株)長崎造船所史料館の所蔵物 小菅修船場跡 三菱重工業(株)長崎造船所史料館(旧木型場) 三菱重工業(株)長崎造船所史料館の所蔵物 北溪井坑跡 長崎市高島石炭資料館の所蔵物 端島(軍艦島) 海底線史料館(旧陸軍省臨時台湾電信建設部電源舎) 同 所蔵物 本河内高部ダム 国指定史跡出島和蘭商館跡内建造物 旧長崎内外クラブ 「わが国ボウリング発祥の地」の碑 三菱重工(株)長崎造船所史料館の収蔵物 伊王島灯台吏員退息所	— NSBM社製の堅削盤 泳気鐘 — — 国産陸用蒸気タービン 鋳鉄柱(明治初期の工場支柱) その他機械、資料、模型等 — 機具・道具、写真、模型等 — — 海底ケーブルの見本、海底ケーブル移動装置の一部、設船の模型、乗組員の制服 等 — — — — — —
大分県	佐伯市 日田市 別府市 玖珠郡玖珠町	H20-16燈台 H19-19金山 H20-20大衆観光 H20-10鉄道施設	水ノ子島灯台 鯛生金山関連遺産 別府温泉関連遺産 旧豊後森機関区の関連遺産	水ノ子島灯台 鯛生金山坑道 製錬所跡 竹瓦小路木造アーケード 竹瓦温泉 扇形機関庫 転車台	— — — — — — —
熊本県	荒尾市(大牟田) 宇城市 熊本市 人吉市 八代市	H19-31北九州炭鉱 H19-31北九州炭鉱 H20-14港湾 H19-29西日本綿産業 H19-32南九州 H20-10鉄道施設 H20-08鉄道トンネル H19-32南九州 H20-10鉄道施設	三池炭鉱関連遺産 三池炭鉱からの石炭輸送・貿易関連遺産 三角旧港(三角西港)施設関連遺産 熊本市の綿産業関連遺産 物資輸送関連遺産(肥薩線) JR肥薩線の関連遺産 JR肥薩線の関連遺産 物資輸送関連遺産(肥薩線) JR肥薩線の関連遺産	万田坑跡 三角旧港(三角西港)施設 熊本学園大学産業資料館(旧熊本紡績電気室)(移築) マミフラワーデザイン熊本教室 花峰館(旧鐘淵紡績熊本工場診療所)(移築) 大畑駅 大畑駅周辺の鉄道施設遺産群 大畑駅 石造りの給水塔 大畑駅 朝顔型噴水 矢岳駅 矢岳駅「SL展示館」の保存車 人吉機関車庫 人吉駅一番ホームの古レール 大畑駅周辺のループ・スイッチバック線 坂本駅 球磨川第一橋梁	— — — — — 蒸気機関車D51170 — — — — — —

宮崎県	葦北郡芦北町	H19-32南九州 H20-10鉄道施設	物資輸送関連遺産（肥薩線） JR肥薩線の関連遺産	白石駅	—
	球磨郡球磨村	H19-32南九州	物資輸送関連遺産（肥薩線）	球磨川第二橋梁	—
	えびの市	H19-32南九州 H19-32南九州 H20-10鉄道施設	物資輸送関連遺産（肥薩線） 物資輸送関連遺産（肥薩線） JR肥薩線の関連遺産	矢岳第一トンネル 真幸駅	扁額 —
	延岡市	H19-32南九州	延岡市の化学工業関連遺産	旭化成ケミカルズ(株)愛宕事業 旭化成せんい(株)ベンベルグ工 旭化成せんい(株)旧レーヨン工	カザレー式アンモニア製造装置 ハンク式紡糸機 バタワース式レーヨン紡糸機
	東臼杵郡諸塚村 南那珂郡南郷町	H19-32南九州 H20-16燈台	諸塚村の水力発電関連遺産 鞍埼灯台	塚原ダム（発電所） 鞍埼灯台	— —
鹿児島県	大口市	H19-32南九州	大口市の水力発電関連遺産	旧曾木第2発電所	—
	鹿児島市	H19-01黎明期	薩摩藩による事業の関連遺産 （集成館事業）	旧集成館 旧集成館機械工場（現尚古集成 館） 尚古集成館の所蔵物	— — NSBM社製の形削盤 銀板写真（島津斉彬像） 薩摩ガラス（薩摩切子・板ガラ ス・半球体ガラス） 木村嘉平関係資料（活版印刷道 具） 昇平丸模型
		H20-22技術者教育	鹿児島県立鹿児島工業高等学校 関連遺産	旧鹿児島紡績所技師館 煙突 鹿児島県立鹿児島工業高等学校 の所蔵物	— — コルニッシュボイラー 平削り盤 正面旋盤 形削り盤
	霧島市	H19-32南九州	物資輸送関連遺産（肥薩線）	大隅横川駅 嘉例川駅	— —
	南九州市	H20-04航空機	南九州市の航空機関連遺産	知覧特攻平和会館の収蔵物	三式戦闘機「飛燕」 （キ-61） 四式戦闘機「疾風」 （キ-84） 零式艦上戦闘機「零戦」 （A6M5） 一式戦闘機「隼」 （キ-43） （レプリカ）
	姶良郡加治木町	H19-01黎明期	薩摩藩による事業の関連遺産 （集成館事業）	森山家住宅旧作業場（移築：旧 集成館鋳物工場）	—
	姶良郡湧水町	H19-32南九州	物資輸送関連遺産（肥薩線）	湧水町に残るアーチ煉瓦暗渠 吉松駅横の石倉（燃料庫） 吉松駅前の保存車両	— — 蒸気機関車「C5552号」
		H20-10鉄道施設	JR肥薩線の関連遺産	吉松駅の燃料庫	—
	熊毛郡屋久島町	H20-11森林鉄道	安房森林鉄道	安房森林鉄道	—
	糸満市	H19-33沖縄	糸満市の製糖関連遺産	高嶺製糖工場跡 廃蜜タンク 同 工場の門柱	— —
	島尻郡南大東村	H19-33沖縄	南大東村の製糖関連遺産	ふるさと文化センターの所蔵物	蒸気機関車 ディーゼル機関車
	島尻郡北大東村	H19-33沖縄	燐鉱石採掘関連遺産	旧東洋製糖北大東出張所跡 旧東洋製糖燐鉱石貯蔵庫跡	— —
	八重山郡竹富町	H19-33沖縄	西表島の炭鉱関連遺産	内離島坑口 内離島送風用煙突 内離島集落跡 宇多良炭鉱跡 トロッコの支柱 宇多良炭鉱跡 橋梁跡	— — — — —

略号	タイトル
H20-01 工作機械・精密機械	近代の『日本のものづくり』を根底から支えた工作機械・精密機器の歩みを物語る近代化産業遺産群
H20-02 動力機関	重工業から農林漁業まで幅広い産業を支えた蒸気・内燃機関発達の歩みを物語る近代化産業遺産群
H20-03 自動車産業	トラックにはじまり大衆車量産の基礎を築くに至った自動車産業の歩みを物語る近代化産業遺産群
H20-04 航空機	欧米諸国を驚愕させるまでに急成長を遂げた航空機産業の歩みを物語る近代化産業遺産群
H20-05 家電	創意工夫や経営革新により発展の礎を築いた家電製造業の歩みを物語る近代化産業遺産群
H20-06 化学工業	先人のベンチャー・スピリットが花開き多岐に発展した化学工業の歩みを物語る近代化産業遺産群
H20-07 耐火煉瓦	産業用としての耐火煉瓦製造の進展と原料開発の歩みを物語る近代化産業遺産群
H20-08 鉄道トンネル	山岳・海峡を克服し全国鉄道網形成に貢献したトンネル建設等の歩みを物語る近代化産業遺産群
H20-09 鉄道と港（連絡船）	海峡をつなぎ人々や物資の往来を支え続けた鉄道連絡船の歩みを物語る近代化産業遺産群
H20-10 鉄道施設	全国に遍く人と物を運び産業近代化に貢献した鉄道施設の歩みを物語る近代化産業遺産群
H20-11 森林鉄道	山間地の産業振興と生活を支えた森林鉄道の歩みを物語る近代化産業遺産群
H20-12 私鉄沿線開発	鉄道を軸とする多角経営により創造された『私鉄沿線生活文化圏』の発展の歩みを物語る近代化産業遺産群
H20-13 橋梁（含：可動橋）	大量輸送を支えるため近代化・国産技術化が急がれた鉄橋・鋼橋の歩みを物語る近代化産業遺産群
H20-14 港湾	海運業隆盛の基礎となつた港湾土木技術の自立・発展の歩みを物語る近代化産業遺産群
H20-15 治水・砂防	国土の安全を高め都市生活や産業発展の礎となった治水・砂防の歩みを物語る近代化産業遺産群
H20-16 燈台	安全な船舶航行に貢献し我が国の海運業等を支えた燈台等建設の歩みを物語る近代化産業遺産群
H20-17 通信	情報伝達の質・量を飛躍的に拡大させ社会変革をもたらした電気通信技術の歩みを物語る近代化産業遺産群
H20-18 水道	清潔な水を大量に供給し都市の生活・産業の発展を支えた近代水道の歩みを物語る近代化産業遺産群
H20-19 旧居留地レジャー	旧居留地を源として各地に普及した近代娯楽産業発展の歩みを物語る近代化産業遺産群
H20-20 大衆観光	社寺参詣や温泉観光・海水浴に端を発する大衆観光旅行の歩みを物語る近代化産業遺産群
H20-21 都市の娯楽・消費文化	近代社会の発展とともに花開いた都市の娯楽・消費文化の歩みを物語る近代化産業遺産群
H20-22 技術者教育	質量ともに豊富な人材を供給し我が国の産業近代化を支えた技術者教育の歩みを物語る近代化産業遺産群
H20-23 北海道赤煉瓦	北海道に適した建設材料として建造物の近代化に貢献した赤煉瓦製造業発展の歩みを物語る近代化産業遺産群
H20-24 道北・道東開拓	道北・道東の原野と山岳を拓いて進められた産業開発と交通網整備の歩みを物語る近代化産業遺産群
H20-25 東北開発	東北地方の産業振興の基礎を築いた水資源・交通・都市基盤整備の歩みを物語る近代化産業遺産群
H20-26 東京都市計画	『近代国家に相応しい首都へ』今日の東京の礎を築いた都市形成の歩みを物語る近代化産業遺産群
H20-27 中部木材	森林資源と伝統技術を基盤として多分野に発展した東海地方の木材加工業の歩みを物語る近代化産業遺産群
H20-28 食品・醸造	伝統食品の近代化や新たな食文化の創造に挑んだ中部・近畿の食品製造業の歩みを物語る近代化産業遺産群
H20-29 大阪経済・都市計画	『商都から近代経済都市へ』産業近代化と先進的都市計画による大阪発展の歩みを物語る近代化産業遺産群
H20-30 関西高速鉄道	競争と進化の末に関西経済産業のすそ野を拡大させた都市間高速電車の歩みを物語る近代化産業遺産群
H20-31 西日本灌漑	地域住民の熱意と努力により進められた瀬戸内海沿岸の灌漑施設整備の歩みを物語る近代化産業遺産群
H20-32 瀬戸内製塩・醸造	瀬戸内海沿岸の気候風土に育まれた製塩業・醸造業の近代化の歩みを物語る近代化産業遺産群
H20-33 九州窯業	多様な製品開発と生産能力の向上による九州北部の窯業近代化と発展の歩みを物語る近代化産業遺産群

略号	タイトル
H19-01黎明期	『近代技術導入事始め』海防を目的とした近代黎明期の技術導入の歩みを物語る近代化産業遺産群
H19-02造船	欧米諸国に比肩する近代造船業成長の歩みを物語る近代化産業遺産群
H19-03鉄鋼	鉄鋼の国産化に向けた近代製鉄業発展の歩みを物語る近代化産業遺産群
H19-04赤煉瓦	建造物の近代化に貢献した赤煉瓦生産などの歩みを物語る近代化産業遺産群
H19-05観光	外貨獲得と近代日本の国際化に貢献した観光産業草創期の歩みを物語る近代化産業遺産群
H19-06北海道石炭	我が国の近代化を支えた北海道産炭地域の歩みを物語る近代化産業遺産群
H19-07北海道食品	北海道における近代農業、食品加工業などの発展の歩みを物語る近代化産業遺産群
H19-08製紙業	洋紙の国内自給を目指し北海道へと展開した製紙業の歩みを物語る近代化産業遺産群
H19-09東北鉱山	有数の金属供給源として近代化に貢献した東北地方の鉱山の歩みを物語る近代化産業遺産群
H19-10常磐鉱工業	京浜工業地帯の重工業化と地域の経済発展を支えた常磐地域の鉱工業の歩みを物語る近代化産業遺産群
H19-11北日本石油	新潟など関東甲信越地域で始まった我が国近代石油産業の歩みを物語る近代化産業遺産群
H19-12足尾	銅輸出などによる近代化への貢献と公害対策への取組みに見る足尾銅山の歩みを物語る近代化産業遺産群
H19-13製糸	『上州から信州そして全国へ』近代製糸業発展の歩みを物語る富岡製糸場などの近代化産業遺産群
H19-14横浜港	『貿易立国の原点』横浜港発展の歩みを物語る近代化産業遺産群
H19-15両毛織物	優れた生産体制等により支えられる両毛地域の絹織物業の歩みを物語る近代化産業遺産群
H19-16醤油	激しい産地間競争等を通じ近代産業へと発展した利根川流域等の醸造業の歩みを物語る近代化産業遺産群
H19-17京浜工業	『重工業化のフロントランナー』京浜工業地帯発展の歩みを物語る近代化産業遺産群
H19-18ワイン	官民の努力により結実した関東甲信越地域などにおけるワイン製造業の歩みを物語る近代化産業遺産群
H19-19金山	近代技術による増産を達成し我が国近代化に貢献した佐渡、鯛生両鉱山の歩みを物語る近代化産業遺産群
H19-20中部電源	近畿の経済や中部のモノづくりを支えた中部山岳地域の電源開発の歩みを物語る近代化産業遺産群
H19-21繊維・機械	我が国モノづくりの中核を担い続ける中部地域の繊維工業・機械工業の歩みを物語る近代化産業遺産群
H19-22北陸絹	『羽二重から人絹へ』新たなニーズに挑み続けた福井県などの織物業の歩みを物語る近代化産業遺産群
H19-23窯業	輸出製品開発や国内需要拡大による中部、近畿、山陰の窯業近代化の歩みを物語る近代化産業遺産群
H19-24琵琶湖疏水	京都における産業の近代化の歩みを物語る琵琶湖疏水などの近代化産業遺産群
H19-25生野鉱山	我が国鉱業近代化のモデルとなった生野鉱山などにおける鉱山の歩みを物語る近代化産業遺産群
H19-26阪神工業	『軽工業から重工業へ・河岸部から臨海部へ』阪神工業地帯発展の歩みを物語る近代化産業遺産群
H19-27神戸港	商業貿易港として発展し続ける神戸港の歩みを物語る近代化産業遺産群
H19-28醸造業	日本酒製造業の近代化を牽引した灘・伏見等の醸造業の歩みを物語る近代化産業遺産群
H19-29西日本綿産業	『東洋のマンチェスター』大阪と西日本各地における綿産業発展の歩みを物語る近代化産業遺産群
H19-30瀬戸内銅	地域と様々な関わりを持ちながら我が国の銅生産を支えた瀬戸内の銅山の歩みを物語る近代化産業遺産群
H19-31北九州炭鉱	産炭地域の特性に応じた近代技術の導入など九州・山口の石炭産業発展の歩みを物語る近代化産業遺産群
H19-32南九州	九州南部における産業創出とこれを支えた電源開発・物資輸送の歩みを物語る近代化産業遺産群
H19-33沖縄	近代の沖縄経済に貢献した『2つの黒いダイヤ』製糖、石炭両産業の歩みを物語る近代化産業遺産群

近代化産業遺産「観光」活用ガイド

平成 22 年 3 月

編集・発行：経済産業省 地域経済産業グループ
東京都千代田区霞が関1-3-1

電話：03-3501-1511 (代表)



経済産業省

リサイクル適正 **A**

この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。